# 第41回国民体育大会秋季大会

ぶどうとワインの
ふるさと——かつぬま

# バドミントン



●期日　昭和61年10月13日(月)～10月16日(木)
●会場　勝沼町町民体育館（山梨県東山梨郡勝沼町）
●主催　財団法人 日本体育協会・文部省・山梨県・勝沼町
●主管　財団法人 日本バドミントン協会

'86

（日体協マーク）

## アマチュア・スポーツマンのありかた

「日本体育協会スポーツ憲章」抜すい

- スポーツを愛し、楽しむために、自発的に行う。
- 競技規則はもとより、自らの属する団体の規則を遵守し、フェアープレーに終始する。
- 常に相手を尊重しつつ、自己の最善を尽くす。
- スポーツを行うことによって、自らの物質的利益を求めない。
- スポーツによって得た名声を、自ら利用しない。

▼競技会場　勝沼町町民体育館



# 国民体育大会マーク・第41回国民体育大会シンボルマーク・テーマ・スローガン

## 国民体育大会マーク



昭和22年6月の大日本体育会(現日本体育協会)理事会で、国民体育大会のシンボルとして採用することに決定したものである。30度右傾斜の赤色の火炎を直径10分の1幅の紺青色の円帯で囲んである。

## シンボルマーク



山梨の象徴である富士山を中心にして、ふれあいの輪をひろげる山梨県民の心を表わし、下の2本の波はやすらぎのある甲斐路と躍動する山梨県民のロマンを表現している。

## テーマ

# かいじ国体

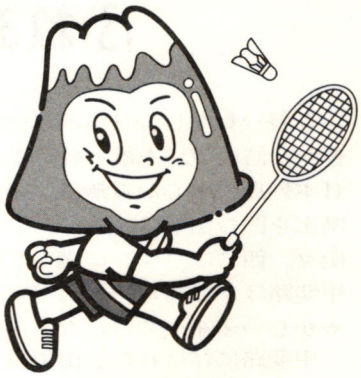
## スローガン

# ふれあいの輪をひろげよう

とおいむかし、日本武尊(やまとたけるのみこと)の神話も含めて、甲斐路はすべて美しく豊かな詩(うた)を歌い続けた道である。
日本列島の中心から無限にのびる路々である。
県土を囲む山々は、南にあこがれの富士山を、北に雄大な八ヶ岳を、そして、東に大菩薩の山々、西にはロマンに満ちた南アルプスの連山、ここはそのまま、日本の心のふるさと。
甲斐路は、これらの大自然と人々の心を結びつけて、そこに新しい夢と力を創造する。かがやかしい未来へのはばたきを生む。
甲斐路に結ばれた、山梨県下90か所を会場とするふれあいの広場に、明治、大正、昭和の世代が、手と手をつなぎ、日本の心を求め合う。
大きな大きな輪ができあがる。———この輪を世界に向けてひろげよう。

# プログラム目次


あ い さ つ……2
歓迎のことば……3
競技会役員……6
競技役員……9
競技会係員……11
競技補助員……13
協力団体・機関……15
天皇杯・皇后杯授与規程……16
大会会長トロフィー授与規程……17
競技成績採点方法……18
式典次第……19
諸会議日程……20
大会歌「若い力」……21
山梨県の歌……22
勝沼町町歌……23
式典入退場図……24
競技日程……26
競技前の注意……27
組み合わせ表……28
練習会場使用日程……30
バドミントン競技の見かた……32



都道府県別参加人員一覧表……37
出場監督・選手一覧表……38
男女総合（天皇杯得点）成績一覧表……50
女子総合（皇后杯得点）成績一覧表……51
過去の成績一覧表……52
競　技　記　録……65
競技会場及び練習会場案内全図……68
競技会場全体図……69
競技会場配置図……70
観覧席配置図……71
練習会場案内図……72
(財)日体協・文部省・都道府県本部宿舎一覧表……76
役員・監督・選手宿舎一覧表……78
競技会関係電話番号一覧表……82
期間中の医療救護……83
競技別会場地一覧図……84
宿　舎　案　内　図……85

《巻末グラビア》

勝沼町の紹介コーナー「かつぬま散歩」

# ごあいさつ



財団法人 日本バドミントン協会

会 長 桜内 義雄

第41回国民体育大会バドミントン競技会の開催にあたり、一言ごあいさつを申し上げます。

昨年の鳥取県大栄町での「わかとり国体」より一か年の今日まで、我が国のバドミントン競技は青少年や家庭婦人を中心に国民各層にわたり着実に愛好者を増してまいりました。「国民の間にスポーツを普及し、健康増進と体力の向上を図り、明るい豊かな生活の実現」を目指す国民体育大会の主旨に思いをいたすとき、バドミントン競技の進展は誠に欣快と存ずる次第であります。

この一年間をかえりみますと、全日本総合選手権大会をはじめ、全日本社会人選手権大会等各種大会が盛大に開催され、特に高齢化社会の中、全日本シニア大会や全日本家庭婦人大会の盛り上りは、生涯スポーツの明るい指標といえましょう。また、6年後のオリンピックから正式競技となり、国外において活躍できる優秀選手の強化育成を急がなければなりません。このような時期に、本大会に参加されます選手の皆さんには、スポーツマン精神のもとに日頃培われた力と技を遺憾なく発揮され、立派な成果をあげられますよう期待いたします。

終りに、本大会開催にあたり、準備万端お世話下さいました山梨県、ならびに地元勝沼町の関係各位に対して、心から厚く御礼申し上げごあいさつといたします。

# 歓迎のことば



第41回国民体育大会 山梨県実行委員会会長

山梨県知事　望月　幸明

秀峰富士を仰ぐ山紫水明の地ここ山梨に、天皇陛下の御臨席を賜り、全国各地から多数の役員・選手の皆様をお迎えして、第41回国民体育大会秋季大会を盛大に開催できますことは、83万県民にとりまして、このうえもない喜びであり、心から歓迎を申しあげます。

私たちは、このたびの国民体育大会を開催するにあたり、豊かな自然に囲まれ、夢とロマンに満ちあふれた山峡（かまかい）の路――甲斐路――にちなみ、テーマを「かいじ国体」とし、「ふれあいの輪をひろげよう」をスローガンに、簡素な中にも心が通う国体とするため、県民あげて諸準備を進めてまいりました。

選手の皆様には、日頃培われました力と技を存分に発揮され、栄えある郷土の代表として、立派な成果をあげられますよう切望いたします。また、この機会に本県の美しい自然を満喫されるとともに、こまやかな人情にも接していただき、ふれあいの輪を広げ、「かいじ国体」を思い出深いものにしていただきたいと願っております。

おわりに、本大会の開催にあたり、関係各位から寄せられました多大な御支援と御協力に対し、厚く御礼を申し上げ歓迎のことばといたします。

# 歓迎のことば



第41回国民体育大会 勝沼町実行委員会会長

勝沼町長　佐藤　嘉明

手を伸ばせば、スーッと染まってしまいそうな盆地の青空に、鮮やかなコントラストを描くブドウ畑のスロープと紫玉の甲州種ブドウ。ぶどうとワインのふるさと――勝沼は今、四季を通じて最もよい季節です。このようなときに、全国の精鋭のみなさんをお迎えして、第41回国民体育大会かいじ国体バドミントン競技会を開催できますことは、私たち町民にとって大きな喜びであり、心から歓迎したいという気持ちでいっぱいです。

勝沼町はブドウ栽培1,200余年、ワイン造り100余年の歴史と伝統を持つ町です。この伝統は、先人の絶ゆまぬ努力によって営々と受け継がれ、〝ブドウ・ワイン文化〟とも言える独自の生活文化を、この地に形づくってきました。この情熱をかいじ国体に――と私たちは力を合わせて準備に取り組みました。会場を飾るブドウ盆栽、みなさんに贈る記念品の数々は、町民ボランティアのかたが何年も前から、丹精こめて作りあげたものです。すべての町民が一役を担い、みなさんの生涯の思い出となるように、精いっぱいのおもてなしをしたいと思います。ぜひ、日ごろ鍛えた練習の成果を存分に発揮してください。ひたむきなプレーから、勝敗を越えた友情の輪が大きく広がることでしょう。ご健闘をお祈りするとともに、かいじ国体を開催するにあたり、ご尽力いただいた多くの関係者のみなさまに、深く感謝を申しあげ、歓迎のことばといたします。

# 歓迎のことば



山梨県バドミントン協会

会長　原　二三雄

第41回国民体育大会バドミントン競技会が〝かいじ国体〟をテーマに、「ふれあいの輪をひろげよう」のスローガンのもと、全国各地の激しい予選を勝ち抜かれた精鋭と、役員の皆様をお迎えして、「ぶどうとワインのふるさと」勝沼町において開催できますことは、山梨県バドミントン協会にとりまして、このうえもない喜びであり、心から歓迎申し上げます。

勝沼町は山梨県のほぼ中央にあって、ぶどう栽培1,200余年、ワイン醸造100余年の歴史を持つ町で、全国にも珍しい広大なぶどう畑のスロープと、独自の〝ぶどう文化〟を築きあげてきました。選手のみなさんには、この「ぶどうとワインのふるさと」勝沼町で、日ごろ鍛えられた練習の成果を十分に発揮していただき、郷土の栄誉とスポーツの栄光のため、悔いのない試合をして、終生の良き思い出となりますよう熱闘を期待しております。

終わりに、本大会を開催するにあたり、格別のご指導、ご教示を賜りました財団法人日本バドミントン協会をはじめ、絶大なるご支援、ご協力をお寄せいただきました勝沼町、ならびに関係各位に心から厚く御礼申し上げますとともに、参加選手の皆様のご活躍をお祈りしまして、歓迎のことばといたします。

# 競技会役員

（順不同）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 名誉会長 | 佐藤嘉明 | | | | |
| 会長 | 桜内義雄 | | | | |
| 副会長 | 阪本晋 | 真藤恒 | 柳川覚治 | | |
| | 原二三雄 | 三森保平 | | | |
| 顧問 | 三枝紀念 | 三森攷記 | 石渡俊一 | 岩崎純三 | |
| | 奥田敬和 | 北口博 | 柴田勝治 | 地崎宇三郎 | |
| | 内藤健 | 永末英一 | 西村尚治 | 林義郎 | |
| | 藤田義光 | 松下正寿 | 山崎武三郎 | 渡辺英央 | |
| | 遠井稔男 | 清藤六郎 | 佐々木洋平 | 森康 | |
| | 鈴木辰男 | 板垣隆房 | 布引修二 | 阿久津順一 | |
| | 日野貞夫 | 大須田良作 | 須田勝勇 | 玉手庸 | |
| | 大山茂 | 吉川芳男 | 中村伝 | 清水規矩男 | |
| | 宮下明 | 大永武二 | 西澤鉄太郎 | 後藤淳 | |
| | 野呂昭彦 | 神谷一三 | 栗本藤四郎 | 岸久雄 | |
| | 今井慎雄 | 藤田庸右 | 坂口常博 | 成相安信 | |
| | 石田祥史 | 天野辰雄 | 池上任 | 俊成薫 | |
| | 結城健輔 | 四島司 | 小原嘉文 | 鈴田正武 | |
| | 脇屋長可 | 相澤尚夫 | 稲福盛輝 | | |
| 参与 | 飯島勝長 | 丹沢正彦 | 坂本袈裟敏 | 山口晋吾 | |
| | 野呂青峰 | 中川進 | 古屋文造 | 吉原康一 | |
| | 内田幸明 | 宮原文雄 | 深沢寛男 | 雨宮親 | |
| | 小川道雄 | 小倉弘 | 鈴木煌 | 佐藤伊織 | |
| | 原国男 | 平山武夫 | 天野王雄 | 内田定男 | |
| | 千野修学 | 風間武重 | 辻定嗣 | 里吉文善 | |
| | 内田正雄 | 上矢龍男 | 三森祐昌 | 小林行男 | |
| | 秋山隆治 | 市川徳郎 | 前島精造 | 前田克己 | |
| | 山口利雄 | 辻正文 | 内田正臣 | 大島勝己 | |
| | 三科金之助 | 野中幸夫 | 武井教蔵 | 松野辰也 | |
| | 冨田佳行 | 辻智秀 | 辻寛 | 杉田由彰 | |

芦沢友久　石黒春仁　樋口圭也　武藤勝己
平塚芳行　志村五郎　野田栄富　秋山良一
有賀清弘　三井和夫　平塚儀　川崎潔
小越傳造　高野慶貴　田中春雄　三森正光
宮崎一雄　風間弘　三橋正男　高野武治
佐藤正彦　市川正文　吉田義朗　近藤勇雄
小川康紀　輿石旭　松島義雄　丸山千代
辻村しげ　宮慎助　内田賢碩　山下茂子
三井利子　鈴木信　河村隆昌　海沼世紀
雨宮茂男　樋口光政　小沢良平　渡辺義冬
奈良喜久子　飯島イヅモ　金井達志　塩野寿々江
長田さと子　窪川博之　萩原健児　石井章
伊藤誠吉　初鹿野峰雄　角田袈裟三　石田保廣
石部晴一　保延尚二　矢口和人　相沢義明
大須賀芳雄　若林幹人　石原新一　広瀬真襲
三枝三樹男　上野昇　三森久昭　伊沢三郎
今井先　川端昇一　小宮淳宏　宮澤宏之
松野民雄　塚原諒一　山本光寿　原一造
橘田豊雄　有野幸雄　相吉正夫　田村博
武川詳一　大島富重　前嶌稔

委員長　小飼栄一

副委員長　田口兵衛　秋山真男

委員　芹沢明男　古屋清都　辻実　真田法雄
高野正弘　飯島義満　上野登喜男　小沢信
三森剛　大村晤夫　坂本忠義　高野英夫
深沢八十吉　佐野光成　相場清一　安倍淳美
池田昌道　伊藤鉱一　今北基夫　神沢暁
里見光徳　清水善一　鈴木龍平　富田善明
内藤安雄　長浦音吉　野村嘉明　本郷節生
増田稔　上原正士　加藤三夫　福岡幸一

| | | | |
|---|---|---|---|
| 村山幸雄 | 窪田恵三 | 保坂和也 | 久津川孝 |
| 白倉一民 | 秋山文太郎 | 横山忠弘 | 野口治英 |
| 野田秀応 | 新津勝 | 田中登 | 三上勇 |
| 小松茂仁 | 金子寛 | 滝川修 | 天野茂次 |
| 斉藤秀 | 斉藤正人 | 丸山英幸 | 岩崎映子 |
| 深沢まゆみ | 岩下一雄 | 丸山哲 | 古谷利夫 |
| 高柳祐尊 | 三森清 | 石原隆夫 | |

# 競技役員

（順不同）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 総務委員長 | 秋山真男 | | | |
| 総務副委員長 | 古谷利夫 | 窪田恵三 | | |
| 総務委員 | 長谷川正丈 | 植松泰人 | 安部美智子 | 内田金光 |
| | 小川勝代 | | | |
| 競技委員長 | 神沢暁 | | | |
| 競技副委員長 | 増田稔 | 白倉一民 | 岩下一雄 | |
| 競技委員 | 野呂瀬英臣 | 岩浪雅樹 | 清水鼓 | 岩崎映子 |
| | 穂坂宏治 | | | |
| 進行主任 | 丸山哲 | | | |
| 進行委員 | 守屋守 | 橘田博 | | |
| 放送主任 | 斉藤秀 | | | |
| 放送委員 | 田中こずえ | 堀内まり子 | 樋口容子 | |
| 記録主任 | 渡辺正 | | | |
| 記録委員 | 伊藤好彦 | 石原正司 | 飯野孝寛 | 笠井充 |
| 掲示主任 | 弦間正友 | | | |
| 掲示委員 | 長谷部宏 | 菊島良治 | | |
| 報道主任 | 高柳祐尊 | | | |
| 報道委員 | 滝貢 | 小河内近男 | | |
| 召集主任 | 横山忠弘 | | | |
| 召集委員 | 岩間寿樹 | 寺岡清 | | |
| シャトル主任 | 新谷幸司 | | | |
| シャトル委員 | 雨宮布満子 | 高附安奈 | | |
| 点示主任 | 天野茂次 | | | |
| 点示委員 | 市川親之 | 中込勝彦 | 広瀬清和 | |

| | | |
|---|---|---|
| 総合成績計算委員長 | 村山幸雄 | |
| 総合成績計算委員 | 田中登 | 斉藤公一 |

| | | |
|---|---|---|
| 審判長 | 池田昌道 | |
| 副審判長 | 秋山文太郎 | 遠藤幸夫 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 審判員（主審） | 菅原幸雄 | 千葉健夫 | 関敏夫 | 山口健次郎 |
| | 松井義光 | 杉山弘 | 伊藤誠彦 | 伊東光男 |
| | 藤田明男 | 小柳博 | 舘野政男 | 伊東清和 |
| | 笠原勇 | 今井正男 | 川和彰二 | 新木恵一 |
| | 林一夫 | 富橋末治 | | |
| サービスジャッジ（コート主任） | 三上勇 | 志村和雄 | 深沢文雄 | 田中真 |
| | 野呂瀬秀 | 河西敏光 | | |
| サービスジャッジ | 斉藤正人 | 末木鋼治 | 平山照仁 | 井上厚彦 |
| | 小松茂仁 | 長田恒明 | 上野萬 | 石井一樹 |
| | 望月利明 | 中野圭夫 | 三村勝啓 | 青柳一男 |
| 線審主任 | 野口治英 | | | |
| 線審員 | 岩波千尋 | 山本重高 | 和智砂織 | 樋川義夫 |
| | 池谷博茂 | 田中五男 | 土橋正人 | 佐野牧生 |
| | 河野恵市 | 山西敏彦 | 保延宏治 | 長野和也 |
| | 戸井竜彦 | 飯窪高幸 | 三森清 | 内田一郎 |
| | 内田利一 | 三森雅美 | 樋口実 | 佐藤哲也 |
| | 飯島和雄 | 中山忠博 | 奥山勝則 | 石原隆夫 |
| | 大竹敬貴 | 小川哲也 | 中川千春 | 小川美保 |
| | 内田信良 | 辻精貴 | 内田淳一 | 鈴木家治 |
| | 三森広之 | 中村勝美 | 秋山淳一 | 奥山武仁 |
| | 下條大助 | 前島しのぶ | 三井正彦 | 和泉川渡 |
| | 遠山忠夫 | 市川淳 | 長谷川一孝 | 大芝秀明 |
| | 鷹野裕司 | 金丸勝則 | 海野輝男 | 野中正人 |

# 競技会係員

（順不同）

| | | |
|---|---|---|
| 実施本部長 | （町　　長） | 佐藤嘉明 |
| 実施本部付 | （助　　役） | 阪本　晋 |
| | （収 入 役） | 内田正雄 |
| | （教 育 長） | 上矢龍男 |
| 総括事務局長 | （国体事務局長） | 田口兵衛 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 係　　員 | 平山朝秀 | 丸山美春 | 坂本忠義 | 田中東光 |
| | 細川初彦 | 三森　斉 | 坂本敏己 | 深沢八十吉 |
| | 高野正弘 | 丸山美津江 | 斉藤公一 | 野口加奈絵 |
| | 真田法雄 | 都倉　清 | 雨宮千恵美 | 三沢　均 |
| | 小沢裕二 | 内田真琴 | 雨宮　拓 | 三科陽子 |
| | 丸山真一 | 三科　茂 | 深沢　告 | 渡辺尚美 |
| | 三沢　泉 | 小沢利幸 | 萩原　護 | 高野英夫 |
| | 上野登喜男 | 鈴木英夫 | 雨宮真人 | 金井正喜 |
| | 鈴木敏弘 | 小池英也 | 小野敏愛 | 岡　澄子 |
| | 石原一行 | 久保嘉子 | 飯島義満 | 三森　剛 |
| | 若林重則 | 辻　淳 | 三森慎一 | 小林　一 |
| | 三森今朝美 | 中村正樹 | 土屋　誠 | 古屋　誠 |
| | 内田三男 | 雨宮敏明 | 吹田孝雄 | 雨宮喜夫 |
| | 飯塚藤美 | 大村晤夫 | 宮崎美仁 | 辻　実 |
| | 赤池茂則 | 小林直子 | 奥山一子 | 芹沢明男 |
| | 三森一雄 | 室伏　徹 | 三枝守男 | 内田洋子 |
| | 三森克弥 | 辻　勝弘 | 土屋　稔 | 中村賢一 |
| | 山本　充 | 風間清美 | 坂本武信 | 若尾保彦 |
| | 三森哲也 | 飯島利也 | 三沢和子 | 古屋清都 |
| | 福田　忠 | 牧野正雄 | 平山勝美 | 鷹野武男 |
| | 三枝富士子 | 鈴木冬雄 | 小沢　信 | 内田英二 |
| | 小林喜材 | 渡辺敬子 | 安間袈裟良 | 佐野光成 |
| | 高山義一 | 三枝　久 | 辻　光彦 | 飯島一也 |
| | 守屋　泉 | 田中和彦 | 三沢利之 | 小林とし子 |
| | 篠原　誠 | 佐藤繁則 | 佐藤俊彦 | 小林茂夫 |
| | 豊岡哲治 | 野沢洋文 | 内田富美子 | 中澤恵美子 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 早川泰正 | 小澤邦利 | 秦　永賢 | 奥山武男 |
| 雨宮京三 | 坂本元太 | 向山房雄 | 里吉さくら |
| 丸山嘉寿美 | 窪田祐基 | 柏木清次 | 石黒久保 |
| 小沢泰雄 | 雨宮茂男 | 大島勝己 | 雨宮正良 |
| 上矢みや子 | 坂本芳興 | 山下正樹 | 古屋けさ子 |
| 佐藤富徳 | 三森義広 | 内田善勝 | 海沼世紀 |
| 石黒　幸 | 雨宮芳文 | 芹沢忠憲 | 鈴木菊也 |
| 三科金之助 | 三沢奈々美 | 夏八木盛男 | 三森とみゑ |
| 鶴田こと | 小林英美 | 小沢美由紀 | 三森和美 |
| 小林朝恵 | 金井孝子 | 辻　香 | 内田幸子 |

# 競技補助員

（順不同）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 総務係 | 窪田邦宏 | 小川美由紀 | | |
| 競技係 | 宮沢英明 | 小林由紀美 | | |
| 進行係 | 奈良武司 | 石原弘幸 | 古屋真 | 梅田美津子 |
| | 奥山雪恵 | 土屋美智子 | | |
| 放送係 | 青野広美 | 鈴木都 | 森沢恵美子 | |
| 記録係 | 丸山秀一 | 平川弘 | 飯窪基 | 加藤洋子 |
| | 鬼島ひろみ | 武藤や寿美 | | |
| 掲示係 | 米山紀彦 | 小沢浩司 | 芦沢由美子 | 深沢ミキ |
| 報道係 | 河野悦子 | 福島弘美 | | |
| 召集係 | 磯部晃一 | 岩間徹 | 石田敏 | 吉沢寿仁 |
| | 上山真 | 雨宮一三 | 石原秀文 | 岩下千秋 |
| | 奥山徳一 | | | |
| シャトル係 | 平山勝也 | 藤原尚一 | 坂野堅一 | |
| 点示係 | 中山寛章 | 野口克彦 | 太田浩司 | 大谷秀樹 |
| | 塚原雅人 | 菊地広泰 | 大和田正樹 | 酒井建 |
| | 戸田玄 | 金沢正己 | 萩原彰一 | 小松伸一 |
| | 駒井鉄也 | 神原秀雄 | 久保田俊雄 | 有賀敏幸 |
| | 中村由隆 | 野口彰一 | 古郡弘之 | 塩島治 |
| | 野田勇吾 | 稲富正樹 | 新谷欣司 | 天川雅文 |
| | 今井洋和 | 吉沢宏 | 有賀茂雄 | 一之瀬一美 |
| | 桜林史 | 北原由紀子 | 瀧川薫 | 米山真由美 |
| | 網野美樹 | 菅家ゆかり | 中込真由美 | 藤原千恵美 |
| | 片桐美由紀 | 熊谷貴子 | 伊藤直美 | 志村紀子 |
| | 深沢悦子 | 千野君江 | 小笠原明美 | 小川裕子 |
| | 川野久美子 | 志村美千代 | 小沢美佳 | 水野奈美 |
| | 倉鹿野寿実子 | 秋山美佐江 | 新田純子 | 深沢馨 |
| | 伊藤清美 | 小林君枝 | | |
| 線審係 | 花形武志 | 丸山幸司 | 日向稔 | 志賀雅樹 |
| | 風間洋一 | 小沢幸夫 | 青木貴幸 | 高野光章 |
| | 倉金幸司 | 佐藤浩和 | 高橋中 | 武井森彦 |
| | 丹沢俊博 | 内田一之 | | |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 練習会場係 | 五味 直 | 武井 力 | 笠原 武 | 遠山博人 |
| | 岩井 栄 | 三富 猛 | 内田 昭 | 内田博仁 |
| | 小林恒之 | 鶴田知美 | | |

# 協力団体・機関

（順不同・敬称略）

勝沼中学校　勝沼小学校　祝小学校　東雲小学校　菱山小学校　勝沼農協　岩崎農協　東雲農協　菱山農協　町区長会　町スポーツ振興審議委員会　町体育指導委員会　町体育レクリェーション普及指導委員会　町スポーツ少年団　カツヌマバドミントンリーグ　町社会教育委員会　町公民館運営審議委員会　町文化協会　勝沼大和商工会　町観光協会　町ワイン振興会　町建設協力会　町民宿組合　町健康づくり推進協議会　町保健衛生委員会　塩山交通安全協会町内各支部　町交通指導委員会　東山梨医師会勝沼班　東山梨歯科医師会勝沼班　町老人クラブ連合会　町消防団　町ライオンズクラブ　町技能者組合　勝沼地区婦人会　町生活学校　町消費生活研究会　町愛育会　町日赤奉仕団　町栄養改善推進員会　町生活改善研究会　町ママさんバレーボール連絡会　町母子寡婦福祉会　岩崎農協婦人部　町ボランティアグループ連絡会　町料理飲食組合　菱山保育所　藤井保育所　勝沼保育園　岩崎保育園　東雲保育園　めぐみ幼稚園　勝沼写真クラブ　町内小中学校ＰＴＡ　町バドミントンスポーツ少年団後援会　塩山地区４Ｈクラブ勝沼支部　町内各自治公民館　町菊友会　甲州ぶどう太鼓の会　町書道の会有志　町民踊部　町花木愛好者の会　町内各商店会　峡東記者クラブ　町議会　町体育協会　町国体実行委員会協力者「勝沼バンク」登録者　塩山警察署　県塩山土木事務所　東山梨消防組合塩山消防署　県日下部保健所　県ワインセンター　勝沼郵便局　下岩崎郵便局　東雲郵便局　ＮＴＴ勝沼電報電話局　国鉄勝沼駅　中央自動車道勝沼料金徴収所　山梨交通塩山営業所　山梨中央銀行勝沼支店　東京電力塩山営業所　峡東タクシー　勝沼観光タクシー　塩山タクシー　県立日川高等学校　町社会福祉協議会　如月会　町ワインコンパニオン　町青少年指導委員会　関東電気保安協会　かいじ国体勝沼民踊会　町ぶどう盆栽指導者会　町民体育館建設協力会　町国体弁当調整協力会　大和村　大和村民宿組合　町役場ＯＢ会



天 皇 杯　　皇 后 杯

# 国民体育大会天皇杯・皇后杯授与規程

**第1条**　天皇杯は男女総合成績第1位の都道府県、皇后杯は女子総合成績第1位の都道府県に授与する。

2　第1位が2都道府県以上の場合は、当該都道府県で共有する。

**第2条**　天皇杯及び皇后杯は秋季大会閉会式に授与し、次回冬季大会最初の競技会開会式において返還する。

**第3条**　天皇杯又は皇后杯を授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。

(1)　信託会社又は確実な金庫に保管する。

(2)　破損、紛失等の場合は当該都道府県の責任とする。

(3)　財団法人日本体育協会が優勝都道府県名刻印のため又はその他の必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。

附　則　本規程は昭和41年4月1日制定

昭和45年1月22日一部改訂

昭和48年7月10日一部改訂

昭和54年5月 9 日一部改訂



# 国民体育大会会長トロフィー授与規程

**第1条**　国民体育大会会長トロフィー（以下「大会会長トロフィー」という。）は、各正式競技男女総合成績第1位の都道府県に授与する。

2　第1位が2都道府県以上の場合は、当該都道府県で共有する。

**第2条**　大会会長トロフィーは、競技会表彰式に授与し、次回大会開始式において返還する。

**第3条**　大会会長トロフィーを授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。

(1)　責任をもって保管する。

(2)　破損、紛失等の場合は当該都道府県の責任とする。

(3)　優勝の刻印を次回大会までに行うものとする。ただし、第1条第2項の場合は当該都道府県で協議して決めるものとする。

(4)　財団法人日本体育協会が必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。

附　則　本規程は昭和41年4月1日制定

昭和45年1月22日一部改訂

昭和48年7月10日一部改訂

昭和54年5月 9 日一部改訂

## バドミントン競技成績の採点方法

(1) 競技得点算出方法

| 天皇杯種別 | 皇后杯種別 | 競技得点算出方法 |
|---|---|---|
| 成年男子<br>成年女子<br>少年男子<br>少年女子 | 成年女子<br>少年女子 | 各種別の１位に12点、２位９点、３位８点、４位７点、５位（４チーム）に各4.5点を与え、その得点合計で競技得点算出順位を決定する。<br>ただし、同点の場合はその順位を共有し、次の順位を欠位とする。 |

(2) 男女総合（天皇杯）、女子総合（皇后杯）成績決定方法

男女総合、女子総合成績は、それぞれ下記ア、イ、ウの得点を合計したものとする。

ア 競技得点

(1)の得点合計の第１位の都道府県に12点、２位９点、３位８点、４位７点、５位６点、６位５点、７位４点、８位３点の競技得点を与える。ただし、同点の場合は当該都道府県でその順位を共有し、次の順位を欠位とする。得点は、次の順位の得点を加え当該都道府県で等分する。

イ 種別優勝得点

各種別の第１位の都道府県に種別優勝得点1.5点を与える。ただし、第１位が２都道府県以上の場合は1.5点を当該都道府県で等分する。

ウ 参加得点

大会（ブロック大会も含む）に参加した都道府県に参加得点１点を与える。

# 式典次第

## 1. 開始式

(1) 日　時　　10月13日(月)　8時00分

(2) 会　場　　勝沼町町民体育館

(3) 式次第

| 順序 | 次第 | 時刻 | 要項 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| | 役員選手団集合開始 | 7：40 | 放送 | |
| | 役員選手団整列 | 7：50 | 放送 | |
| | 〃　〃　整列完了 | 7：58 | | |
| | 開式予告 | 7：58 | 放送 | |
| 1 | 開式通告 | 8：00 | 放送 | ファンファーレ吹奏 |
| 2 | 選手団入場 | 8：01 | 競技会会長登壇 | 行進曲演奏 |
| 3 | 競技会開始宣言 | 8：16 | 競技会委員長 | |
| 4 | 「君が代」斉唱 | 8：17 | 全員注目 | 君が代演奏・合唱 |
| 5 | トロフィー返還 | 8：19 | 競技会会長 | 得賞歌演奏 |
| 6 | 競技会会長あいさつ | 8：20 | 競技会会長 | |
| 7 | 歓迎のことば | 8：23 | 勝沼町実行委員会会長・町議会議長・山梨県バドミントン協会会長 | |
| 8 | 表彰 | 8：31 | 競技会会長 | |
| 9 | 「若い力」斉唱 | 8：41 | | 若い力演奏・合唱 |
| 10 | 閉式通告 | 8：43 | 放送 | ファンファーレ吹奏 |
| 11 | 選手団退場 | 8：45 | 放送 | 行進曲演奏 |
| 12 | 公開演技開始 | 8：55 | | 勝沼中学校生徒（組立体操） |
| | 〃　終了 | 9：10 | | |

## 2. 表 彰 式

(1) 日 時　10月16日(木) 14時00分

(2) 会 場　勝沼町町民体育館

(3) 式次第

（試合が予定通り終了した場合）

| 順序 | 次第 | 時刻 | 要項 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| | 役員選手団整列 | 13：30 | | |
| | 開式予告 | 13：58 | 放送 | |
| 1 | 開式通告 | 14：00 | 放送 | ファンファーレ吹奏 |
| 2 | 選手団入場 | 14：01 | 競技会会長登壇 | 行進曲演奏 |
| 3 | 成績発表 | 14：10 | 競技委員長 | |
| 4 | 表彰 | 14：12 | 競技会会長 | 得賞歌演奏 |
| 5 | 競技会会長あいさつ | 14：30 | 競技会会長 | |
| 6 | 歓送のことば | 14：33 | 勝沼町<br>実行委員会会長 | |
| 7 | 「君が代」斉唱 | 14：37 | 全員注目 | 君が代演奏 |
| 8 | 競技会終了宣言 | 14：38 | 競技会委員長 | |
| 9 | 閉式通告 | 14：39 | 放送 | ファンファーレ吹奏 |
| 10 | 選手団退場 | 14：40 | | 行進曲演奏 |

# 諸会議の日程
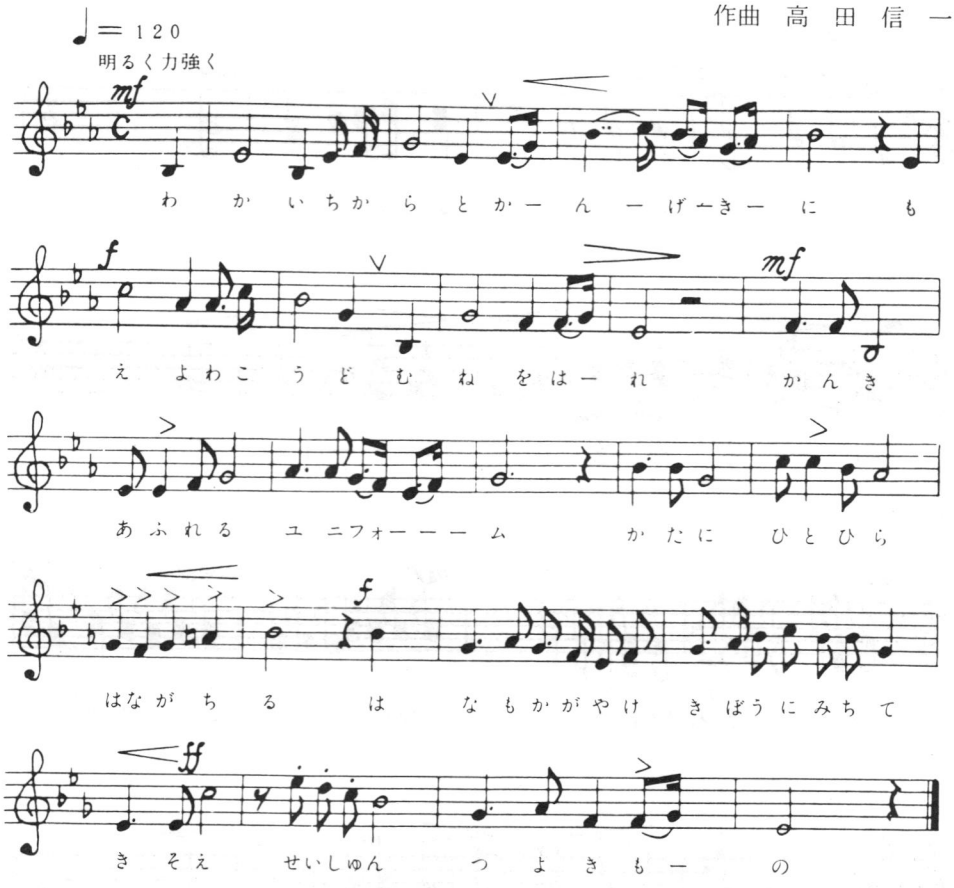
| 会議名 | 期日 | 時刻 | 会場 | 所在地 | 電話 |
|---|---|---|---|---|---|
| 審判会議 | 10月12日(日) | 16：00～ | 勝沼町町民会館 | 勝沼町勝沼<br>756～1 | 05534<br>4—1111 |
| 監督会議 | 10月12日(日) | 17：30～ | 勝沼町町民会館 | 勝沼町勝沼<br>756～1 | 05534<br>4—1111 |
| 全国理事長会議 | 10月12日(日) | 19：00～ | 勝沼町営<br>ぶどうの丘センター | 勝沼町菱山<br>5,093 | 05534<br>4—2111 |

大会歌

日本体育協会選定

# 若い力

作詞 佐伯孝夫
作曲 高田信一
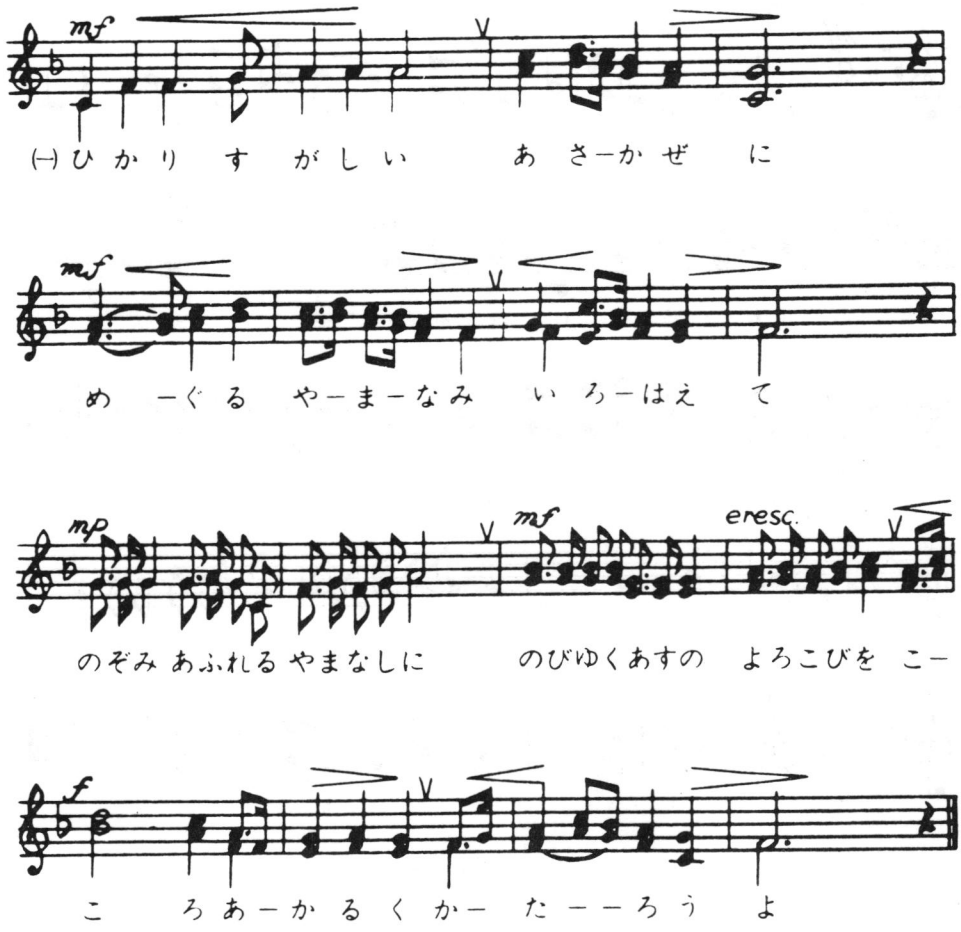



一、
若い力と感激に
燃えよ若人 胸を張れ
歓喜あふれる ユニフォーム
肩にひとひら 花が散る
花も輝け 希望にみちて
競え青春 強き者

二、
薫る英気と 純情に
瞳あかるい スポーツマン
僕のよろこび 君のもの
挙る凱歌に 虹が立つ
友情身にしむ 熱こそいのち
競え青春 強き者

# 山梨県の歌

作詞 矢沢千里
作曲 岡本敏明

おおらかに♩=108




一、光すがしい朝風に
　めぐる山なみ色映えて
　のぞみ溢れる山梨に
　伸びゆく明日のよろこびを
　心あかるく語ろうよ

二、富士もきよらな湖に
　実る葡萄の野は晴れて
　めぐみ豊かな山梨に
　文化を興すたのしさを
　共に讃えて進もうよ

三、ゆうべまどいの灯に
　力新に湧きいでて
　ゆくてかがやく山梨に
　手をとりいきるしあわせを
　胸の底から歌おうよ

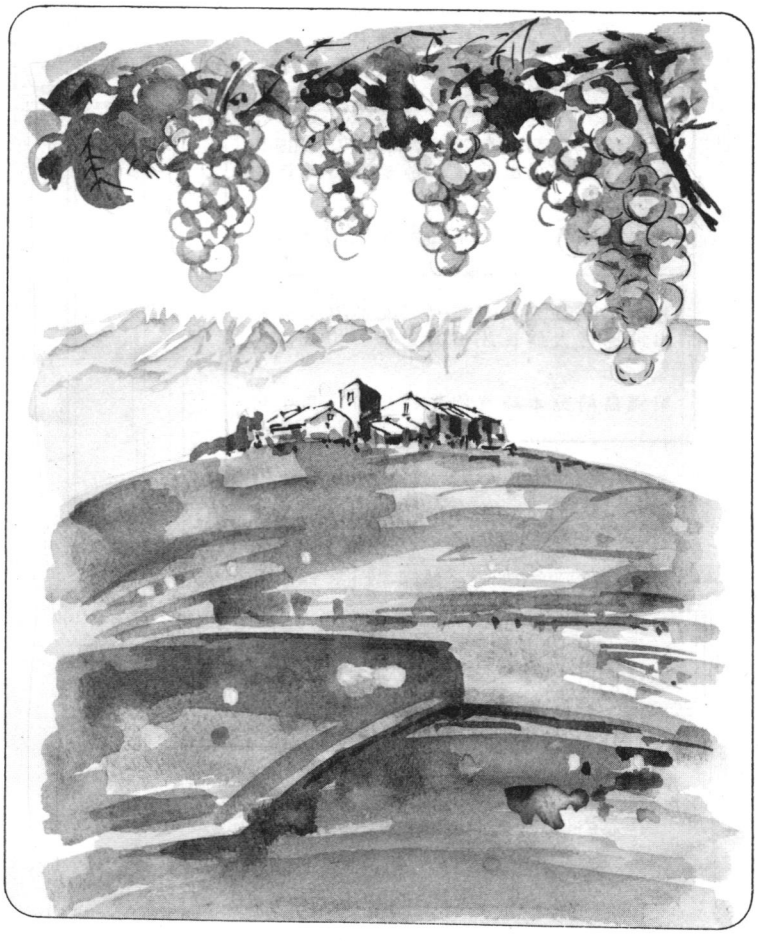
# 勝沼町町歌

作詞　安藤本壮一郎
作曲　山丈晴

一、
たちかこむ　山なみ青く
柏尾山　晴れたつところ
相寄(あいよ)りて　共に目指すは
さやかなる　朝よ　首途(かどで)よ
　勝沼は美しい町
　勝沼は美しい町

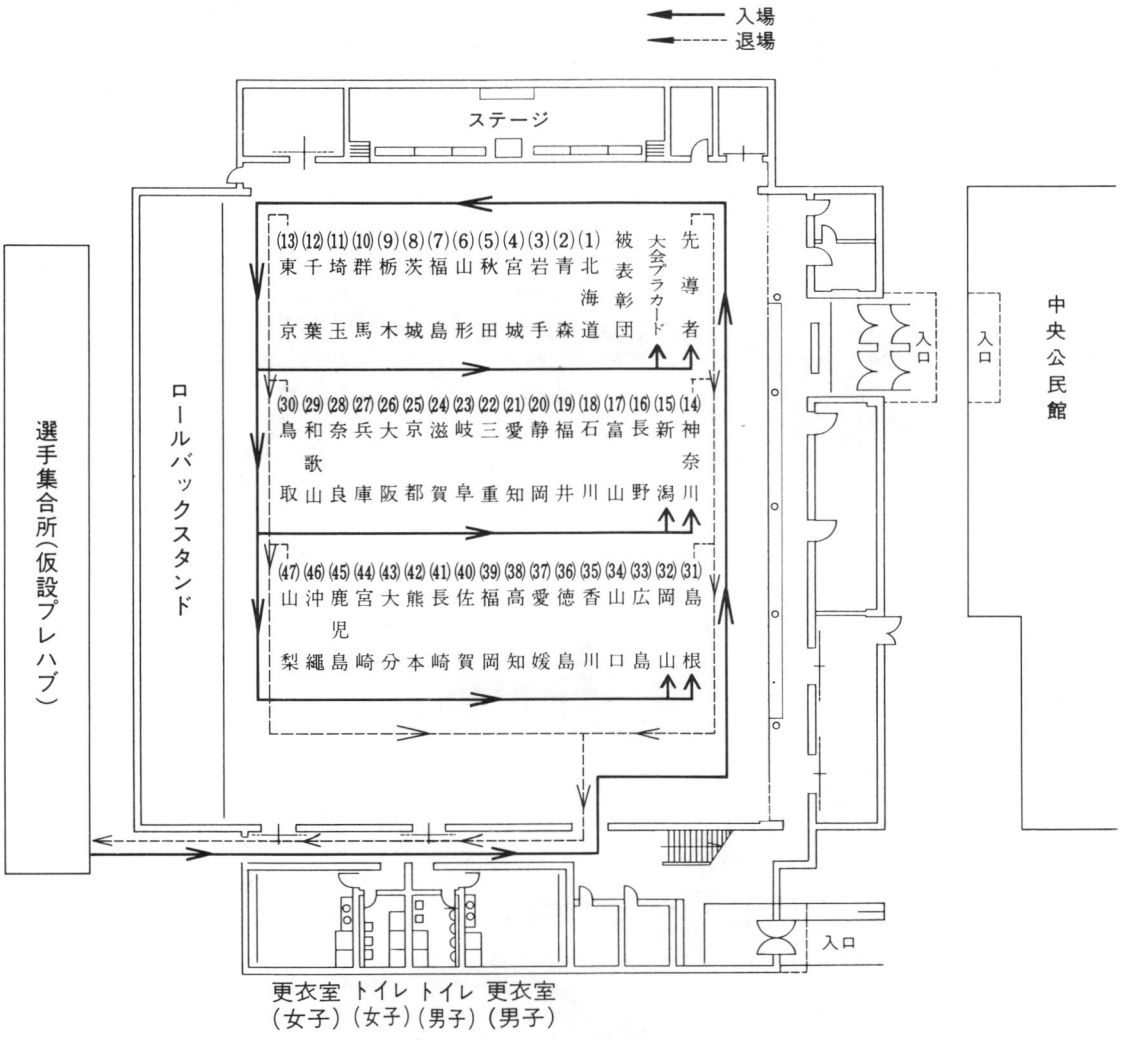
二、
風ひかる　緑の丘に
勤労の　歌声ひびく
相和(あいわ)して　共に拓(ひら)くは
つぶらなる　桃よ　ぶどうよ
　勝沼は恵まれし町
　勝沼は恵まれし町

三、
たたずめば　日川(ひかわ)の岸に
うかびくる　遠い昔よ
相呼(あいよ)びて　共に招(まね)くは
大いなる　あしたの栄え
　勝沼はあこがれの町
　勝沼はあこがれの町

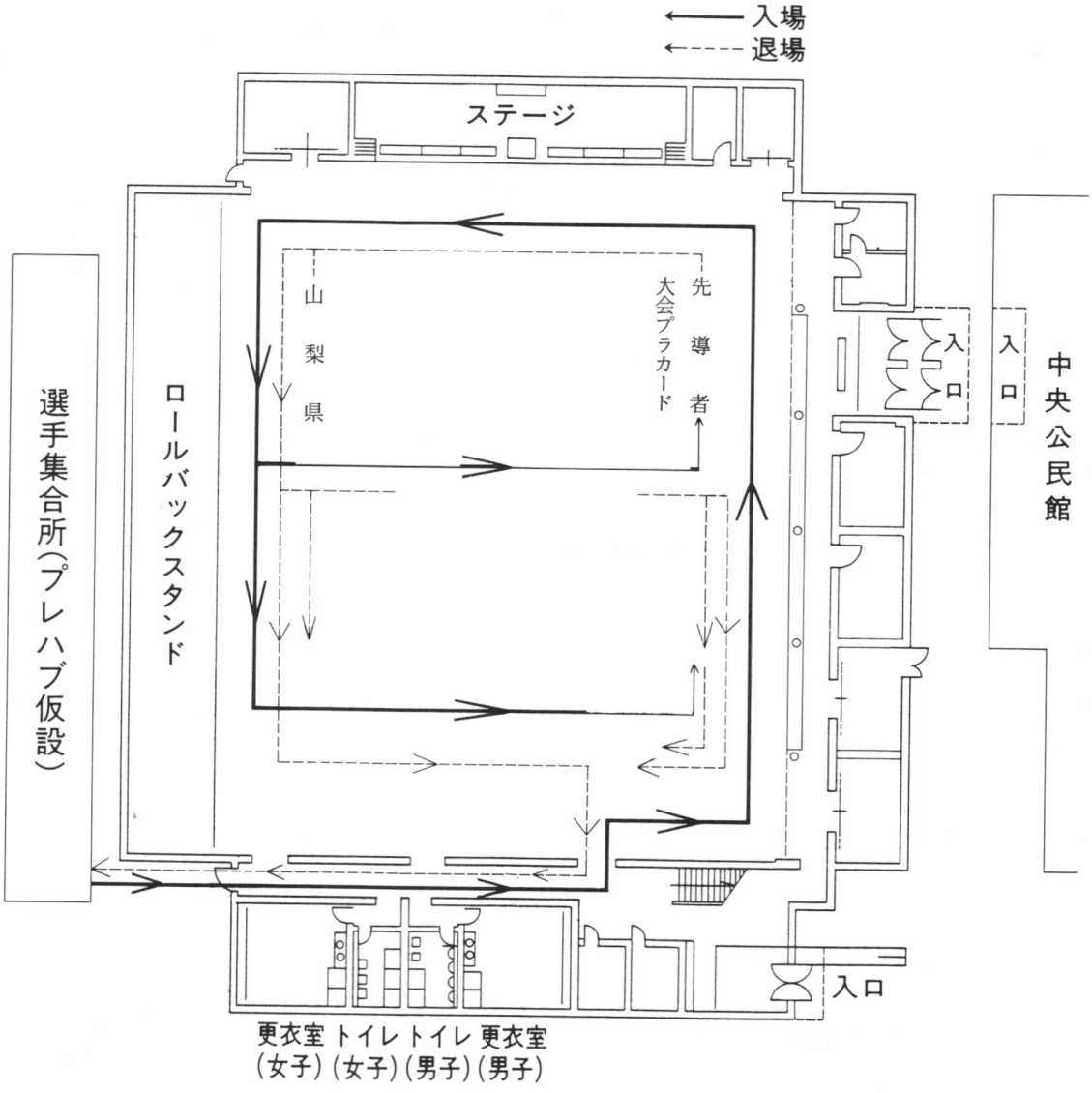


# 式典会場図

## バドミントン競技開始式 入退場図



# バドミントン競技表彰式　入退場図



# 競技日程

| 開　始　式 | 10月13日（月） | 8時00分 | 勝沼町民体育館 |
|---|---|---|---|

| 月日 / 会場 | 10月13日（月） | 10月14日（火） | 10月15日（水） | 10月16日（木） |
|---|---|---|---|---|
| 勝沼町民体育館 | 少年女子<br>1回戦（15試合）<br>9：30～ | 少年女子<br>2回戦（8試合）<br>8：30～ | 少年女子<br>準々決勝（4試合）<br>9：30～ | 成年男子<br>成年女子<br>少年男子<br>少年女子<br>3位決定戦<br>9：30～ |
| | 成年男子<br>1回戦（4試合）<br>12：30～ | 少年男子<br>1回戦（4試合）<br>10：00～ | 成年男子<br>準々決勝（4試合）<br>9：30～ | |
| | 成年女子<br>1回戦（4試合）<br>14：00～ | 成年女子<br>1回戦（4試合）<br>11：30～ | 少年男子<br>準決勝（2試合）<br>11：30～ | 成年男子<br>成年女子<br>少年男子<br>少年女子<br>決勝戦<br>11：30～ |
| | 少年男子<br>1回戦（4試合）<br>14：00～ | 成年男子<br>1回戦（4試合）<br>11：30～ | 成年女子<br>準決勝（2試合）<br>11：30～ | |
| | 少年女子<br>2回戦（8試合）<br>15：30～ | 少年女子<br>3回戦（8試合）<br>13：00～ | 少年女子<br>準決勝（2試合）<br>13：30～ | |
| | | 少年男子<br>準々決勝（4試合）<br>14：30～ | 成年男子<br>準決勝（2試合）<br>13：30～ | |
| | | 成年女子<br>準々決勝（4試合）<br>16：00～ | | |

| 表　彰　式 | 10月16日（木） | 14時00分 | 勝沼町民体育館 |
|---|---|---|---|

## タイム・テーブル

| 月 日 | 開始時刻 ＼ コート | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 第1日目 10月13日(月) | 8：00 | 開 | | 始 | | 式 | |
| | 9：30 | G 01 | G 02 | G 03 | G 04 | G 05 | G 06 |
| | 11：00 | G 07 | G 08 | G 09 | G 10 | G 11 | G 12 |
| | 12：30 | G 13 | G 14 | G 15 | M 01 | M 02 | M 03 |
| | 14：00 | M 04 | L 01 | L 02 | L 03 | L 04 | B 01 |
| | 15：30 | B 02 | B 03 | B 04 | G 16 | G 17 | G 18 |
| | 17：00 | G 19 | G 20 | G 21 | G 22 | G 23 | |
| 第2日目 10月14日(火) | 8：30 | G 24 | G 25 | G 26 | G 27 | G 28 | G 29 |
| | 10：00 | G 30 | G 31 | B 05 | B 06 | B 07 | B 08 |
| | 11：30 | L 05 | L 06 | L 07 | L 08 | M 05 | M 06 |
| | 13：00 | M 07 | M 08 | G 32 | G 33 | G 34 | G 35 |
| | 14：30 | G 36 | G 37 | G 38 | G 39 | B 09 | B 10 |
| | 16：00 | B 11 | B 12 | L 09 | L 10 | L 11 | L 12 |
| 第3日目 10月15日(水) | 9：30 | G 40 | G 41 | G 42 | G 43 | M 09 | M 10 |
| | 11：30 | M 11 | M 12 | B 13 | B 14 | L 13 | L 14 |
| | 13：30 | G 44 | G 45 | M 13 | M 14 | | |
| 第4日目 10月16日(木) | 9：30 | ●M 15 | | ●B 15 | ●L 15 | | ●G 46 |
| | 11：30 | M 16 | | B 16 | L 16 | | G 47 |
| | 14：00 | 表 | | 彰 | | 式 | |

□ は決勝戦　　●は3位決定戦

Mは成年男子　　Lは成年女子　　Bは少年男子　　Gは少年女子

## 競技前の注意

1. オーダー用紙は試合開始30分前にオーダー交換所に提出して下さい。

2. 選手は試合開始20分前に所定の選手集合所に集合し、当試合の主審の指示に従ってください。

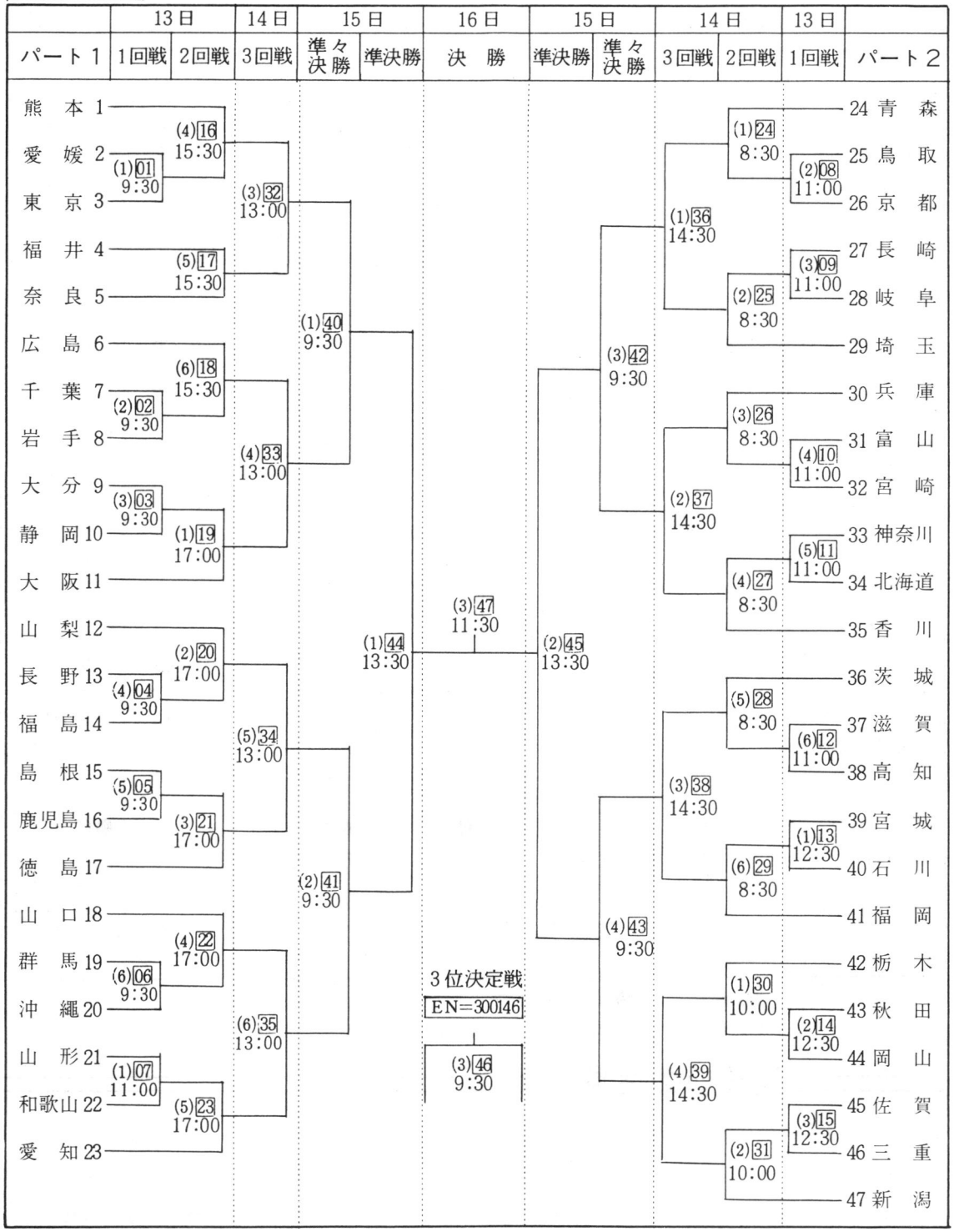
3. ベンチへ入場行進の後、当試合の組合せ若番のチームから3分間ずつの練習時間が与えられます。

# 組み合わせ表

※ＥＮ＝○○○○○○は電算処理番号
□内は試合番号及び電算処理番号
（　）内はコート番号

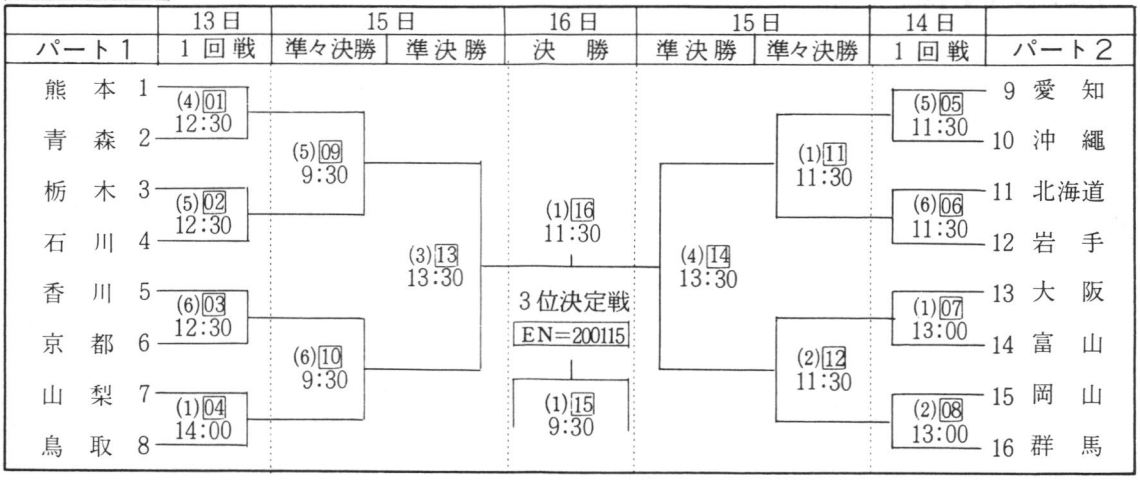
## 少　年　女　子　（Ｇ）

EN=3000nn



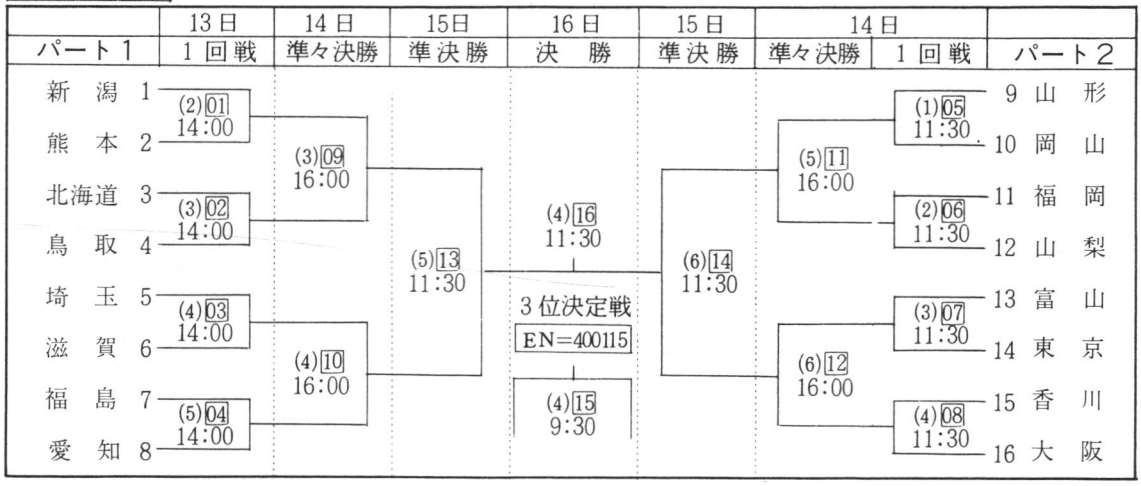
## 成 年 男 子 （M）

EN=2000nn



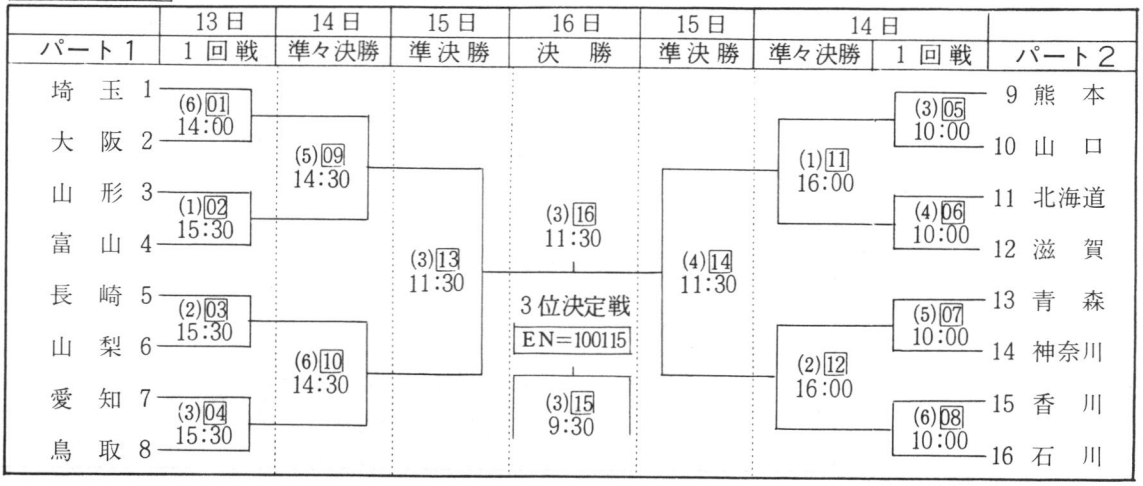

## 成 年 女 子 （L）

EN=4000nn




## 少 年 男 子 （B）

EN=1000nn



# 練習会場使用日程

| 日程 | 会場／コート／時間 | 勝沼中学校体育館 | | 勝沼小学校体育館 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 10／10(金) | 9：00～17：00 | 近畿 | | 北海道 | | |
| 10／11(土) | 9：00～17：00 | | | 北信越 | | |
| 10／12(日) | 総合開会式 | 閉館 | | 閉館 | | |
| 10／13(月) | 6：30～ 7：30 | G 01 若番 | G 01 後番 | G 02 若番 | G 02 後番 | G 03 若番 |
| | 開始式 | | | | | |
| | 9：30～10：30 | G 07 若番 | G 07 後番 | G 08 若番 | G 08 後番 | G 09 若番 |
| | 10：30～11：30 | ウォーミング会場（試合直前のチームが使用する。） | | G 13 若番 | G 13 後番 | G 14 若番 |
| | 11：30～12：30 | | | M 04 若番 | M 04 後番 | L 01 若番 |
| | 12：30～13：30 | | | B 02 若番 | B 02 後番 | B 03 若番 |
| | 13：30～14：30 | | | | | |
| | 14：30～15：30 | | | G 19 若番 | G 19 後番 | G 20 若番 |
| | 15：30～16：30 | | | | | |
| 10／14(火) | 7：00～ 8：00 | G 24 若番 | G 24 後番 | G 25 若番 | G 25 後番 | G 26 若番 |
| | 8：00～ 9：30 | ウォーミング会場（試合直前のチームが使用する。） | | G 30 若番 | G 30 後番 | G 31 若番 |
| | 9：30～11：00 | | | L 05 若番 | L 05 後番 | L 06 若番 |
| | 11：00～12：30 | | | M 07 若番 | M 07 後番 | M 08 若番 |
| | 12：30～14：00 | | | G24の勝者 | G25の勝者 | G26の勝者 |
| | 14：00～15：30 | | | B05の勝者 | B06の勝者 | B07の勝者 |
| | 15：30～17：00 | | | | | |
| 10／15(水) | 7：30～ 9：00 | G32の勝者 | G33の勝者 | G34の勝者 | G35の勝者 | G36の勝者 |
| | 9：00～11：00 | ウォーミング会場（試合直前のチームが使用する。） | | M05の勝者 | M06の勝者 | M07の勝者 |
| | 11：00～13：00 | | | G40の勝者 | G41の勝者 | G42の勝者 |
| | | | | | | |
| | 14：00～16：00 | | | | | |
| | 16：00～17：30 | | | | | |
| 10／16(木) | 7：30～ 9：00 | M13の敗者 | M14の敗者 | B13の敗者 | B14の敗者 | L13の敗者 |
| | 9：00～10：30 | M13の勝者 | M14の勝者 | B13の勝者 | B14の勝者 | L13の勝者 |

| 祝小学校体育館 | | | 東雲小学校体育館 | | | 県立日川高等学校体育館 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 東東 | 北海 | | 関東 | | | 中四国 | | | 九州 | | |
| 閉館 | | | 閉館 | | | 閉館 | | | | | |
| G 03 後番 | G 04 若番 | G 04 後番 | G 05 若番 | G 05 後番 | G 06 若番 | G 06 後番 | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| G 09 後番 | G 10 若番 | G 10 後番 | G 11 若番 | G 11 後番 | G 12 若番 | G 12 後番 | | | | 自由練習 | |
| G 14 後番 | G 15 若番 | G 15 後番 | M 01 若番 | M 01 後番 | | M 02 若番 | M 02 後番 | M 03 若番 | M 03 後番 | | |
| L 01 後番 | L 02 若番 | L 02 後番 | L 03 若番 | L 03 後番 | | L 04 若番 | L 04 後番 | B 01 若番 | B 01 後番 | | |
| B 03 後番 | B 04 若番 | B 04 後番 | G 16 若番 | G 16 後番 | | G 17 若番 | G 17 後番 | G 18 若番 | G 18 後番 | | |
| | | | | | | | | | | | |
| G 20 後番 | G 21 若番 | G 21 後番 | G 22 若番 | G 22 後番 | | G 23 若番 | G 23 後番 | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| G 26 後番 | G 27 若番 | G 27 後番 | G 28 若番 | G 28 後番 | G 29 若番 | G 29 後番 | | | 自由練習 | | |
| G 31 後番 | B 05 若番 | B 05 後番 | B 06 若番 | B 06 後番 | B 07 若番 | B 07 後番 | B 08 若番 | B 08 後番 | | | |
| L 06 後番 | L 07 若番 | L 07 後番 | L 08 若番 | L 08 後番 | M 05 若番 | M 05 後番 | M 06 若番 | M 06 後番 | | | |
| M 08 後者 | G16の勝者 | G17の勝者 | G18の勝者 | G19の勝者 | G20の勝者 | G21の勝者 | G22の勝者 | G23の勝者 | | | |
| G27の勝者 | G28の勝者 | G29の勝者 | G30の勝者 | G31の勝者 | B01の勝者 | B02の勝者 | B03の勝者 | B04の勝者 | | | |
| B08の勝者 | L01の勝者 | L02の勝者 | L03の勝者 | L04の勝者 | L05の勝者 | L06の勝者 | L07の勝者 | L08の勝者 | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| G37の勝者 | G38の勝者 | G39の勝者 | M01の勝者 | M02の勝者 | M03の勝者 | M04の勝者 | | | | | |
| M08の勝者 | B09の勝者 | B10の勝者 | B11の勝者 | B12の勝者 | L09の勝者 | L10の勝者 | L11の勝者 | L12の勝者 | | | |
| G43の勝者 | M09の勝者 | M10の勝者 | M11の勝者 | M12の勝者 | | 閉館 | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| L14の敗者 | G44の敗者 | G45の敗者 | 閉館 | | | | | | | | |
| L14の勝者 | G44の勝者 | G45の勝者 | | | | | | | | | |

# バドミントン競技の見かた

## ●歴史

### ルーツはインドの「プーナゲーム」

バドミントンの先祖となるゲームは、インドのボンベイ地方で行われていた「プーナ」という遊びだと言われています。1873年（明治６年）、イギリスのボーフォート公の領地であるグロスターシャのバドミントン荘で、パーティーが開かれたとき、インド帰りの陸軍将校が余興にプーナゲームを紹介したところ、大好評でした。たちまち全国に広がり、バドミントンと名付けられたと言います。

1893年（明治26年）に競技規則を統一、英国バドミントン協会が設立されました。続いてアイルランド、スコットランドにも協会ができ、1899年（明治32年）に第１回全英選手権大会がロンドンで開催されました。

バドミントンが日本へ伝わったのは、大正から昭和の初めごろと言われ、1946年（昭和21年）に日本バドミントン協会が創立されてから、全国に普及していきました。現在ではすべての都道府県に協会があり、登録会員は約10万人を数えています。また国際バドミントン連盟（ＩＢＦ）は、1939年（昭和14年）に創立され、加盟国は現在約80か国です。

## ●国際舞台への登場

### ユーバー杯、初参加でみごと優勝

ＩＢＦが主催する大会のビッグ３は、トマス杯（世界男子選手権大会）、ユーバー杯（世界女子選手権大会）の２つの国別対抗大会と個人戦の世界選手権大会です。しかし全英選手権大会も、伝統、歴史、参加選手の質の高さから、今もなお〝事実上の世界選手権〟と呼ばれています。

これらの大会における日本勢の活躍をみると、トマス杯ではベスト４まで進出していますが、残念ながらまだ優勝はありません。一方、ユーバー杯では素晴らしい活躍ぶりを発揮しています。初参加の第４回大会（昭和41年）でいきなり優勝、続く第５回、第６回大会でも連続して制覇、第７回大会ではインドネシアに敗れたものの、第８回大会ではタイトルを奪還しました。その後、昭和55年の第９回大会でも、宿敵インドネシアを下して、５度目の王座につきましたが、一昨年の大会で惜敗、中国に王座を譲りました。

個人戦男子では、全英選手権で日本人として初めて出場した小宮好雄（立大出）がベスト８、以後秋山真男（山梨県、中大出）が２位、小島一平（中大出）、池田信孝・栂野尾昌一組（法大出）、飯野佳孝・土田証雄（日大出）がベスト４の成績を収めています。

女子の活躍はさらにめざましく、昭和44年に湯木博恵（日女体大出）がシングルスで優勝したのを筆頭に、相沢マチ子、竹中悦子、植野恵美子、徳田敦子、高田幹子らが、単複それぞれ６度、全英のタイトルを獲得しています。国際舞台での活躍に伴い、バドミントンは、国内でも正当な評価を受けるようになり、またレクリェーションとしても各階層の人々に普及するようになりました。

## ●みどころ

### スマッシュの初速は280キロ以上

バドミントンと言うと、日本古来の追い羽根から連想して、女性的な軽スポーツだと考えている人が多いようです。しかしバドミントンは、前後左右に素早く動く瞬発力、長時間のゲームに耐えられる持久力、相手の動きを読む予見力が要求され、同時に相手の予測をはずし、自分のペースに引き込むインサイドワーク（頭脳的作戦）を必要とするハードなスポーツです。

このため、十分に鍛え抜かれた選手でも、急激な反転動作による負傷や、極度な体力の消耗でケイレンなどを起こすことも珍しくありません。また、ゆっくりとした動き、飛行を見せるシャトル・コックも、一流の男子選手がスマッシュすると、初速280キロを超えます。逆に高く打ち上げられた打球は、時速ゼロとなって垂直に落下します。このスピードの変化による多彩なゲーム展開と、強じんな体力やスピード、強い精神力や集中力が要求されることから、バドミントンは〝男性的な対人競技〟であるという認識が、年々高まってきています。

### サーブ権がなければ得点できない

このようなバドミントンの特徴をふまえたうえで、ルールを簡単に説明してみましょう。まず最大の特色は、サーブ権がある側のみ得点ができるということです。そして女子シングルスのみ11点、そのほか男子シングルス、男・女・混合ダブルスは15点を先取した方が1ゲームを勝ったことになり、2ゲーム先取すれば、その試合に勝つことができます。

またバドミントン独特のルールに、セッティングがあります。ゲームは11点か15点が原則ですが、11点ゲームで9オールになったときは、さらに3点、10オールになったときはさらに2点、15点ゲームでは13オールになったとき、さらに5点、14オールになったときはさらに3点を争うもので、一種の延長戦です。セッティングをするかどうかは、その得点に先に達した側（つまり追いつかれた側）に選択権があります。（次のページへ続く）

国体とバドミントン

### 第5回大会（愛知国体）から正式競技



バドミントンが国民体育大会の正式競技となったのは、昭和25年の第5回大会——愛知国体からです。現在は、成年男子・成年女子・少年男子・少年女子の4種別に分かれて行われています。各種別とも1ダブルス、2シングルスによる都道府県対抗のトーナメント方式で行い、2ゲームを先取したチームが勝ちとなります。

## サーブの打点が腰より高いと反則

競技には、いくつかのフォルト（反則）が定められています。主なものをあげてみましょう。

**▶サービング・アバブ・ザ・ウェスト**

サービスで、シャトルを打つ瞬間、シャトルの一部でもサーバーのウェスト（腰）より高いとき。

**▶ラケット・ヘッド・アバブ・ザ・ハンド**

サービスでシャトルを打つ瞬間に、ラケットの頭部全体が、ラケットを持っているサーバーの手全体よりも下にあることが、はっきりと認められる程度にまで、シャフトが下方を指していないとき。

**▶フットフォルト、ラインクロス**

サービスでシャトルが打たれるまで、サーバーまたはレシーバーの両足が、規定のサービスコートに入っていないとき。

**▶フェイント、ボーク**

サービスが始まってから、相手をだます動作（フェイント）をしたり、故意に動作の中断（ボーク）をしたとき。またサービスの際、サービスするのを故意に遅らせたり、レシーブ態勢をとるのを遅らせたとき。

**▶アウト**

サービスでも、プレー中でもシャトルがコートの境界線の外に落ちたとき。ネットを通り抜けるか、ネットの下を通ったとき。ネットを越え損ったとき。天井か壁に触れたとき。プレーヤーの身体や着衣に触れたとき。

**▶オーバー・ザ・ネット**

プレー中にシャトルの打点が、ネットよりも打者側でなかったとき。

**▶タッチ・ザ・ネット**

インプレー中に、プレーヤーのラケット、身体、着衣が、ネットかネットの支持物に触れたとき。

**▶ホールディング、ドリブル、ダブル・タッチ**

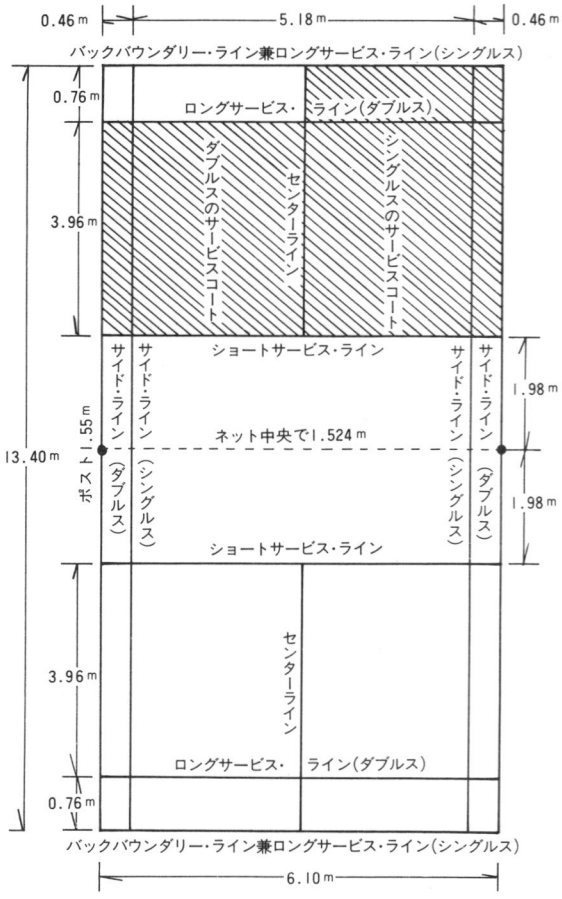
１回のストロークでシャトルをラケットでとらえ、保持して振り投げたとき。同じプレーヤーが、１回のストロークで２回続けてシャトルを打ったとき。プレーヤーとそのパートナーが連続してシャトルを打ったとき。

**▶オブストラクション**

相手を妨害したとき。

# バドミントンのコート

## バドミントン・コートのサイズ



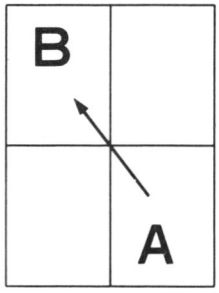

# 試合のすすめかた

### ●シングルス

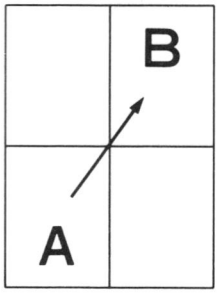
(1) まずトスをして，勝った方がサービスまたはコートをとる権利がある。

(2) サービスの権利を得たAは，右側のコートから，対角線上のサービス・コートに向かって打つ。

（レシーバーBは，サービスが終るまで静止して待つ）




(3) Aが勝った場合，Aは1点をとる。次は左側のサービス・コートに移り同じく対角線上のコートに打つ。サービス側が勝たなければ，得点にはならない。




(4) サーバーが，右・左どちらのサービス・コートからサービスするかは，自分の得点が偶数のときは右側のコート，奇数のときは左側からサービスする，と覚えておけばいい。

(5) 第2ゲームはA・Bともに，それぞれコートを交換して試合を行う。

(6) 第2ゲームの最初のサーバーは，第1ゲームに勝ったプレーヤーであり，第1ゲームと同じように行う。

**●ダブルス**

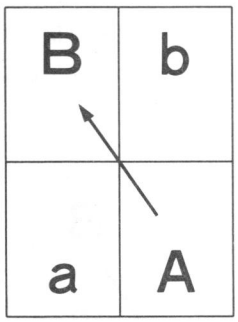
(1) A・aの組とB・bの組が試合をしたとする。まず，シングルスと同様にトスをして，サービスをするか又はコートを選ぶ。

A・aの組がサービスの権利を得たとする。

(2) それぞれの組は最初のサーバー及びレシーバーを決めておく。

最初のサーバーがA，レシーバーがBと仮定すると，A及びBは，それぞれ右サービス・コート及び右レシーブ・コートに位置する。

a及びbは，それぞれサービスやレシーブの邪魔にならない場所に位置する。




(3) AはBにサービスを行う。

（bはレシーブしてはならない。また，試合開始のサービス組のサービスする権利は一人だけである。その後のサービスは二人とも権利がある）

(4) レシーバーBがシャトルを打ち返したあとは，A・a・B・bの誰が打ってもよい。

(5) A・a組が勝った場合，A・aの得点になる。

サーバーAは，得点をしたのだから続いてサーバーとなり，今度は左サービス・コートから右レシーブ・コートのbにサーブする。

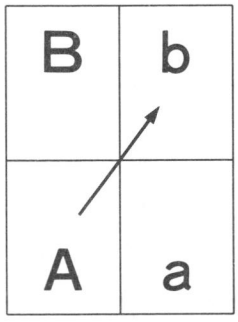
（レシーブ側は，もとの位置のまま）

(6) B・b組が勝った場合，得点にはならないが，サービス権が移る。

B・b組は，最初のレシーバーとして右コートに位置したBが第1サーバーとなり，右レシーブ・コートに位置しているaに対してサービスをする。

(7) 自分の組の得点が偶数のときは，そのイニングの最初に位置していたコート，奇数のときは，反対側のコートに自分は位置する。

また，サービスの権利が他の組に移った場合は，右側のコートに位置すべきプレーヤーが必ず第1サーバーになる。




(8) 第2ゲームは，それぞれコートを交換するが，第2ゲームの最初のサーバーは第1ゲームの最初のサーバーでなくてもよい。

（A・a・B・bのいづれもがサーバーになれる）

# 参加人員一覧表

| ブロック | 都道府県 | 監督 | 成年男子 | 成年女子 | 少年男子 | 少年女子 | 計 | ブロック | 都道府県 | 監督 | 成年男子 | 成年女子 | 少年男子 | 少年女子 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 北海道 | 4 | 3 | 3 | 3 | 3 | 16 | 近畿 | 滋賀 | 3 | | 3 | 3 | 3 | 12 |
| 東北 | 青森 | 3 | 3 | | 3 | 3 | 12 | | 京都 | 2 | 3 | | | 3 | 8 |
| | 岩手 | 2 | 3 | | | 3 | 8 | | 大阪 | 4 | 3 | 3 | 3 | 3 | 16 |
| | 宮城 | 1 | | | | 3 | 4 | | 兵庫 | 1 | | | | 3 | 4 |
| | 秋田 | 1 | | | | 3 | 4 | | 奈良 | 1 | | | | 3 | 4 |
| | 山形 | 3 | | 3 | 3 | 3 | 12 | | 和歌山 | 1 | | | | 3 | 4 |
| | 福島 | 2 | | 3 | | 3 | 8 | 中国 | 鳥取 | 4 | 3 | 3 | 3 | 3 | 16 |
| 関東 | 茨城 | 1 | | | | 3 | 4 | | 島根 | 1 | | | | 3 | 4 |
| | 栃木 | 2 | 3 | | | 3 | 8 | | 岡山 | 3 | 3 | 3 | | 3 | 12 |
| | 群馬 | 2 | 3 | | | 3 | 8 | | 広島 | 1 | | | | 3 | 4 |
| | 埼玉 | 3 | | 3 | 3 | 3 | 12 | | 山口 | 2 | | | 3 | 3 | 8 |
| | 千葉 | 1 | | | | 3 | 4 | 四国 | 香川 | 4 | 3 | 3 | 3 | 3 | 16 |
| | 東京 | 2 | | 3 | | 3 | 8 | | 徳島 | 1 | | | | 3 | 4 |
| | 神奈川 | 2 | | | 3 | 3 | 8 | | 愛媛 | 1 | | | | 3 | 4 |
| | 山梨 | 4 | 3 | 3 | 3 | 3 | 16 | | 高知 | 1 | | | | 3 | 4 |
| 北信越 | 新潟 | 2 | | 3 | | 3 | 8 | 九州 | 福岡 | 2 | | 3 | | 3 | 8 |
| | 長野 | 1 | | | | 3 | 4 | | 佐賀 | 1 | | | | 3 | 4 |
| | 富山 | 4 | 3 | 3 | 3 | 3 | 16 | | 長崎 | 2 | | | 3 | 3 | 8 |
| | 石川 | 3 | 3 | | 3 | 3 | 12 | | 熊本 | 4 | 3 | 3 | 3 | 3 | 16 |
| | 福井 | 1 | | | | 3 | 4 | | 大分 | 1 | | | | 3 | 4 |
| 東海 | 静岡 | 1 | | | | 3 | 4 | | 宮崎 | 1 | | | | 3 | 4 |
| | 愛知 | 4 | 3 | 3 | 3 | 3 | 16 | | 鹿児島 | 1 | | | | 3 | 4 |
| | 三重 | 1 | | | | 3 | 4 | | 沖縄 | 2 | 3 | | | 3 | 8 |
| | 岐阜 | 1 | | | | 3 | 4 | 総計 | | 95 | 48 | 48 | 48 | 141 | 380 |

# 出場監督・選手一覧表

## ▼ 成 年 男 子

○印は監督

| 都道府県名 | 監督・選手名 | 所属 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 北海道 | ○遠藤好男 | NTT北海道総支社 | |
| | 米山孝二 | NTT札幌中央電報局 | |
| | 伊藤雅弘 | NTT札幌南電話局 | |
| | 諏訪内信二 | 上磯町体育館 | |
| 青森 | ○斉藤和則 | 弘前市役所 | |
| | 須藤茂 | ラケットショップストウ | |
| | 村元英美 | 黒石市役所 | |
| | 品川正良 | 三菱製紙八戸工場 | |
| 岩手 | ○村上信夫 | 盛岡市立けやき荘 | |
| | 伊藤一郎 | 岩手県スポーツ振興事業団 | |
| | 石川聡 | 盛岡鉄道管理局 | |
| | 佐藤彰彦 | 水沢信用金庫 | |
| 栃木 | ○別井晃 | 栃木県体育館 | |
| | 工藤吉彦 | 今市高校 | |
| | 大島正志 | 宇都宮高校 | |
| | 大堀円 | 豊岡中学校 | |
| 群馬 | ○稲村浩 | ラケットショップミッキー | |
| | 今井勇司 | 前橋東高校 | |
| | 栗原恒夫 | 桐生高校 | |
| | 竹内康夫 | 富士重工 | |
| 山梨 | ○松野辰也 | 自営 | |
| | 山本裕幸 | 県民スポーツ事業団 | |
| | 松野修二 | 山梨県教育委員会 | |
| | 宮健次 | 勝沼町役場 | |
| 富山 | ○河村博之 | 高岡市役所 | |
| | 今泉勉 | 〃 | |
| | 西村正美 | 富山市役所 | |
| | 末坂進 | 高岡市役所 | |
| 石川 | ○松下力 | 高岡電話局 | |
| | 舛田吉光 | 石川県体育館 | |
| | 酒井直人 | 北陸ゴーセン | |
| | 毛利達彦 | 金沢市役所 | |

| 都道府県名 | 監督・選手名 | 所属 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 愛知 | ○山本秀樹 | トヨタ自動車 | |
| | 坂井外喜男 | 〃 | |
| | 須貝英徳 | 〃 | |
| | 峰登志郎 | 豊田工機 | |
| 京都 | ○斉藤篤司 | 朱雀高校 | |
| | 村尾勉 | 同志社女子大学 | |
| | 三橋利彦 | 洛水高校 | |
| | 平井悟 | 京都中央信用金庫 | |
| 大阪 | ○伊勢田善昭 | 追手門学院小学校 | |
| | 森下一夫 | サントリー株式会社 | |
| | 谷田尚嗣 | 此花学院高校 | |
| | 保科正浩 | NTT関西支社 | |
| 鳥取 | ○小谷章公 | 米子高校 | |
| | 出石勉 | 県西部健康増進センター | |
| | 山本浩 | 山陰アシックス工業 | |
| | 山下幸夫 | 東伯中学校 | |
| 岡山 | ○中山睦雄 | 川崎製鉄㈱水島製鉄所 | |
| | 平田重男 | 〃 | |
| | 藤原一志 | 山陽ドラム缶工業㈱ | |
| | 若林邦任 | 三井造船㈱玉野事業所 | |
| 香川 | ○辻本義文 | 四国貯蓄坂出支店 | |
| | 日下昇 | ラケットボックスアッド | |
| | 上原明 | 全労済香川 | |
| | 小西太 | 高松琴平電鉄 | |
| 熊本 | ○西田寿明 | 甲佐高校 | |
| | 工士恭司 | ラケットショップオールマン | |
| | 権藤浩二 | 第一高校 | |
| | 堺圭一 | 東野中学校 | |
| 沖縄 | ○大山基 | 沖縄県庁 | |
| | 石黒信久 | 糸満高校 | |
| | 下地敏彦 | 沖縄工業高校 | |
| | 富里一公 | 島尻養護学校 | |

## ▼ 成 年 女 子

○印は監督

| 都道府県名 | 監督・選手名 | 所属 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 北海道 | ○岡本伝 | 地崎商事㈱ | |
| | 和田美津子 | 〃 | |
| | 加藤洋子 | 〃 | |
| | 藤本三津子 | 札幌西陵高校 | |
| 山形 | ○清水秀裕 | 山形城北女子高校 | |
| | 東海林文子 | ㈱で・ん六 | |
| | 伊藤恵子 | ㈱東陶 | |
| | 田口真由美 | ㈱で ん六 | |
| 福島 | ○阿部裕和 | 福島商業高校 | |
| | 千葉陽子 | いわき短大 | |
| | 渡辺多喜子 | | |
| | 鈴木紀恵 | 呉羽化学 | |
| 埼玉 | ○黒須栄 | 戸田・蕨保健所 | |
| | 高野和代 | ヨネックス東京工場 | |
| | 小寺裕美 | 埼玉県火災共済協同組合 | |
| | 上田佳代子 | 芝中学校 | |
| 東京 | ○殿川宣勝 | NTT | |
| | 久保知佳子 | 〃 | |
| | 上村美香 | 〃 | |
| | 徳光由美子 | ヨネックス | |
| 山梨 | ○久津川孝 | 甲府工業高校 | |
| | 高田幹子 | 県民スポーツ事業団 | |
| | 野口英代 | 甲府南高校 | |
| | 清藤和 | 県民スポーツ事業団 | |
| 新潟 | ○高橋賢悦 | ㈱第四銀行 | |
| | 月岡広美 | ㈱福田組 | |
| | 野上満子 | 〃 | |
| | 山内美子 | 新潟青陵女子短大 | |
| 富山 | ○河合昭博 | 三協アルミニウム工業㈱ | |
| | 今川真理子 | 〃 | |
| | 大谷鶴美 | 〃 | |
| | 田向和子 | 〃 | |

| 都道府県名 | 監督・選手名 | 所属 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 愛知 | ○藤江至 | 日本電装 | |
| | 宮本美津子 | 〃 | |
| | 白川由理 | 〃 | |
| | 林幸枝 | トヨタ自動車 | |
| 滋賀 | ○古川正行 | 東レ滋賀 | |
| | 川島直子 | YBIC | |
| | 青山寿美 | 滋賀銀行 | |
| | 中井幸恵 | 東レ滋賀 | |
| 大阪 | ○宮崎克己 | サントリー株式会社 | |
| | 田島志乃 | 〃 | |
| | 小池由扶子 | 〃 | |
| | 谷地春子 | 〃 | |
| 鳥取 | ○高真広 | 米鉄局後藤車両所 | |
| | 福田麻寿美 | 鳥取三洋電機 | |
| | 陶山聡子 | ナショナルマイクロモーター | |
| | 杉村ひろみ | 〃 | |
| 岡山 | ○藤原航 | 三井造船㈱玉野事業所 | |
| | 天野眞理 | 株式会社クラレ岡山工場 | |
| | 合田なおみ | 株式会社松本組 | |
| | 岡百合子 | 岡山市総合文化体育館 | |
| 香川 | ○藤原和文 | 高松工芸高校 | |
| | 山田高子 | チエリモヤ | |
| | 永井明美 | 百十四銀行 | |
| | 桑田和代 | 高松琴平電鉄 | |
| 福岡 | ○桶本百合子 | 日本生命保険㈱小倉支社 | |
| | 高見みどり | 西日本銀行 | |
| | 浜マサ子 | 〃 | |
| | 磯村久美 | ベスト電器 | |
| 熊本 | ○冨田浩 | 西日本電材㈱ | |
| | 早田彰子 | 小川中学校 | |
| | 井村由美 | 砥用中学校 | |
| | 大嶌みどり | 九州日本電気㈱ | |

## ▼ 少 年 男 子

○印は監督

| 都道府県名 | 監督・選手名 | 所属 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 北海道 | ○井口一司 | 札幌第一高校 | |
| | 伊藤隆宏 | 〃 | |
| | 林秀行 | 〃 | |
| | 工藤忠和 | 〃 | |
| 青森 | ○宮崎雅秀 | 弘前工業高校 | |
| | 木村享 | 〃 | |
| | 丸山孝彦 | 〃 | |
| | 西村嘉訓 | 〃 | |
| 山形 | ○秋庭一生 | 鶴岡市役所 | |
| | 今田志郎 | 日本大学山形高校 | |
| | 柴崎信之 | 〃 | |
| | 安在俊二 | 羽黒工業高校 | |
| 埼玉 | ○阿部秀夫 | 上尾高校 | |
| | 町田文彦 | 〃 | |
| | 中川敏治 | 〃 | |
| | 山崎慎 | 〃 | |
| 神奈川 | ○青柳彰 | 住吉高校 | |
| | 中家友彦 | 横浜商科大高校 | |
| | 百上幸一郎 | 逗子開成学園高校 | |
| | 日野稔彰 | 鶴見高校 | |
| 山梨 | ○金子寛 | 日川高校 | |
| | 内田高史 | 甲府工業高校 | |
| | 輿石努 | 日川高校 | |
| | 岩佐延寿 | 〃 | |
| 富山 | ○松沢成彦 | 高岡工芸高校 | |
| | 吉田直樹 | 〃 | |
| | 越田芳成 | 〃 | |
| | 城木夢高 | 不二越工業高校 | |
| 石川 | ○彼島重範 | 金沢市立工業高校 | |
| | 石田満 | 〃 | |
| | 武田修 | 〃 | |
| | 小池田基 | 〃 | |

| 都道府県名 | 監督・選手名 | 所属 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 愛知 | ○中野正紀 | 愛工大名電高校 | |
| | 田村勝久 | 〃 | |
| | 近藤豊 | 大府東高校 | |
| | 石川英彦 | 〃 | |
| 滋賀 | ○藤上良信 | 比叡山高校 | |
| | 山口哲浩 | 〃 | |
| | 田村昌義 | 〃 | |
| | 鈴木草麻生 | 〃 | |
| 大阪 | ○近藤一生 | 柏原高校 | |
| | 常山兼二 | 〃 | |
| | 松本周 | 〃 | |
| | 藤原瑛佳 | 〃 | |
| 鳥取 | ○柏木茂樹 | NTT米子 | |
| | 渡部茂樹 | 境高校 | |
| | 村田徹 | 〃 | |
| | 手島靖宏 | 境港工業高校 | |
| 山口 | ○三浦捷治 | 柳井工業高校 | |
| | 内冨進 | 〃 | |
| | 金子義治 | 〃 | |
| | 田内正彦 | 新南陽高校 | |
| 香川 | ○岡野佳浩 | 高松商業高校 | |
| | 満岡博隆 | 〃 | |
| | 岡本隆司 | 〃 | |
| | 奥田正造 | 〃 | |
| 長崎 | ○佐藤一司 | 瓊浦高校 | |
| | 永田圭太 | 〃 | |
| | 村上英典 | 〃 | |
| | 渡辺清隆 | 佐世保工業高等専門学校 | |
| 熊本 | ○加治屋博文 | ラケットショップオールマン | |
| | 久住猛 | 熊本商科大学付属高校 | |
| | 畑野宏幸 | 〃 | |
| | 本山秀昭 | 〃 | |

## ▼少年女子

○印は監督

| 都道府県名 | 監督・選手名 | 所属 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 北海道 | ○上山功夫 | 北海道教育研究所 | |
| | 佐々木美緒 | 札幌清田高校 | |
| | 目黒ひとみ | 〃 | |
| | 古川正枝 | 旭川北高校 | |
| 青森 | ○佐藤正明 | 千葉学園高校 | |
| | 平間由紀 | 〃 | |
| | 佐々恵理 | 〃 | |
| | 乳井智秋 | 〃 | |
| 岩手 | ○伊藤張二 | 前沢高校 | |
| | 斉藤美由紀 | 盛岡第三高校 | |
| | 畠山富士子 | 花巻農業高校 | |
| | 照井亜希子 | 〃 | |
| 宮城 | ○片桐勉 | 聖ウルスラ学院高校 | |
| | 阿部福子 | 〃 | |
| | 小沢由美 | 〃 | |
| | 高橋基子 | 〃 | |
| 秋田 | ○加藤和敬 | 能代農業高校 | |
| | 小林美加子 | 〃 | |
| | 工藤忍 | 〃 | |
| | 嵯峨やよい | 秋田北高校 | |
| 山形 | ○高橋恵吾 | 新庄南高校 | |
| | 渡辺かおり | 〃 | |
| | 近藤美知子 | 米沢工業高校 | |
| | 秋場奈美 | 鶴岡家政高校 | |
| 福島 | ○矢仲栄一 | (有)矢仲建具店 | |
| | 武藤亜希子 | 若松女子高校 | |
| | 菊地恵美 | 〃 | |
| | 大関美和子 | 会津女子高校 | |
| 茨城 | ○小島一夫 | 常総学院高校 | |
| | 松本啓子 | 〃 | |
| | 小松崎美恵 | 〃 | |
| | 塚沢昌子 | 〃 | |

| 都道府県名 | 監督・選手名 | 所属 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 栃木 | ○森田昇 | 真岡女子高校 | |
| | 庭野裕美 | 〃 | |
| | 須洋子 | 小山城南高校 | |
| | 川村順子 | 〃 | |
| 群馬 | ○鏑木智博 | 前橋東商業高校 | |
| | 土屋恵美 | 太田女子高校 | |
| | 川越靖子 | 桐生女子高校 | |
| | 八木ひとみ | 前橋東商業高校 | |
| 埼玉 | ○大高史夫 | 越谷南高校 | |
| | 秋元美佐緒 | 上尾高校 | |
| | 太田悦子 | 〃 | |
| | 清水由紀子 | 越谷南高校 | |
| 千葉 | ○戸谷芳雄 | 茂原高校 | |
| | 村上文江 | 〃 | |
| | 行方紀子 | 〃 | |
| | 田辺とし | 〃 | |
| 東京 | ○金崎良三 | 日本大学鶴ヶ丘高校 | |
| | 青木朋美 | 〃 | |
| | 西沢亜矢子 | 〃 | |
| | 森真由美 | 文化女子大付属杉並高校 | |
| 神奈川 | ○佐藤亮二 | 富士見丘高校 | |
| | 貞本順子 | 〃 | |
| | 森祐子 | 〃 | |
| | 芦田智江 | 北鎌倉女子学園高校 | |
| 山梨 | ○滝川修 | 甲府商業高校 | |
| | 今井景子 | 増穂商業高校 | |
| | 早川美恵子 | 〃 | |
| | 日原恵美里 | 山梨高校 | |
| 新潟 | ○佐藤秀夫 | 新潟青陵高校 | |
| | 山田由美子 | 〃 | |
| | 小林美喜子 | 〃 | |
| | 棒匡子 | 〃 | |

| 都道府県名 | 監督・選手名 | 所属 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 長野 | ○金森 禅<br>大沢勝美<br>杉村美保<br>森 裕里 | 望月高校<br>〃<br>諏訪二葉高校<br>〃 | |
| 富山 | ○清水芳隆<br>藤木美千代<br>能沢智佳子<br>亀谷志都 | 高岡女子高校<br>〃<br>〃<br>〃 | |
| 石川 | ○村西 一<br>中田裕子<br>谷川絹代<br>門前裕子 | 金沢二水高校<br>尾山台高校<br>金沢向陽高校<br>金沢二水高校 | |
| 福井 | ○蓬莱谷 昇<br>宮崎千登勢<br>慶秀清子<br>毛利直美 | 福井工大附属福井高校<br>敦賀高校<br>〃<br>勝山高校 | |
| 静岡 | ○中田 稔<br>渡辺ゆみり<br>鈴木かおり<br>遠藤久美子 | 富士宮東高校<br>吉原高校<br>袋井高校<br>富士宮東高校 | |
| 愛知 | ○鈴木洋子<br>墨 久子<br>稲熊康子<br>彦坂智子 | 愛知淑徳中学校<br>市邨学園高校<br>愛知淑徳高校<br>丹羽高校 | |
| 三重 | ○駒田具夫<br>市川律子<br>関矢育子<br>中村久美子 | 暁学園高校<br>〃<br>松阪高校<br>〃 | |
| 岐阜 | ○小木曽 修<br>加藤真由美<br>水野裕子<br>宇佐美真紀 | 岐阜女子商業高校<br>〃<br>〃<br>〃 | |

| 都道府県名 | 監督・選手名 | 所属 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 滋賀 | ○濱　久美雄 | 滋賀女子高校 | |
| | 松浦　薫 | 〃 | |
| | 河村　祐子 | 比叡山高校 | |
| | 藪下　智美 | 草津東高校 | |
| 京都 | ○宇山　保夫 | 成安女子高校 | |
| | 清水由美子 | 〃 | |
| | 田中　知子 | 〃 | |
| | 新田　美穂 | 〃 | |
| 大阪 | ○片岡　輝明 | 四條畷学園高校 | |
| | 利川　貴子 | 〃 | |
| | 南里　高子 | 〃 | |
| | 金井　和恵 | 今宮高校 | |
| 兵庫 | ○藤本　和幸 | 夙川学院高校 | |
| | 長井　麻紀 | 〃 | |
| | 大村　和代 | 〃 | |
| | 福林美和子 | 園田学園高校 | |
| 奈良 | ○武田　博利 | 一条高校 | |
| | 堀尾　真里 | 〃 | |
| | 上島　恵子 | 〃 | |
| | 松田　佳子 | 〃 | |
| 和歌山 | ○門間　幹夫 | 新宮高校 | |
| | 岡村　麻美 | 〃 | |
| | 木下　みどり | 〃 | |
| | 高岡　佳世 | 星林高校 | |
| 鳥取 | ○竹ノ内誠一 | 倉吉西高校 | |
| | 竹歳　文子 | 〃 | |
| | 下山由美子 | 〃 | |
| | 渡辺　晴美 | 〃 | |
| 島根 | ○山本　篤治 | 松江商業高校 | |
| | 田中　敦子 | 〃 | |
| | 安部　多加 | 〃 | |
| | 尾崎　みちる | 〃 | |

| 都道府県名 | 監督・選手名 | 所属 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 岡山 | ○毛利清志 | 山陽女子高校 | |
| | 西林昭子 | 〃 | |
| | 紀井晴美 | 〃 | |
| | 松王香音里 | 〃 | |
| 広島 | ○藤田雅史 | 鈴峯女子高校 | |
| | 久光由紀 | 〃 | |
| | 宇土千佐子 | 〃 | |
| | 足立直美 | 〃 | |
| 山口 | ○池田信郎 | 高森高校 | |
| | 田辺佳代 | 〃 | |
| | 松原久美子 | 〃 | |
| | 村田浩子 | 新南陽高校 | |
| 香川 | ○高尾信雄 | 高松中央高校 | |
| | 道上彰子 | 〃 | |
| | 稲田かおり | 〃 | |
| | 西川朋枝 | 〃 | |
| 徳島 | ○平岡嘉泰 | 城北高校 | |
| | 春川法古 | 日和佐高校 | |
| | 宮本靖子 | 徳島商業高校 | |
| | 山本久美子 | 小松島西高校 | |
| 愛媛 | ○逸見寛二 | 西条高校 | |
| | 真木久美子 | 〃 | |
| | 加地身和子 | 〃 | |
| | 重松里江子 | 〃 | |
| 高知 | ○勝賀瀬健三 | 土佐女子高校 | |
| | 森下さおり | 〃 | |
| | 中山佳代 | 〃 | |
| | 山本康代 | 〃 | |
| 福岡 | ○樽野智子 | 八幡大学附属高校 | |
| | 田村富士美 | 〃 | |
| | 田島由美 | 〃 | |
| | 間庭由美 | 〃 | |

| 都道府県名 | 監督・選手名 | 所属 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 佐賀 | ○築地孝彦 | 佐賀女子高校 | |
| | 鬼塚里美 | 〃 | |
| | 梅崎千枝美 | 〃 | |
| | 江島京子 | 〃 | |
| 長崎 | ○春野良三 | 鶴鳴女子高校 | |
| | 山田美紀 | 〃 | |
| | 山下麻衣子 | 〃 | |
| | 伊藤愛 | 〃 | |
| 熊本 | ○南直治 | 熊本信愛女学院高校 | |
| | 松尾知美 | 〃 | |
| | 毛利千秋 | 〃 | |
| | 渡辺喜美子 | 熊本中央女子高校 | |
| 大分 | ○吉田信之 | 昭和女子高校 | |
| | 河津里香 | 〃 | |
| | 磯崎京美 | 〃 | |
| | 堀井尚美 | 〃 | |
| 宮崎 | ○小村周作 | 宮崎商業高校 | |
| | 猪野ルリ子 | 〃 | |
| | 湯地かほる | 〃 | |
| | 原田美紀 | 妻高校 | |
| 鹿児島 | ○原口健二郎 | 加世田農業高校 | |
| | 吉村智子 | 鹿児島女子高校 | |
| | 玉城まゆみ | 川内高校 | |
| | 岡山登紀子 | 鹿児島高校 | |
| 沖縄 | ○末次正二郎 | 泊小学校 | |
| | 大城末子 | 糸満高校 | |
| | 山内美奈子 | 〃 | |
| | 上原歩 | 〃 | |

# 男女総合(天皇杯得点)成績一覧表

| 都道府県名 ＼ 区分 | | 成年男子 | | 少年男子 | | 成年女子 | | 少年女子 | | 種別得点合計 | 競技得点算出順位 | 男女総合成績（天皇杯得点） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | | | | 算出基礎 | | | 合計 | 順位 |
| | | 順位 | 種別得点 | 順位 | 種別得点 | 順位 | 種別得点 | 順位 | 種別得点 | | | 競技得点 | 種別優勝得点 | 参加得点 | | |
| 1 | 北海道 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 青森 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | 岩手 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | 宮城 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | 秋田 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 | 山形 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7 | 福島 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 8 | 茨城 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9 | 栃木 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10 | 群馬 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11 | 埼玉 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 12 | 千葉 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 13 | 東京 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 14 | 神奈川 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 15 | 山梨 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 16 | 新潟 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 17 | 長野 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 18 | 富山 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 19 | 石川 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 20 | 福井 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 21 | 静岡 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 22 | 愛知 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 23 | 三重 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 24 | 岐阜 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 25 | 滋賀 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 26 | 京都 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 27 | 大阪 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 28 | 兵庫 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 29 | 奈良 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 30 | 和歌山 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 31 | 鳥取 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 32 | 島根 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 33 | 岡山 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 34 | 広島 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 35 | 山口 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 36 | 香川 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 37 | 徳島 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 38 | 愛媛 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 39 | 高知 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 40 | 福岡 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 41 | 佐賀 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 42 | 長崎 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 43 | 熊本 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 44 | 大分 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 45 | 宮崎 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 46 | 鹿児島 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 47 | 沖縄 | | | | | | | | | | | | | | | |

# 女子総合(皇后杯得点)成績一覧表

| 区分 / 都道府県名 | | 成年女子 | | 少年女子 | | 種別得点合計 | 競技得点算出順位 | 女子総合成績（皇后杯得点） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 順位 | 種別得点 | 順位 | 種別得点 | | | 算出基礎 | | | 合計 | 順位 |
| | | | | | | | | 競技得点 | 種別優勝得点 | 参加得点 | | |
| 1 | 北海道 | | | | | | | | | | | |
| 2 | 青森 | | | | | | | | | | | |
| 3 | 岩手 | | | | | | | | | | | |
| 4 | 宮城 | | | | | | | | | | | |
| 5 | 秋田 | | | | | | | | | | | |
| 6 | 山形 | | | | | | | | | | | |
| 7 | 福島 | | | | | | | | | | | |
| 8 | 茨城 | | | | | | | | | | | |
| 9 | 栃木 | | | | | | | | | | | |
| 10 | 群馬 | | | | | | | | | | | |
| 11 | 埼玉 | | | | | | | | | | | |
| 12 | 千葉 | | | | | | | | | | | |
| 13 | 東京 | | | | | | | | | | | |
| 14 | 神奈川 | | | | | | | | | | | |
| 15 | 山梨 | | | | | | | | | | | |
| 16 | 新潟 | | | | | | | | | | | |
| 17 | 長野 | | | | | | | | | | | |
| 18 | 富山 | | | | | | | | | | | |
| 19 | 石川 | | | | | | | | | | | |
| 20 | 福井 | | | | | | | | | | | |
| 21 | 静岡 | | | | | | | | | | | |
| 22 | 愛知 | | | | | | | | | | | |
| 23 | 三重 | | | | | | | | | | | |
| 24 | 岐阜 | | | | | | | | | | | |
| 25 | 滋賀 | | | | | | | | | | | |
| 26 | 京都 | | | | | | | | | | | |
| 27 | 大阪 | | | | | | | | | | | |
| 28 | 兵庫 | | | | | | | | | | | |
| 29 | 奈良 | | | | | | | | | | | |
| 30 | 和歌山 | | | | | | | | | | | |
| 31 | 鳥取 | | | | | | | | | | | |
| 32 | 島根 | | | | | | | | | | | |
| 33 | 岡山 | | | | | | | | | | | |
| 34 | 広島 | | | | | | | | | | | |
| 35 | 山口 | | | | | | | | | | | |
| 36 | 香川 | | | | | | | | | | | |
| 37 | 徳島 | | | | | | | | | | | |
| 38 | 愛媛 | | | | | | | | | | | |
| 39 | 高知 | | | | | | | | | | | |
| 40 | 福岡 | | | | | | | | | | | |
| 41 | 佐賀 | | | | | | | | | | | |
| 42 | 長崎 | | | | | | | | | | | |
| 43 | 熊本 | | | | | | | | | | | |
| 44 | 大分 | | | | | | | | | | | |
| 45 | 宮崎 | | | | | | | | | | | |
| 46 | 鹿児島 | | | | | | | | | | | |
| 47 | 沖縄 | | | | | | | | | | | |

# 過去の成績一覧表

◎第４回　昭和24年　東京都　東京ＹＭＣＡ（個人戦オープン）

| 種別＼順位 | 一位 | 二位 | 三位 |
|---|---|---|---|
| 一般男子　単 | 東京　広田敏秀 | 北海道　佐藤保 | 東京　藤井光男 |
| 一般男子　複 | 東京　広田敏秀<br>藤井光男 | 神奈川　岡淳一<br>相馬万吉 | 北海道　佐藤保<br>村上三郎 |
| 一般女子　単 | 神奈川　吉田とよ子 | 愛知　吉沢千里 | 神奈川　遠藤文子 |
| 一般女子　複 | 神奈川　吉田とよ子<br>遠藤文子 | 神奈川　小林歌子<br>中村たき | 愛知　吉沢千里<br>後藤範子 |

◎第５回　昭和25年　愛知県　栄小学校、白鷗小学校、東桜小学校（総合優勝　神奈川県）

| 種別＼順位 | 一位 | 二位 | 三位 |
|---|---|---|---|
| 一般男子 | 東京　広田敏秀<br>藤井光男<br>小宮淳宏<br>山田康久 | 神奈川　岡淳一<br>相馬万吉<br>小谷直次<br>松本武道 | 北海道　佐藤保郎<br>村上三英俊<br>葛西英守<br>若林 |
| 一般女子 | 神奈川　吉田とよ子<br>遠藤文子子<br>小林歌子子<br>荒川とみ子 | 愛知　水谷鈴子<br>堀江綾子子<br>保田久子子<br>伊与田照子 | 北海道　伊藤絹代<br>安藤栄子<br>佐賀信子<br>片岡京子 |
| 高校男子 | 北海道　石田裕<br>神山周三一<br>塚健夫<br>島中卓 | 愛知　石川光男<br>渡辺成雄<br>大竹健司<br>野与口勇 | 神奈川　岡道明<br>村松弘喬<br>江井実一<br>藤井昂 |

◎第６回　昭和26年　広島県　広大東雲分校、同大附属小学校（総合優勝　愛知県）

| 種別＼順位 | 一位 | 二位 | 三位 |
|---|---|---|---|
| 一般男子 | 東京　広田敏秀<br>岡道明<br>山田康久 | 岐阜　玉越忠治<br>大竹健司<br>大野和彦 | 愛知　藤井光男<br>渡辺成雄<br>蟹和男 |
| 一般女子 | 愛知　堀江綾子<br>保田久子子<br>伊与田照子 | 石川　登悦子<br>貝原まさえ<br>高田八重子 | 北海道　伊藤絹代<br>片岡京子<br>栗原澄子 |
| 高校男子 | 愛知　服部安治<br>野口健勇<br>之松健一 | 石川　東正直<br>西貞夫<br>諸江秀一 | 岐阜　後藤裕八郎<br>林金太郎<br>田中正則 |

◎第７回　昭和27年　宮城県　東北大学体育館（総合優勝　神奈川県）

| 種別＼順位 | 一位 | 二位 | 三位 |
|---|---|---|---|
| 一般男子 | 神奈川　広田敏秀<br>岡道明一<br>藤井昂雄<br>吉原秀雄 | 北海道　石田裕<br>神山周二<br>葛西英俊<br>野坂豊三郎 | 東京　江井実<br>小宮章敏<br>山崎茂<br>佐藤芳朗 |
| 一般女子 | 石川　貝原まさえ<br>登悦子<br>高田八重子<br>米倉衣絵 | 東京　田中知江子<br>中谷成子<br>生之瀬京子<br>小野寺京子 | 愛知　堀江綾子<br>保田久子<br>伊与田照子<br>水野美根子 |
| 高校男子 | 東京　望月文雄<br>倉田一彦<br>力石隆潔<br>鈴木隆治 | 神奈川　新倉和男<br>関根英司<br>内藤弾明<br>伏島光則 | 石川　諸江秀一<br>井上晴夫<br>山本圭三<br>上田稔 |
| 高校女子 | 兵庫　広瀬延子<br>西尾貞子<br>小笠原美津子<br>関一子 | 山形　佐藤照子<br>五十嵐弘子<br>斎藤久美子<br>佐藤明 | 神奈川　大川良子<br>竜野美代子<br>藤田光子<br>中島緑 |

◎第８回　昭和28年　香川県　善通寺体育館（総合優勝　神奈川県）

| 種別＼順位 | 一位 | 二位 | 三位 |
|---|---|---|---|
| 一般男子 | 神奈川　広田敏秀<br>佐治豊<br>川崎順久<br>杉田博 | 東京　藤井光男<br>諸江秀一<br>相川十一郎<br>萩原誠 | 岐阜　大竹健司<br>松岡竜三<br>丹羽哲昭<br>林金太郎 |
| 一般女子 | 神奈川　遠藤文子<br>小林歌子<br>荒川とみ子<br>小野智子 | 北海道　岡元弘子<br>梅津貴久江<br>阿部悦子<br>荒井重子 | 石川　貝原まさえ<br>登悦子<br>島谷須磨子<br>町駒ヤス子 |
| 高校男子 | 北海道　片石兼敏<br>加藤正則男<br>長谷川竜男充<br>井桁啓 | 石川　江尻桂男<br>辻直而<br>半田外幸男一<br>岡崎健 | 神奈川　越川啓<br>花岡牧夫<br>折井利彦<br>内藤弘明 |
| 高校女子 | 宮城　西堀富美子<br>谷津京子<br>佐藤範子<br>松本幸 | 香川　大西誉子<br>秋山武子<br>真鍋久子 | 神奈川　大川良子<br>藤田光子<br>竜野美代子<br>波多野澄子 |

◎第９回　昭和29年　北海道　札幌市（総合優勝　愛知県）

| 種別＼順位 | 一位 | 二位 | 三位 |
|---|---|---|---|
| 一般男子 | 岐阜　玉越忠治<br>大竹健司<br>松岡竜三 | 愛知　野口勇<br>服部与治<br>稲熊貞夫 | 富山　清水正<br>釣谷友一<br>荒木亥久男 |
| 一般女子 | 宮城　西堀富美子<br>佐藤範子<br>谷津京子 | 石川　登悦子<br>貝原まさえ<br>渋谷信 | 愛知　保田久子<br>伊与田照子<br>堀江綾子 |
| 高校男子 | 愛知　豊場健<br>御友広正昭<br>伊藤雅昭 | 石川　西村嘉信<br>江尻桂三<br>島谷昇 | 愛知　富沢健一<br>伊豆内宏<br>渡辺潔 |
| 高校女子 | 福島　武田信子<br>伊藤桂子子<br>尾形享子 | 岡山　大森嘉美<br>友野文子<br>三宅基子 | 愛知　大沢範子<br>大室久美子<br>大竹泰子 |

◎第10回　昭和30年　神奈川県　神奈川体育館、鶴見女高体育館（総合優勝　神奈川県）

| 種別＼順位 | 一位 | 二位 | 三位 |
|---|---|---|---|
| 一般男子 | 神奈川 広田敏秀 / 杉田博 / 岡道明 | 岐阜 大竹健司 / 松岡竜三 / 酒井弘 | 富山 釣谷友一 / 荒木亥久男 / 高木満 |
| 一般女子 | 福島 武田信子 / 伊藤桂子 | 神奈川 荒川とみ子 / 小林歌子 / 大川良子 | 北海道 梅津貴久江 / 阿部悦子 / 下山重子 |
| 高校男子 | 東京 永井栄一 / 北島克英 / 小野岡順一 | 石川 北方匡 / 関功 / 米谷外喜彦 | 山形 生田仁紀 / 板垣隆房 / 羽角至 |
| 高校女子 | 岡山 友野文子 / 権田節子 / 三宅基子 | 宮城 佐々木功子 / 三津節 / 菅井静子 | 香川 永田豊子 / 藤田紙代 / 藤村怜子 |

◎第11回　昭和31年　兵庫県　神戸ＹＭＣＡ、生田中学（総合優勝　岡山県）

| 種別＼順位 | 一位 | 二位 | 三位 |
|---|---|---|---|
| 一般男子 | 神奈川 杉田博 / 佐藤芳明 / 佐藤昌久 | 大阪 上田益弘 / 増木節男 / 武村俊平 | 岡山 毛利清志 / 前田俊一 / 石原利道 |
| 一般女子 | 宮城 西堀富美子 / 小野寺静江 / 佐藤範子 | 岡山 友野文子 / 権田節子 / 光本政子 | 兵庫 西尾貞子 / 加藤洋子 / 金森奎子 |
| 高校男子 | 神奈川 小宮好雄 / 中村智 / 斎藤裕之 | 北海道 四ツ柳邦夫 / 小田桐正徳 / 岩本竜一 | 山形 板垣隆房 / 山岸重考 / 鎚水勝志 |
| 高校女子 | 香川 横井キヌエ / 井上桂子 / 山下衣子 | 岡山 小林桂子 / 戸田寿子 / 根岸絢 | 宮城 三浦節 / 沼倉英子 / 三浦与志子 |

◎第12回　昭和32年静岡県　富士市体育館、富士高講堂（総合優勝　神奈川県）

| 種別＼順位 | 一位 | 二位 | 三位 |
|---|---|---|---|
| 一般男子 | 神奈川 佐藤芳朗 / 杉田博 / 新倉和男 | 東京 望月文雄 / 力石潔 / 鈴木俊三 | 北海道 島中良夫 / 星野嘉隆 / 神山修爾 |
| 一般女子 | 香川 横井キヌエ / 井上桂子 / 山下衣子 | 岡山 権田節子 / 光本政子 / 小林桂子 | 神奈川 大川良子 / 小林歌子 / 石川英子 |
| 高校男子 | 神奈川 小宮好雄 / 中村智 / 鈴木敏勝 | 石川 酒井明夫 / 村田和男 / 堀知章 | 島根 平野隆 / 森脇英祐 / 富田豊 |
| 高校女子 | 香川 田島外茂子 / 山下久子 / 宮下ツヤ子 | 静岡 掛橋良子 / 西村弘子 / 佐野禎子 | 石川 有田順子 / 長田悠喜子 / 松田富美子 |

◎第13回　昭和33年　富山県　高岡女高体育館、南星中体育館（総合優勝　東京都）

| 種別＼順位 | 一位 | 二位 | 三位 |
|---|---|---|---|
| 一般男子 | 東京　片石兼敏<br>越川啓<br>花岡牧夫 | 神奈川　杉田博<br>佐藤芳朗<br>佐藤昌久 | 大阪　高谷芳弘<br>上田益弘<br>松王清志 |
| 一般女子 | 香川　横井キヌエ<br>山下久子<br>田島外茂子 | 神奈川　小林歌子<br>大川良子<br>二見文子 | 岡山　権田節子<br>光本政子<br>小林桂子 |
| 高校男子 | 山形　金森義弘<br>板垣善憲<br>小林賢 | 東京　鈴木幸春<br>宮永武司<br>貝戸肇 | 奈良　森晃一<br>榎高嗣<br>中川安正 |
| 高校女子 | 香川　藤本文子<br>有木とみ子<br>福本和子 | 富山　高島洋子<br>中島玲子<br>栂野尾桂子 | 石川　山崎紀久子<br>川節子<br>竹多光子 |

◎第14回　昭和34年　東京都　足立区体育館（総合優勝　神奈川県）

| 種別＼順位 | 一位 | 二位 | 三位 |
|---|---|---|---|
| 一般男子 | 神奈川　佐藤芳朗<br>佐藤昌久<br>関口潔 | 石川　新田正治<br>新酒井治夫<br>村田和男 | 大阪　松王清志<br>小松康博<br>小松貢 |
| 一般女子 | 神奈川　大川良子<br>二見文子<br>椎野みや子 | 香川　横井キヌエ<br>山下久子<br>宮川ツヤ子 | 富山　大坪あい子<br>高島洋子<br>中島玲子 |
| 教員男子 | 神奈川　杉田博<br>山本剛<br>石原義治 | 大阪　佐藤茂雄<br>宝来敏夫<br>北野敬四郎 | 東京　平田登志郎<br>市川和司<br>柳田直規 |
| 高校男子 | 宮城　渡部紘一<br>堀江保雄<br>甲斐昭宏 | 北海道　竜瀬康彦<br>竹中将光<br>梅木聡 | 神奈川　山本洋彦<br>岡崎恵三<br>小坂拓充 |
| 高校女子 | 香川　蔵本文子<br>有木とみ子<br>福本和子 | 静岡　伊沢利子<br>志村セツ子<br>石原待子 | 富山　栂野尾桂子<br>橘美智子<br>酒井美智子 |

◎第15回　昭和35年　熊本県　菊地市体育館（総合優勝　富山県）

| 種別＼順位 | 一位 | 二位 | 三位 |
|---|---|---|---|
| 一般男子 | 東京　永井栄一<br>北島克英<br>貝戸肇 | 神奈川　佐藤芳朗<br>遠藤啓治<br>砥石勤 | 富山　荒木亥久男<br>扇沢三徳<br>大野幸雄 |
| 一般女子 | 富山　高島洋子<br>中島玲子<br>栂野尾桂子 | 秋田　脇坂チエ子<br>木村政子<br>横山満子 | 静岡　野村志津江<br>伊沢利子<br>志村セツ子 |
| 教員男子 | 石川　北方匡<br>河原山晴夫<br>茂藤寛 | 神奈川　杉田博<br>山本剛<br>石原義治 | 秋田　宮越竜三<br>脇坂安隆<br>鈴木裕司 |
| 高校男子 | 神奈川　岡崎恵三<br>小坂拓充<br>長谷川敏彦 | 山形　佐藤勝彦<br>出沢勇男<br>高橋清一 | 新潟　阿部孚<br>笠原淳<br>伊藤洋祐 |
| 高校女子 | 富山　橘美智子<br>酒井美智子<br>平田敦子 | 香川　横井文子<br>林信子<br>森久子 | 秋田　高橋奉子<br>石沢七子<br>長崎文子 |

◎第16回　昭和36年　秋田県、象潟町中学校体育館（総合優勝　秋田県）

| 種別＼順位 | 一位 | | 二位 | | 三位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 東京 | 片石兼敏<br>永井栄一<br>星野忠男 | 神奈川 | 佐藤芳朗<br>岡崎恵三<br>遠藤啓治 | 山形 | 板垣隆房<br>出沢勇男<br>北村任 |
| 一般女子 | 富山 | 栂野尾桂子<br>橘美智子<br>酒井美智子 | 秋田 | 木村政子<br>横山満子<br>高橋奉子 | 香川 | 宮川ツヤ子<br>福井知子<br>横井文子 |
| 教員男子 | 石川 | 北方匡<br>河原山晴夫<br>江尻圭三 | 神奈川 | 杉田博<br>岡田敬三郎<br>秋山捷彦 | 秋田 | 脇坂安隆<br>鈴木裕司<br>高橋弘喜 |
| 高校男子 | 新潟 | 大竹紘一<br>安沢武司<br>星野義昭 | 北海道 | 中村富光<br>松浦潔<br>松本直治 | 山梨 | 平田勲<br>秋山真男<br>早川博 |
| 高校女子 | 山形 | 佐藤弘子<br>小笠原詔子<br>矢口淳子 | 静岡 | 高木紀子<br>天野博江<br>影山昭子 | 秋田 | 伊藤美津子<br>横山綾子<br>大門モモ子 |

◎第17回　昭和37年　岡山県　岡山県立倉敷青陵高校体育館（総合優勝　東京都、富山県）

| 種別＼順位 | 一位 | | 二位 | | 三位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 東京 | 星野忠男<br>富田豊<br>井門鎮雄 | 神奈川 | 遠藤啓治<br>鈴木敏勝<br>岡崎恵三 | 愛知 | 北島克英<br>小宮好雄<br>長谷川陽一 |
| 一般女子 | 香川 | 福本知子<br>横井文子<br>森久子 | 富山 | 橘美智子<br>酒井美智子<br>栂野尾桂子 | 秋田 | 木村政子<br>横山満子<br>高橋奉子 |
| 教員男子 | 石川 | 北方匡<br>河原山晴夫<br>江尻圭三 | 神奈川 | 杉田博<br>秋山捷彦<br>岡田敬三郎 | 秋田 | 脇坂安隆<br>鈴木裕司<br>真崎俊光 |
| 高校男子 | 新潟 | 本田務<br>荒川治男<br>阿野善紀 | 東京 | 西野一征<br>須田孝夫<br>関一誠 | 青森 | 奥谷国昭<br>長谷川勇<br>三上義明 |
| 高校女子 | 富山 | 橘妙子<br>室崎光子<br>河村和子 | 秋田 | 大塚トシ子<br>大門サヨ子<br>間瀬幸子 | 岡山 | 高塚淳子<br>重放百枝子<br>七村泰子 |

◎第18回　昭和38年　山口県　下関市体育館（総合優勝　新潟県）

| 種別＼順位 | 一位 | | 二位 | | 三位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 愛知 | 小宮好雄<br>坂垣善憲<br>稲熊整隆 | 東京 | 井門鎮雄<br>宮永武司<br>堺栄一 | 島根 | 星野忠男<br>富田豊<br>山崎春茂 |
| 一般女子 | 秋田 | 横山満子<br>高橋奉子<br>長崎文子 | 香川 | 田島外茂子<br>横井文子<br>森久子 | 富山 | 栂野尾桂子<br>酒井美智子<br>室崎光子 |
| 教員男子 | 石川 | 北方匡<br>河原山晴夫<br>江尻圭三 | 神奈川 | 杉田博<br>岡田敬三郎<br>秋山捷彦 | 大阪 | 大世古吉弘<br>北野敬四郎<br>片岡輝明 |
| 高校男子 | 新潟 | 星野義夫<br>裏田光男<br>樋口一春 | 東京 | 関一誠<br>中村安<br>古屋和正 | 北海道 | 福島智徳<br>林守<br>久保田和男 |
| 高校女子 | 栃木 | 前沢和子<br>松本昭子<br>小出千代子 | 新潟 | 後藤和子<br>茂沢純子<br>竹内泰子 | 北海道 | 高森幸子<br>高田裕子<br>村田泰子 |

◎第19回　昭和39年　新潟県　県立三条高等学校体育館（総合優勝　新潟県）

| 種別＼順位 | 一位 | | 二位 | | 三位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 愛知 | 小宮好雄<br>板垣善憲<br>岩后隆昭 | 東京 | 永井栄一<br>宮永武司<br>堺栄一 | 石川 | 新田正治<br>村田和男<br>沢田力 |
| 一般女子 | 香川 | 横井文子<br>田島外茂子<br>森久子 | 秋田 | 横山満子<br>高橋奉子<br>長崎文子 | 岐阜 | 高木紀子<br>天野博江<br>岩后蛍子 |
| 教員男子 | 新潟 | 渡部紘一<br>永井司<br>佐藤俊夫 | 石川 | 北方匡<br>河原山晴夫<br>江尻圭三 | 神奈川 | 杉田博<br>岡田敬三郎<br>秋山捷彦 |
| 高校男子 | 新潟 | 鈴木正造<br>神田和夫<br>片山毅 | 奈良 | 森芳夫<br>橋本修<br>真壁年一 | 富山 | 立野正昭<br>盛野博之<br>高林弘則 |
| 高校女子 | 栃木 | 植木タカ子<br>大島コヨ<br>武田初枝 | 新潟 | 竹内泰子<br>石本恵美子<br>高野八重子 | 秋田 | 佐々木フミ<br>中川美枝子<br>加賀谷ユミ子 |

◎第20回　昭和40年　岐阜県　富田学園体育館（総合優勝　岐阜県）

| 種別＼順位 | 一位 | | 二位 | | 三位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 愛知 | 小宮好雄<br>板垣善憲<br>長谷川敏彦 | 東京 | 堺栄一<br>宮永武司<br>田上十六 | 香川 | 東条義昭<br>山口立朗<br>牟田顕 |
| 一般女子 | 岐阜 | 高木紀子<br>天野博江<br>高田康子 | 香川 | 横井文子<br>森久子<br>加藤和子 | 新潟 | 後藤和子<br>石崎妙子<br>竹内泰子 |
| 教員男子 | 石川 | 河原山晴夫<br>北方匡<br>村西一 | 北海道 | 杉田茂良<br>笹森剛志<br>中島弘志 | 岡山 | 毛利清志<br>三宅勝<br>柳本堯敏 |
| 高校男子 | 富山 | 栂野尾昌一<br>寺前信之<br>中坪邦雄 | 岐阜 | 堀幸矩<br>杉山修<br>尾関美智則 | 奈良 | 真壁俊才<br>河村憲一<br>滝野公一 |
| 高校女子 | 大阪 | 近藤光枝<br>才脇妙子<br>池田栄子 | 岐阜 | 高橋葉子<br>稲葉良子<br>川本美代子 | 栃木 | 上野明美<br>石崎喜代子<br>吉田サト子 |

◎第21回　昭和41年　大分県　日田林工高体育館（総合優勝　新潟県）

| 種別＼順位 | 一位 | | 二位 | | 三位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 愛知 | 小宮好雄<br>板垣善憲<br>安沢武司 | 山梨 | 岡崎恵三<br>秋山真男<br>三上勇 | 大分 | 宮永武司<br>田中大也<br>春武俊一 |
| 一般女子 | 岐阜 | 高木紀子<br>天野博江<br>高田康子 | 新潟 | 後藤昭子<br>石崎妙子<br>加藤操 | 秋田 | 横山満子<br>高橋奉子<br>加賀谷ユミ子 |
| 教員男子 | 北海道 | 杉田茂良<br>安達惟彦<br>上山功夫 | 石川 | 河原山晴夫<br>北方匡<br>原栄一 | 岡山 | 三宅勝<br>毛利清志<br>柳本堯敏 |
| 高校男子 | 新潟 | 本間順次<br>高橋宣<br>奥田良作 | 宮城 | 我妻一郎<br>市川清<br>寒河工一利 | 香川 | 西辻和一<br>西崎健弘<br>小田忠庸 |
| 高校女子 | 山形 | 小山登茂子<br>遠藤幹子<br>伊藤シゲ子 | 新潟 | 本間恵美子<br>日下悦子<br>高坂薫 | 岡山 | 湯木博恵<br>浦口恵子<br>佐藤民子 |

◎第22回　昭和42年　埼玉県　越ケ谷市立体育館（総合優勝　香川県）

| 種別＼順位 | 一位 | | 二位 | | 三位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 愛知 | 板垣善憲<br>安沢武司<br>小林一宏 | 神奈川 | 小島一平<br>山本洋彦<br>遠藤啓治 | 東京 | 堺栄一<br>田上十六<br>本橋平八 |
| 一般女子 | 香川 | 有木とみ子<br>横井文子<br>山本真江 | 新潟 | 五十嵐明美<br>後藤和子<br>加藤操 | 岐阜 | 高木紀子<br>天野博江<br>虫賀雅子 |
| 教員男子 | 富山 | 清水芳隆<br>正木史郎<br>松山信之 | 北海道 | 杉田茂良<br>安達惟彦<br>上山功夫 | 宮城 | 加茂和夫<br>渡部紘一<br>菊地功 |
| 高校男子 | 富山 | 米田実<br>松島保<br>谷口寛 | 奈良 | 滝野公一<br>小林正昭<br>葛輪博一 | 宮城 | 門間幹夫<br>山田哲夫<br>木戸純一 |
| 高校女子 | 新潟 | 相沢マチ子<br>金子美知子<br>高坂薫 | 香川 | 小片千恵子<br>竹森経子<br>山下清美 | 栃木 | 田仲美津枝<br>枝加代子<br>印波和子 |

◎第23回　昭和43年　福井県　福井県立勝山合同体育館（総合優勝　岐阜県）

| 種別＼順位 | 一位 | | 二位 | | 三位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 山梨 | 岡崎恵三<br>秋山真男<br>田中登 | 神奈川 | 小島一平<br>吉良悠一<br>渡辺直人 | 東京 | 堺栄一<br>西野一征<br>関一誠 |
| 一般女子 | 岐阜 | 高木紀子<br>天野博江<br>安藤久美子 | 東京 | 高橋とも子<br>水野小夜子<br>田仲美津江 | 新潟 | 五十嵐明美<br>後藤和子<br>小林邦子 |
| 教員男子 | 熊本 | 南直治<br>工藤勇参<br>芦原健身 | 石川 | 北方匡<br>村西一<br>原栄一 | 岡山 | 毛利清志<br>三宅勝<br>柳本堯敏 |
| 高校男子 | 富山 | 二上敏博<br>草島正治<br>布目茂 | 山形 | 遠藤好男<br>田所光男<br>伊藤政臣 | 岐阜 | 岩田昇<br>後藤路宏<br>足立守男 |
| 高校女子 | 大阪 | 平山泰子<br>柴山きよ子<br>高崎弘子 | 香川 | 宮武泰子<br>福本幸子<br>赤沢ひろ子 | 新潟 | 堀川栄美子<br>竹中礼子<br>大竹由里子 |

◎第24回　昭和44年　長崎県　諫早市体育館、県立諫早高校体育館（総合優勝　新潟県）

| 種別＼順位 | 一位 | | 二位 | | 三位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 山梨 | 窪田恵三<br>秋山真男<br>野田秀応 | 神奈川 | 小島一平<br>渡辺直人<br>坂本聖二 | 東京 | 堺栄一<br>西野一征<br>関一誠 |
| 一般女子 | 岐阜 | 高木紀子<br>天野博江<br>高橋千代美 | 東京 | 高橋とも子<br>田仲美津江<br>水野小夜子 | 京都 | 永井かおり<br>山下三枝子<br>岡崎繁子 |
| 教員男子 | 熊本 | 西田寿明<br>工藤勇参<br>芦原健身 | 岡山 | 毛利清志<br>三宅勝<br>柳本堯敏 | 石川 | 北方匡<br>原栄一<br>村西一 |
| 高校男子 | 新潟 | 本間享<br>小泉司<br>九原正敏 | 群馬 | 内田通夫<br>桐生台次郎<br>渡辺稔 | 奈良 | 菅原弘貴<br>岡田昇久<br>山本繁幸 |
| 高校女子 | 大阪 | 柴山きよ子<br>高崎弘子<br>大場照美 | 岐阜 | 及川恵子<br>脇田和子<br>紅谷島子 | 栃木 | 望月しずか<br>石崎茂子<br>阿久津まさ子 |

◎第25回　昭和45年　岩手県　釜石製鉄所健康保険組合体育館（総合優勝　岩手県）

| 種別＼順位 | 一位 | | 二位 | | 三位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 山梨 | 窪田恵三<br>秋山真男<br>野田秀応 | 東京 | 池田信孝<br>栂野尾昌一<br>鈴木健二 | 神奈川 | 小島一平<br>渡辺直人<br>坂本聖二 |
| 一般女子 | 新潟 | 竹中悦子<br>相沢マチ子<br>後藤和子 | 岐阜 | 高木紀子<br>天野博江<br>桑原富士子 | 栃木 | 松本昭子<br>石崎喜代子<br>望月しずか |
| 教員男子 | 岩手 | 佐々木彦士<br>佐々木邦夫<br>永沢和彦 | 石川 | 北方匡一<br>原栄<br>松本忠之 | 熊本 | 西田寿明<br>工藤勇参<br>芦原健身 |
| 高校男子 | 奈良 | 巽康司<br>竹内真<br>西川繁美 | 石川 | 銭谷欽治<br>竹村勇治<br>青山信吾 | 岩手 | 高橋信夫<br>佐藤壮<br>佐藤吉雄 |
| 高校女子 | 大阪 | 西尾真理子<br>秋本八代美<br>秋本幸子 | 栃木 | 小林敏枝<br>藤井幸子<br>池田静江 | 香川 | 川東秀美<br>森清美<br>田所静子 |

◎第26回　昭和46年　和歌山県　湯浅中学校・耐久高校体育館（総合優勝　新潟県）

| 種別＼順位 | 一位 | | 二位 | | 三位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 神奈川 | 渡辺直人<br>小島一平<br>宮川秀樹 | 山梨 | 窪田恵三<br>秋山真男<br>岩下一雄 | 岐阜 | 森芳夫<br>河田満<br>安藤義治 |
| 一般女子 | 新潟 | 鈴木明美<br>後藤和子<br>本間恵美子 | 神奈川 | 杉田良子<br>味蓼とも子<br>秋山陽子 | 北海道 | 田村静子<br>高野美千子<br>今川喜佐子 |
| 教員男子 | 滋賀 | 久保田良昌<br>藤原健二<br>藤上良信 | 和歌山 | 森隆<br>中西詳味<br>佐藤光伸 | 熊本 | 本郷節生<br>南直治<br>工藤勇参 |
| 高校男子 | 新潟 | 土田征雄<br>鈴木裕<br>佐野直行 | 和歌山 | 山本茂樹<br>倉内徹<br>岡忠成 | 奈良 | 西川繁美<br>佐野弘<br>中井基夫 |
| 高校女子 | 大阪 | 西尾真理子<br>秋本八代美<br>秋本幸子 | 福島 | 千葉陽子<br>宮内すみ子<br>木村瑞江 | 岡山 | 林寿美子<br>平田喜久江<br>三宅一美 |

◎第27回　昭和47年　太陽国体　鹿児島県　南高校体育館（総合優勝　東京都）

| 種別＼順位 | 一位 | | 二位 | | 三位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 神奈川 | 小島一平<br>渡辺直人<br>宮川秀樹 | 東京 | 鈴木健二<br>池田信孝<br>栂野尾昌一 | 山梨 | 窪田恵三<br>秋山真男<br>岩下一雄 |
| 一般女子 | 東京 | 湯木博恵<br>竹中悦子<br>石崎茂子 | 愛知 | 橋本香代<br>池田静江<br>富居康子 | 香川 | 小片千恵子<br>小西幸代<br>森清美 |
| 教員男子 | 和歌山 | 森隆<br>中西詳味<br>門間幹夫 | 栃木 | 別井晃<br>斉藤佶<br>森田昇 | 石川 | 北方匡一<br>原栄<br>長谷川進 |
| 高校男子 | 奈良 | 中井基夫<br>南田義正<br>辻敏弘 | 石川 | 原敏夫<br>山下敏行<br>谷島助男 | 岐阜 | 古西悟<br>角田勝<br>後藤純一 |
| 高校女子 | 大阪 | 秋本幸子<br>高田幹子<br>徳田敦子 | 山形 | 矢口洋子<br>本間浩子<br>今田真知子 | 千葉 | 山田尚子<br>平野美千代<br>瀬野清美 |

◎第28回　昭和48年　若潮国体　千葉県立茂原高校体育館（総合優勝　東京都）

| 種別＼順位 | 一位 | | 二位 | | 三位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 神奈川 | 小島一平<br>宮川秀樹<br>笹井教行 | 東京 | 関一誠<br>栂野尾昌一<br>池田信孝 | 愛知 | 本間順次<br>松島保<br>谷口寛 |
| 一般女子 | 東京 | 湯木博恵<br>相沢マチ子<br>竹中悦子 | 香川 | 森清美<br>川東秀美<br>長尾弥生 | 岐阜 | 天野博江<br>広沢功子<br>日比野悦子 |
| 教員男子 | 滋賀 | 藤上良英<br>藤上良信<br>藤原健二 | 石川 | 原栄一<br>長谷川進<br>和田修 | 山形 | 永井司<br>高山昌三<br>斉藤和夫 |
| 高校男子 | 富山 | 西村正美<br>梶川博之<br>上治雄 | 福島 | 寺田繁<br>矢部芳光<br>五十嵐弘之 | 奈良 | 池田文昭<br>松重恵三<br>坪内利夫 |
| 高校女子 | 大阪 | 徳田敦子<br>高田幹子<br>植野恵美子 | 千葉 | 山田尚子<br>平野美千代<br>瀬野清美 | 山形 | 堀田正子<br>清水礼子<br>福原友子 |

◎第29回　昭和49年　水と緑のまごころ国体　茨城県石岡小学校体育館　石岡二高体育館（総合優勝　東京都）

| 種別＼順位 | 一位 | | 二位 | | 三位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般男子 | 東京 | 池田信孝<br>栂野尾昌一<br>今井茂満 | 神奈川 | 小島一平<br>宮野川秀樹<br>笠井教行 | 愛知 | 松島保<br>本間順次<br>谷口寛 |
| 一般女子 | 東京 | 石崎茂子<br>今田真知子<br>柴山きよ子 | 香川 | 田所静子<br>山口豊子<br>川東秀美 | 北海道 | 田村静子<br>高野美千子<br>藤島百子 |
| 教員男子 | 和歌山 | 門間幹夫<br>武藤隆志<br>森隆 | 石川 | 原栄一<br>長谷川進<br>高来秀夫 | 茨城 | 佐藤利昭<br>関本昌和<br>大川健太郎 |
| 高校男子 | 山形 | 米山孝二<br>中島俊彦<br>加藤信之 | 奈良 | 塚本良一<br>小倉久和<br>村田信博 | 福井 | 長谷川博幸<br>諏和芳博<br>中村幸平 |
| 高校女子 | 新潟 | 関根和子<br>大塚ソノエ<br>佐藤由喜子 | 香川 | 牛田真弓美<br>片山千英子<br>渡辺幸子 | 大阪 | 植野恵美子<br>石川好子<br>北村寿弥子 |

◎第30回　昭和50年　たくましくあすをひらこう　みえ国体　三重県立松板高校体育館（総合優勝　石川県）

| 種別＼順位 | | 一位 | | 二位 | | 三位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 成年男子 | 一般 | 神奈川 | 小島一平<br>宮川秀樹<br>笠井教行 | 東京 | 池田信孝<br>栂野尾昌一<br>銭谷欽治 | 富山 | 河村博之<br>今泉勉<br>米沢和男 |
| 成年男子 | 教員 | 石川 | 原栄一<br>長谷川進<br>和田修 | 群馬 | 今井勇司<br>関俊夫<br>桐生台次郎 | 宮城 | 渡部紘一<br>木戸純一<br>白岩良治 |
| 成年女子 | | 東京 | 湯木博恵<br>池田美加<br>柴山みよ子 | 香川 | 川東秀美<br>田所静子<br>山口豊子 | 岡山 | 石田雅子<br>三田明美<br>藤原敦子 |
| 少年男子 | | 奈良 | 吉岡伸浩<br>富田章夫<br>田島裕司 | 石川 | 宮森庄吉<br>酒井直人<br>坂本宏志 | 宮城 | 橘川光孝<br>沼沢隆<br>宍戸隆夫 |
| 少年女子 | | 大阪 | 植野恵美子<br>北村寿弥子<br>石川好子 | 三重 | 谷口元美<br>槇野いく子<br>野崎知花 | 香川 | 前川加代子<br>渋谷茂子<br>金崎美保 |

◎第31回　昭和51年　若楠緑体　佐賀県立牛津高校体育館　牛津町立牛津中学校体育館　（総合優勝　石川県）

| 種別＼順位 | | 一位 | | 二位 | | 三位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 成年男子 | 一般 | 神奈川 | 小島一平<br>宮川秀樹<br>笠井教行 | 富山 | 今泉勉<br>牧野光男<br>米沢和男 | 石川 | 相川進<br>米正隆<br>堂谷内均 |
| 成年男子 | 教員 | 石川 | 原栄一<br>長谷川進<br>和田修 | 群馬 | 関俊夫<br>今井勇司<br>桐生台次郎 | 和歌山 | 門間幹夫<br>武藤隆志<br>山本茂樹 |
| 成年女子 | | 東京 | 湯木博恵<br>石崎茂子<br>今田真知子 | 香川 | 石原英子<br>田所静子<br>牛田真由美 | 大阪 | 西尾真理子<br>谷美津代<br>秋本幸子 |
| 少年男子 | | 石川 | 重山成生<br>森田均<br>坂本昌嗣 | 滋賀 | 北橋進<br>西山博司<br>西堀武 | 香川 | 平野勝彦<br>上原明<br>木田敬二 |
| 少年女子 | | 大阪 | 石川好子<br>平久美子<br>河村茂美 | 新潟 | 青木恵子<br>藤井良子<br>佐藤友子 | 東京 | 徳永順子<br>松枝睦子<br>永野ふみ子 |

◎第32回　昭和52年　あすなろ国体　青森県浪岡町民体育館（総合優勝　青森県）

| 種別＼順位 | | 一位 | | 二位 | | 三位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 成年男子 | 一般 | 埼玉 | 尾崎幹雄<br>飯野佳雄<br>土田証雄 | 東京 | 池田信孝<br>栂野尾昌一<br>銭谷欽治 | 神奈川 | 小島一平<br>笠井教行<br>辻敏弘 |
| 成年男子 | 教員 | 石川 | 原栄一<br>長谷川進<br>田吉光 | 群馬 | 今井勇司<br>栗原恒夫<br>桐生台次郎 | 和歌山 | 門間幹夫<br>山本茂樹<br>米山正和 |
| 成年女子 | | 東京 | 湯木博恵<br>池田美加<br>池田茂子 | 大阪 | 西尾真理子<br>谷美津子<br>秋本幸子 | 香川 | 石原英子<br>田所静子<br>牛田真由美 |
| 少年男子 | | 滋賀 | 西山博司<br>矢部忠司<br>山田和樹 | 栃木 | 角田光永<br>久郷俊明<br>関根忠 | 青森 | 丹藤勇一<br>楠美誠悦<br>島内俊二 |
| 少年女子 | | 大阪 | 平久美子<br>河村茂美<br>原口恵子 | 高知 | 浜田由理<br>田村圭香<br>寺田史枝 | 青森 | 葛西明子<br>山下奈々子<br>柳沼瑞代 |

◎第33回　昭和53年　やまびこ国体　長野県塩尻市立体育館（総合優勝　熊本県）

| 種別＼順位 | | 一位 | | 二位 | | 三位 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 成年男子 | 一般 | 千葉 | 田所光男<br>大場和博<br>西村龍夫 | 新潟 | 棒勇<br>鈴木裕<br>丸山法男 | 石川 | 相川進<br>米正隆<br>堂谷内均 |
| 成年男子 | 教員 | 石川 | 長谷川進<br>田吉光<br>和田修 | 群馬 | 今井勇司<br>栗原恒夫<br>岩崎盛和 | 熊本 | 工藤勇参<br>稲津悟<br>田中芳文 |
| 成年女子 | | 大阪 | 谷美津代<br>秋本幸子<br>東海林文子 | 福岡 | 桶本百合子<br>丸山富江<br>山口峰子 | 栃木 | 沼能久子<br>日山裕子<br>日向野藤枝 |
| 少年男子 | | 熊本 | 本石俊憲<br>権藤浩二<br>井上哲章 | 山形 | 桜井雅人<br>五十嵐正弘<br>須貝英徳 | 滋賀 | 保科正浩<br>横田悟司<br>川嶋栄司 |
| 少年女子 | | 新潟 | 月岡広美<br>中沢一枝<br>斉藤優子 | 栃木 | 上野加代子<br>高田康子<br>海賀里美 | 大阪 | 合川裕子<br>原口恵子<br>北田スミ子 |

◎第34回　昭和54年　日本のふるさと宮城国体　宮城県西都市民体育館（総合優勝　熊本県）

| 種別＼順位 | | 一位 | 二位 | 三位 |
|---|---|---|---|---|
| 成年男子 | 一般 | 千葉 田所光男 大場和博 織本富之 | 神奈川 小島一平 高橋清 菅敏明 | 北海道 遠藤好男 木村敏男 九原正敏 |
| | 教員 | 石川 長谷川進 和田修 田吉光 | 群馬 今井勇司 栗原恒夫 鏑木智博 | 滋賀 藤原健二 藤上良信 脇坂重之 |
| 成年女子 | | 栃木 日山裕子 日向野藤枝 大和代 | 大阪 東海林文子 葛西明子 原口恵子 | 香川 平井佐代子 田高子 山前川加代子 |
| 少年男子 | | 熊本 権藤浩二 村上英介 井上哲章 | 香川 岡野佳治 小西太 竹田佳史 | 栃木 馬場良浩 小野口正 大島正志 |
| 少年女子 | | 大阪 北田スミ子 植田日出子 冨田美千代 | 新潟 藤井直子 遠藤えり子 富岡栄子 | 熊本 川添安代 高峯和子 陣内貴美子 |

◎第35回　昭和55年　栃の葉国体　栃木県真岡市総合体育館（総合優勝　富山県）

| 種別＼順位 | 一位 | 二位 | 三位 |
|---|---|---|---|
| 成年男子 | 東京 今泉勉 米正隆 二上敏博 | 石川 長谷川進 田吉光 堂谷内均 | 神奈川 小嶋一平 池田隆治 菅敏明 |
| 成年女子 | 東京 端洋護 渡辺多喜子 高岸陽子 | 滋賀 谷美津代 若村弥生 阪口典子 | 愛知 小松澄子 渡辺喜美 柳田智佳子 |
| 少年男子 | 滋賀 山本裕幸 竹端英夫 松浦進二 | 栃木 大島正志 大堀円 戸村正樹 | 熊本 井上哲章 伊東幸男 福田和幸 |
| 少年女子 | 熊本 高峰和子 陳内貴美子 森山弘美 | 大阪 松田全代 新木千織 尾崎升美 | 新潟 野上満子 山内美子 山田登美子 |

◎第36回　昭和56年　びわこ国体　滋賀県大津市皇子が丘公園体育館（総合優勝　滋賀県）

| 種別＼順位 | 一位 | 二位 | 三位 |
|---|---|---|---|
| 成年男子 | 富山 今泉勉 米正隆 林加永 | 青森 佐藤光伸 須藤茂 村元英美 | 群馬 今井勇司 秋庭克行 鏑木智博 |
| 成年女子 | 東京 湯木博恵 高岸陽子 月岡広美 | 滋賀 谷美津代 西村美千代 磯野恵理子 | 大阪 河村茂美 平久美子 葛西明子 |
| 少年男子 | 滋賀 松浦進二 片岡泰 辻田泰昌 | 山梨 松野修二 宮健次 宮康二 | 石川 羽田義仁 村松博 宮本照啓 |
| 少年女子 | 熊本 陳内貴美子 高峯尚子 森山弘美 | 香川 山内佳子 佃貴子 永井明美 | 新潟 山内美子 石崎咲知子 本田佳代子 |

◎第37回　昭和57年　くにびき国体　島根県大東町立体育館（総合優勝　滋賀県）

| 種別＼順位 | 一位 | 二位 | 三位 |
|---|---|---|---|
| 成年男子 | 群馬　今井勇司<br>鏑木智博<br>秋庭克行 | 富山　今泉勉<br>米沢和男<br>米正隆 | 北海道　遠藤好男<br>米山孝二<br>千葉昌弘 |
| 成年女子 | 岡山　河本小織<br>高田幹子<br>小寺裕美 | 大阪　河村茂美<br>平久美子<br>国奥美智子 | 静岡　山本美津子<br>川島直子<br>原田純子 |
| 少年男子 | 滋賀　西川勉<br>辻田泰昌<br>杉本吉男 | 石川　山尾克則<br>岡島浩一<br>羽田憲治 | 埼玉　長内征美<br>新井利幸<br>大割誠一郎 |
| 少年女子 | 大阪　松田太嘉子<br>石井香澄<br>鴻原春美 | 熊本　森山弘美<br>高峯尚子<br>青木きよみ | 栃木　三沢真奈美<br>岡崎仁子<br>小貫早苗 |

◎第38回　昭和58年　あかぎ国体　群馬県桐生市民体育館（総合優勝　群馬県）

| 種別＼順位 | 一位 | 二位 | 三位 |
|---|---|---|---|
| 成年男子 | 群馬　今井勇司<br>栗原恒夫<br>鏑木智博 | 新潟　鈴木裕<br>山下圭一<br>飯塚芳英 | 静岡　後藤和之<br>飯野佳孝<br>井出裕雄 |
| 成年女子 | 岡山　河本小織<br>高田幹子<br>中原裕美 | 静岡　川島直子<br>白松千加子<br>原田純子 | 東京　枝美代子<br>月岡広美<br>高峯尚子 |
| 少年男子 | 熊本　川本英明<br>林謙一昭<br>三次英昭 | 兵庫　佐藤浩<br>松本泰典<br>村山喜洋 | 奈良　見市昌弘<br>小野満哲<br>村山友二 |
| 少年女子 | 大阪　鴻原春美<br>新木貴子<br>宮崎正美 | 熊本　上村美香<br>平井真由美<br>青木きよみ | 新潟　原田真理恵<br>本田みどり<br>川野名智美 |

◎第39回　昭和59年　わかくさ国体　奈良県田原本町中央体育館（総合優勝　大阪府）

| 種別＼順位 | 一位 | 二位 | 三位 |
|---|---|---|---|
| 成年男子 | 熊本　工士恭司<br>江藤正治<br>権藤浩二 | 群馬　今井勇司<br>栗原恒夫<br>鏑木智博 | 奈良　辻敏弘<br>中井基夫<br>吉岡伸浩 |
| 成年女子 | 大阪　葛西明子<br>星和枝<br>平山美恵子 | 石川　伊東ひとみ<br>小野順子<br>小路和代 | 東京　枝美代子<br>森山弘美<br>三田知佳子 |
| 少年男子 | 滋賀　江藤裕樹<br>中川健<br>中川康 | 富山　平井保光<br>中嶋正男<br>室田繁行 | 埼玉　松元功一<br>生井沢勝美<br>石橋隆 |
| 少年女子 | 大阪　新木貴子<br>今村薫<br>山田陽子 | 新潟　若井郁子<br>小池由扶子<br>青戸香織 | 青森　徳光由美子<br>谷地春子<br>西田美和子 |

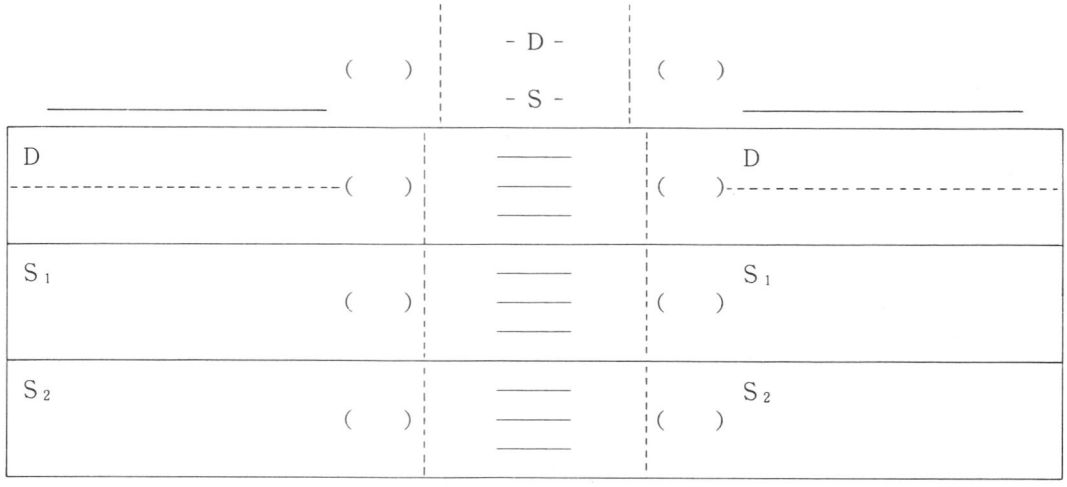
◎第40回　昭和60年　わかとり国体　鳥取県立由良育英高体育館　（総合優勝　熊本県）

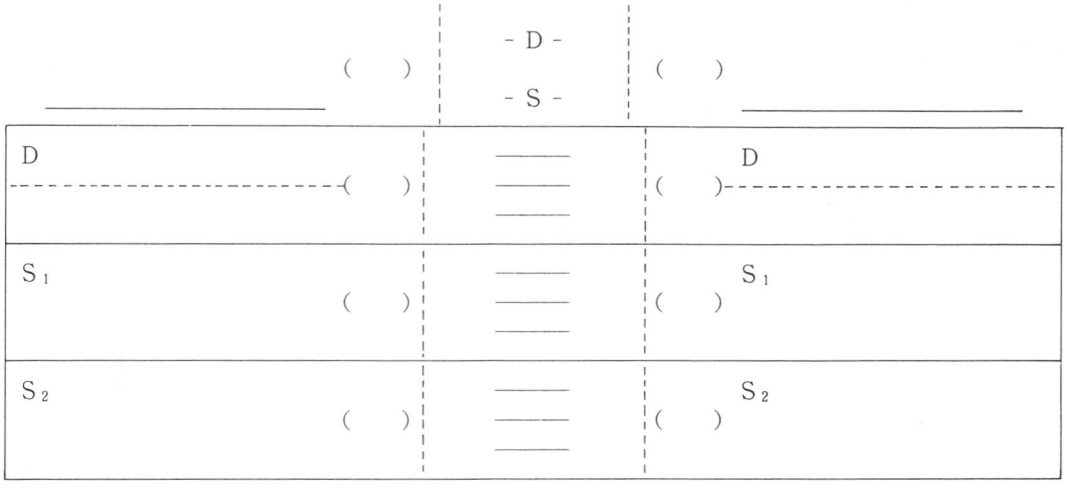
| 種別＼順位 | 一位 | 二位 | 三位 |
|---|---|---|---|
| 成年男子 | 熊本　工藤恭司／権藤浩二／堺圭一 | 群馬　今井勇司／栗原恒夫／竹内康夫 | 愛知　坂本宏志／古賀勝志／坂井外喜男 |
| 成年女子 | 新潟　月岡広美／野上満子／山内美子 | 大阪　高峯和子／星和枝／平山美恵子 | 山形　東海林文子／佐藤栄美子／田口真由美 |
| 小年男子 | 埼玉　生井沢勝美／菊地修／石橋隆 | 石川　気谷篤人／山本明彦／中川守 | 熊本　浜北和彦／中村徳裕／小本義久 |
| 少年女子 | 熊本　田島志乃／田代美智世／松尾知美 | 新潟　小池由扶子／青戸香織／捧匡子 | 青森　横手智江美／平間由紀／乳井智秋 |

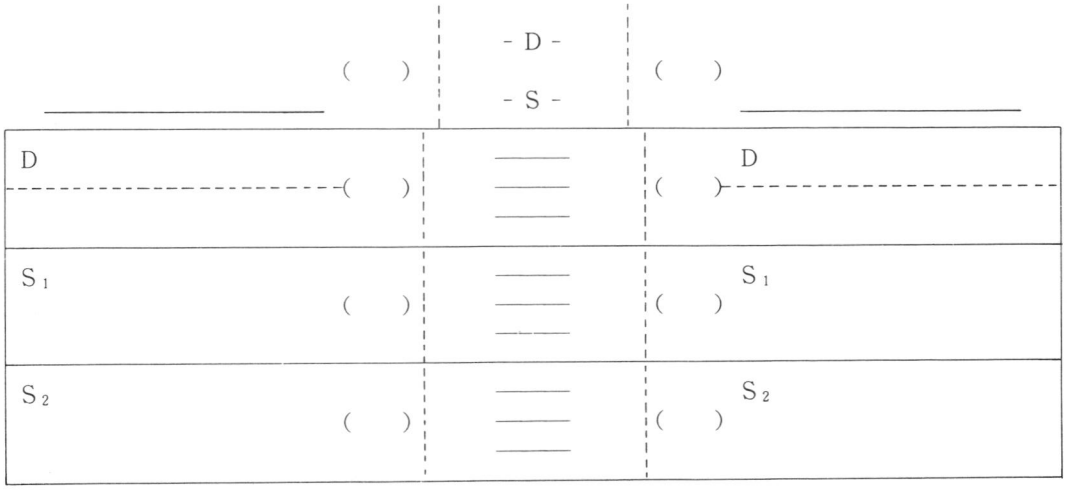
◎第41回　昭和61年　かいじ国体　山梨県勝沼町民体育館（総合優勝　　）

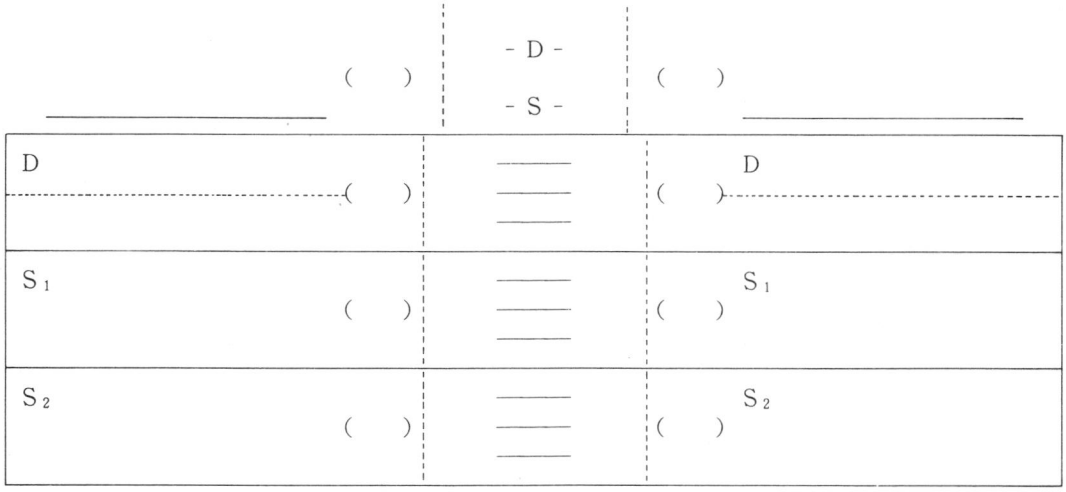
| 種別＼順位 | 一位 | 二位 | 三位 |
|---|---|---|---|
| 成年男子 | | | |
| 成年女子 | | | |
| 少年男子 | | | |
| 少年女子 | | | |

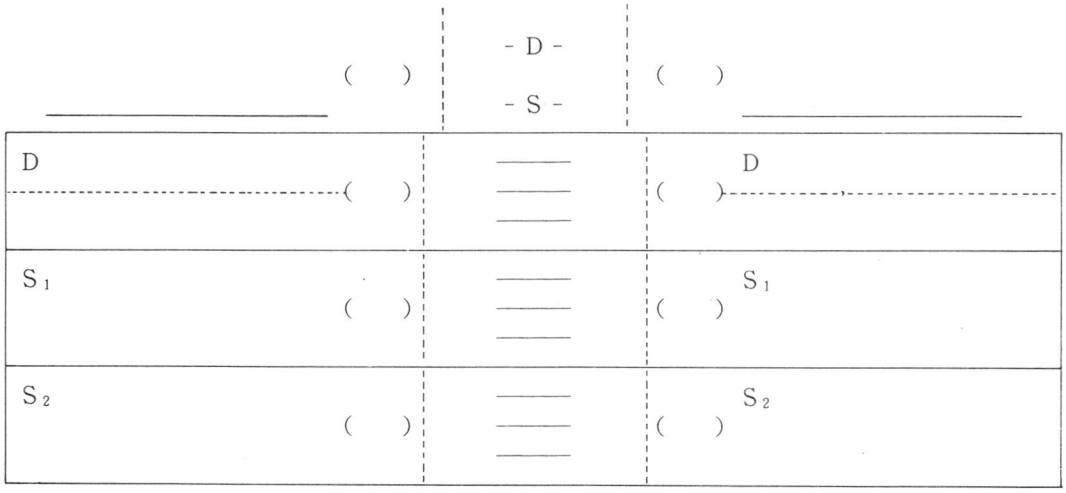
# 競 技 記 録

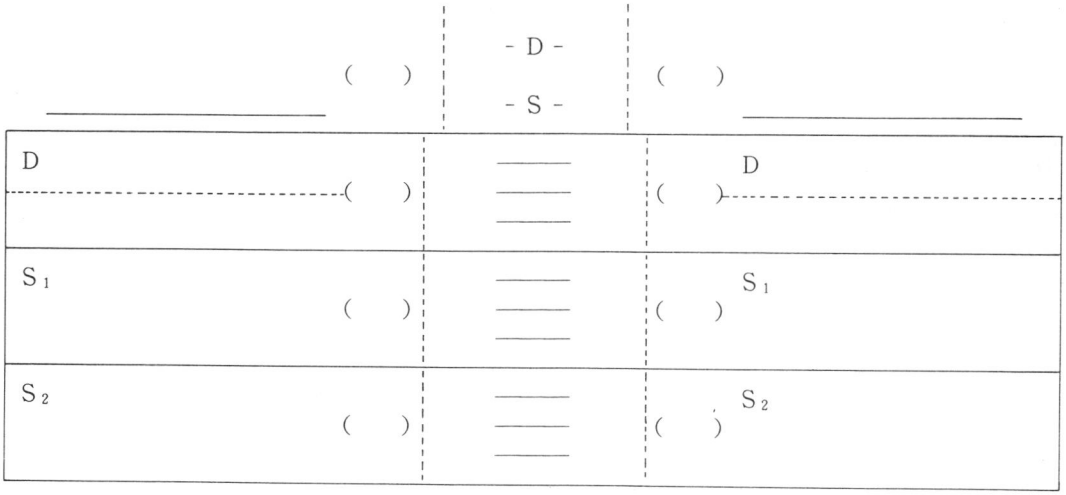


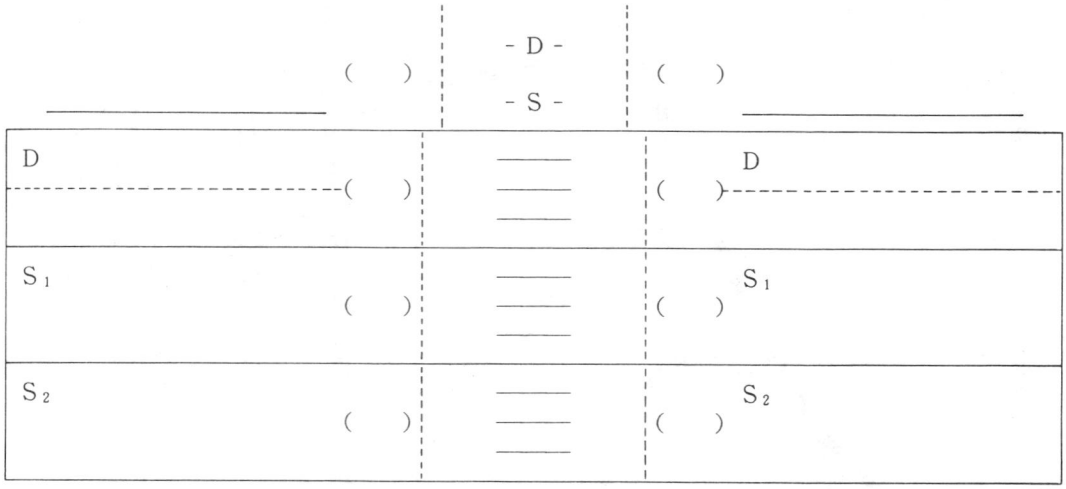



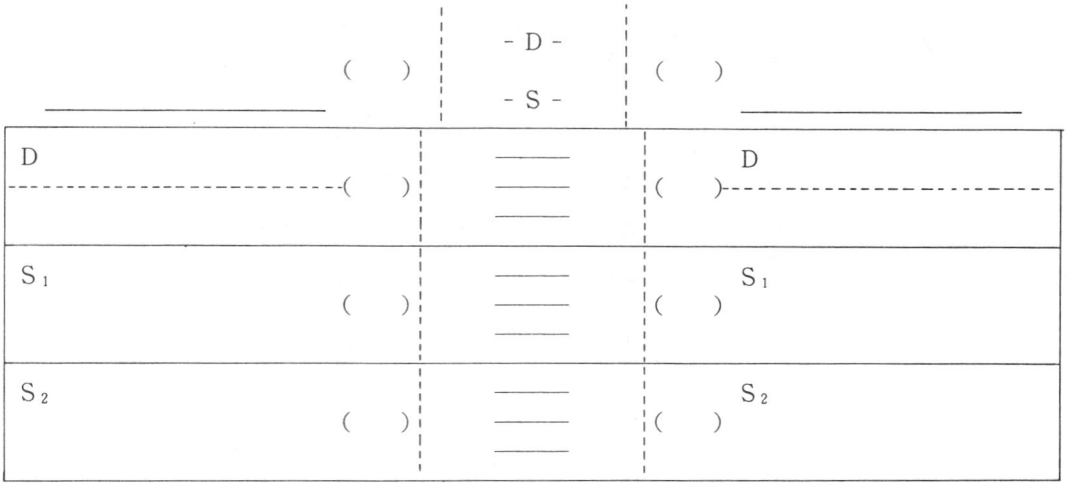



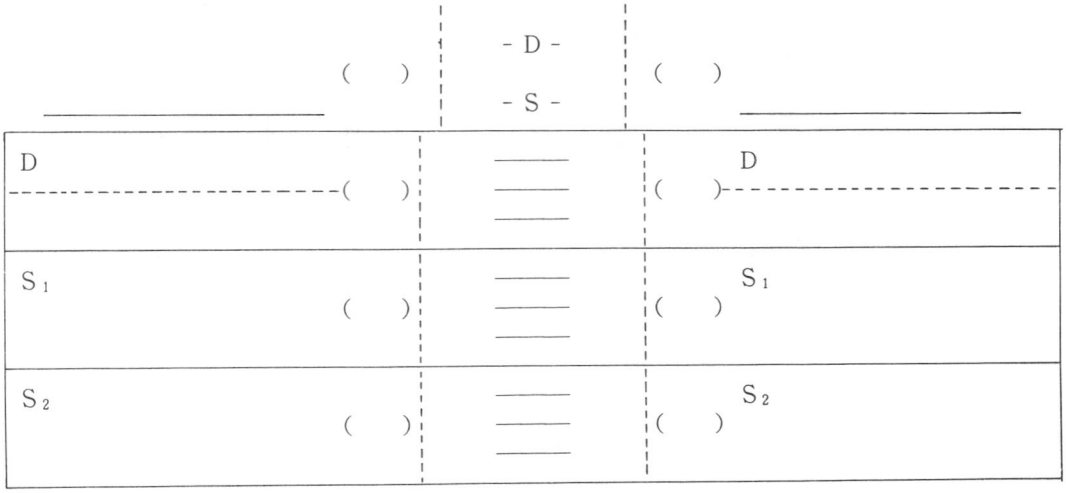

- D -
- S -
D
D
S 1
S 1
S 2
S 2


- D -
- S -
D
D
S 1
S 1
S 2
S 2

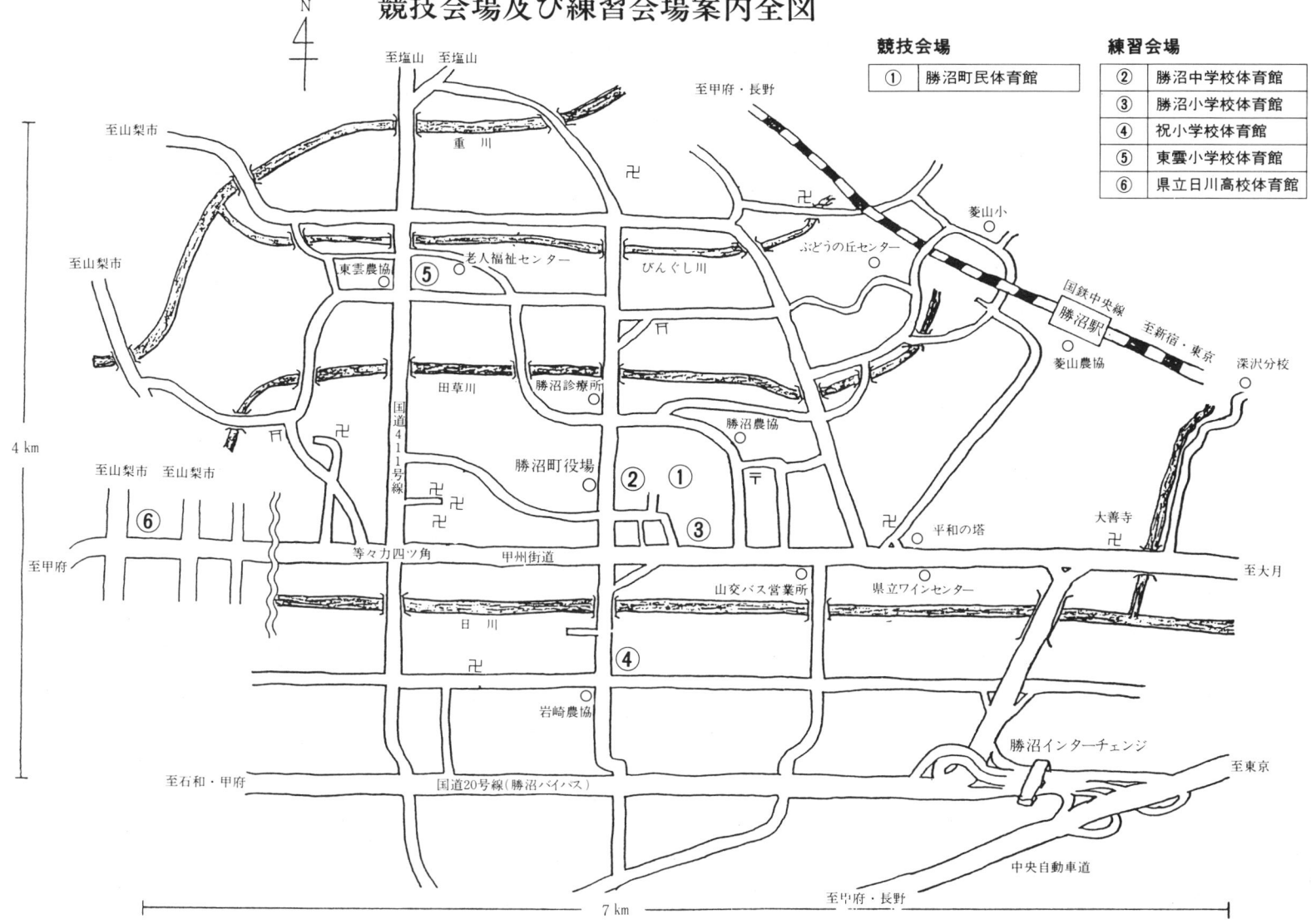

- D -
- S -
D
D
S 1
S 1
S 2
S 2


- D -
- S -
D
D
S 1
S 1
S 2
S 2


- D -
- S -
D
D
S 1
S 1
S 2
S 2

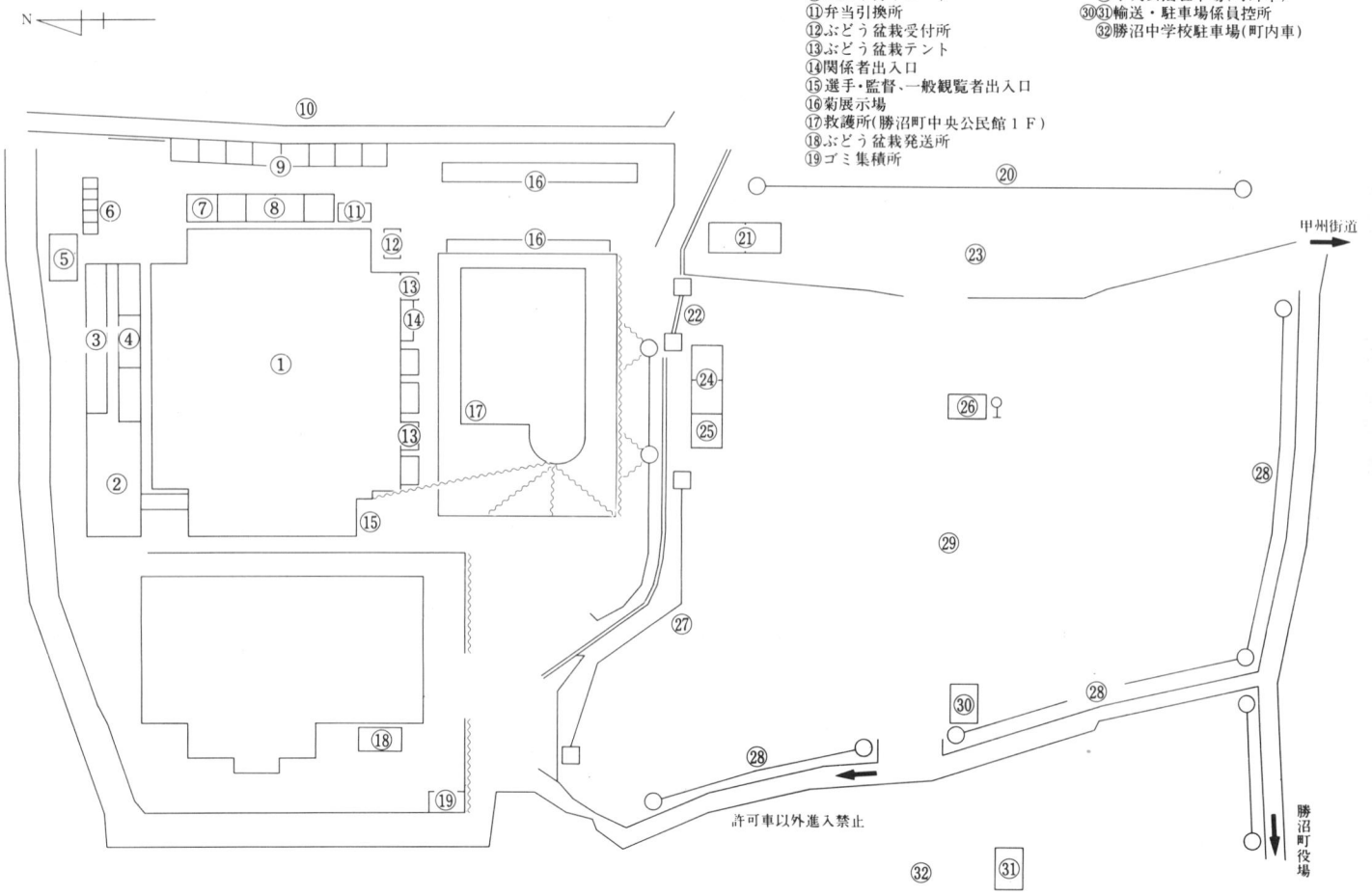

- D -
- S -
D
D
S 1
S 1
S 2
S 2

# 競技会場及び練習会場案内全図



# バドミントン競技会場 全体図

①競技場(勝沼町民体育館)
②選手集合所(仮設プレハブ)
③選手控室
④審判等控室
⑤器具庫
⑥仮設トイレ
⑦湯沸所兼配膳所
⑧湯茶接待所
⑨売　店
⑩ぶどう狩りコーナー
⑪弁当引換所
⑫ぶどう盆栽受付所
⑬ぶどう盆栽テント
⑭関係者出入口
⑮選手・監督、一般観覧者出入口
⑯菊展示場
⑰救護所(勝沼町中央公民館１Ｆ)
⑱ぶどう盆栽発送所
⑲ゴミ集積所
⑳アドバルーン
㉑競技会係員、協力員控所
㉒歓迎アーチ
㉓職員駐車場
㉔受付案内所
㉕警備本部
㉖バス発着所
㉗全国都道府県旗
㉘国体旗、シンボル旗
㉙中央公園駐車場(町外車)
㉚㉛輸送・駐車場係員控所
㉜勝沼中学校駐車場(町内車)

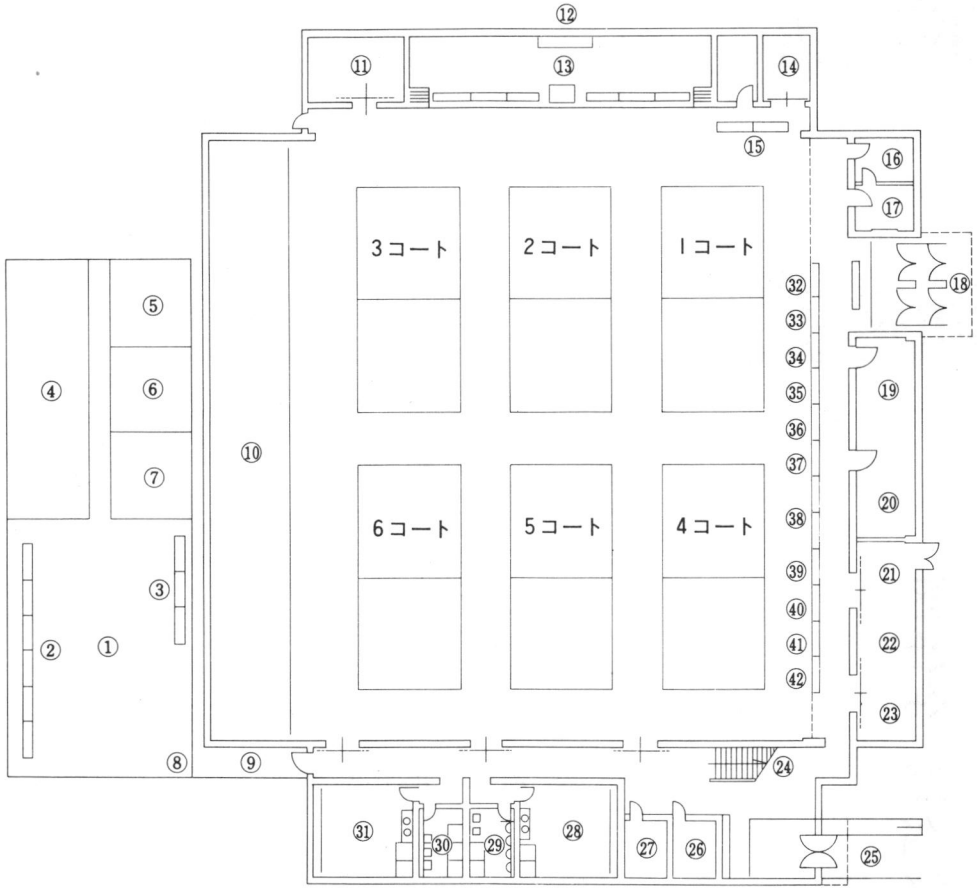


# 競　技　会　場　配　置　図

## 勝沼町町民体育館

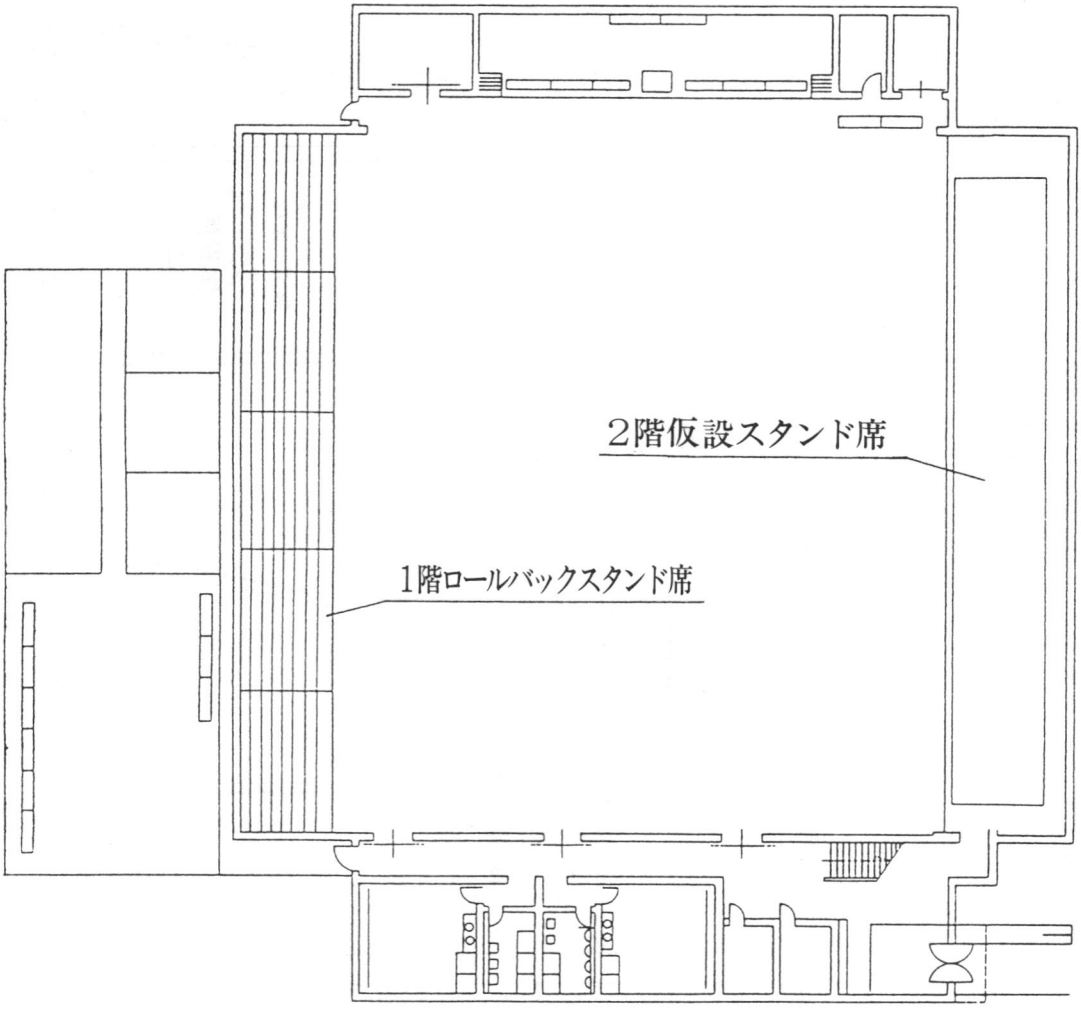
### 使用コート

| 期間 | 10月13日～15日 | 1～6コート |
|---|---|---|
| 〃 | 10月16日 | 1.3.4.6コート |




①選手集合所(競技、開始式、表彰式)
②コート主任席
③召集係員席
④選手控室
⑤競技補助員控室
⑥線審控室
⑦審判控室(主審・副審)
⑧仮設プレハブ出入口
⑨渡り(仮設プレハブ↔体育館)
⑩一般観覧者席
⑪器具庫
⑫トロフィー台
⑬競技会役員席
⑭器具庫
⑮放送席
⑯県記録送信員室
⑰総合成績計算委員室
⑱関係者出入口
⑲記録本部
⑳印刷室
㉑競技会関係者控室
㉒競技本部
㉓競技役員控室
㉔オーダー用紙交換所
㉕選手・監督・一般観覧者出入口
㉖ボイラー室
㉗身障者用トイレ
㉘男子更衣室
㉙男子トイレ
㉚女子トイレ
㉛女子更衣室
㉜総　務
㉝競技委員
㉞競技委員長
㉟審判長
㊱シャトル
㊲放　送
㊳進　行
㊴記　録
㊵掲　示
㊶報　道
㊷記者席

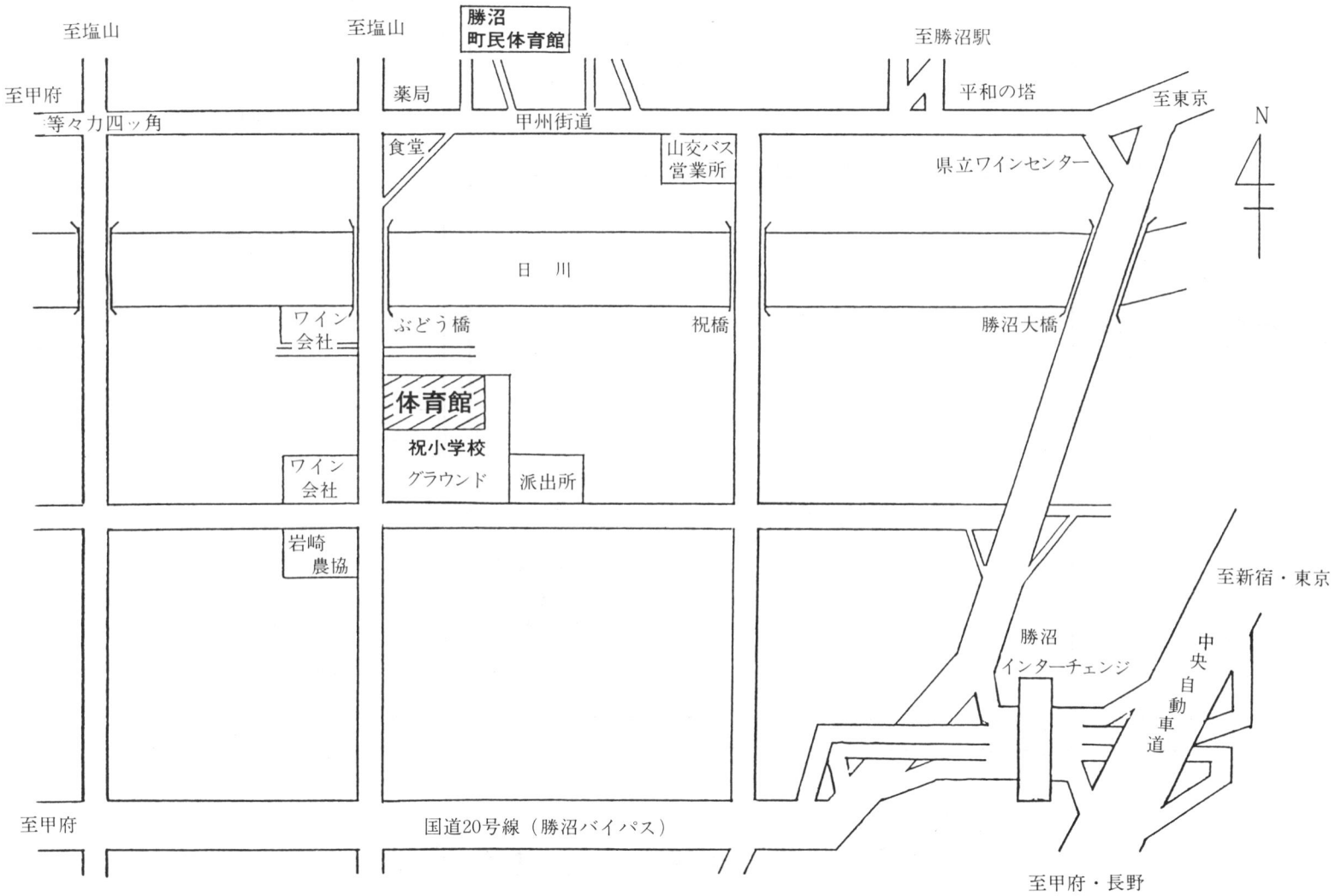
# 観 覧 席 配 置 図



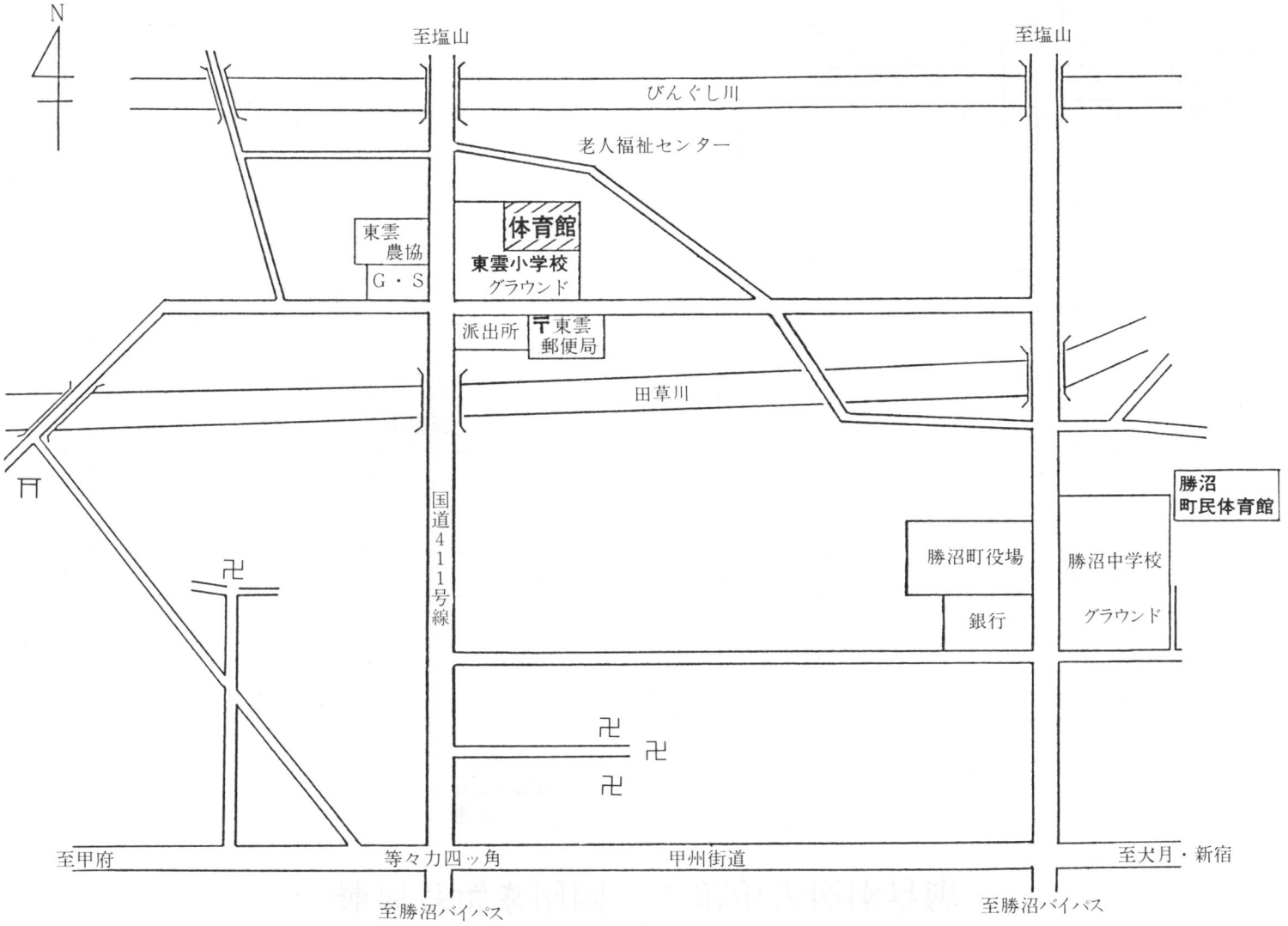
# 練習会場案内図《②勝沼中学校体育館・③勝沼小学校体育館》



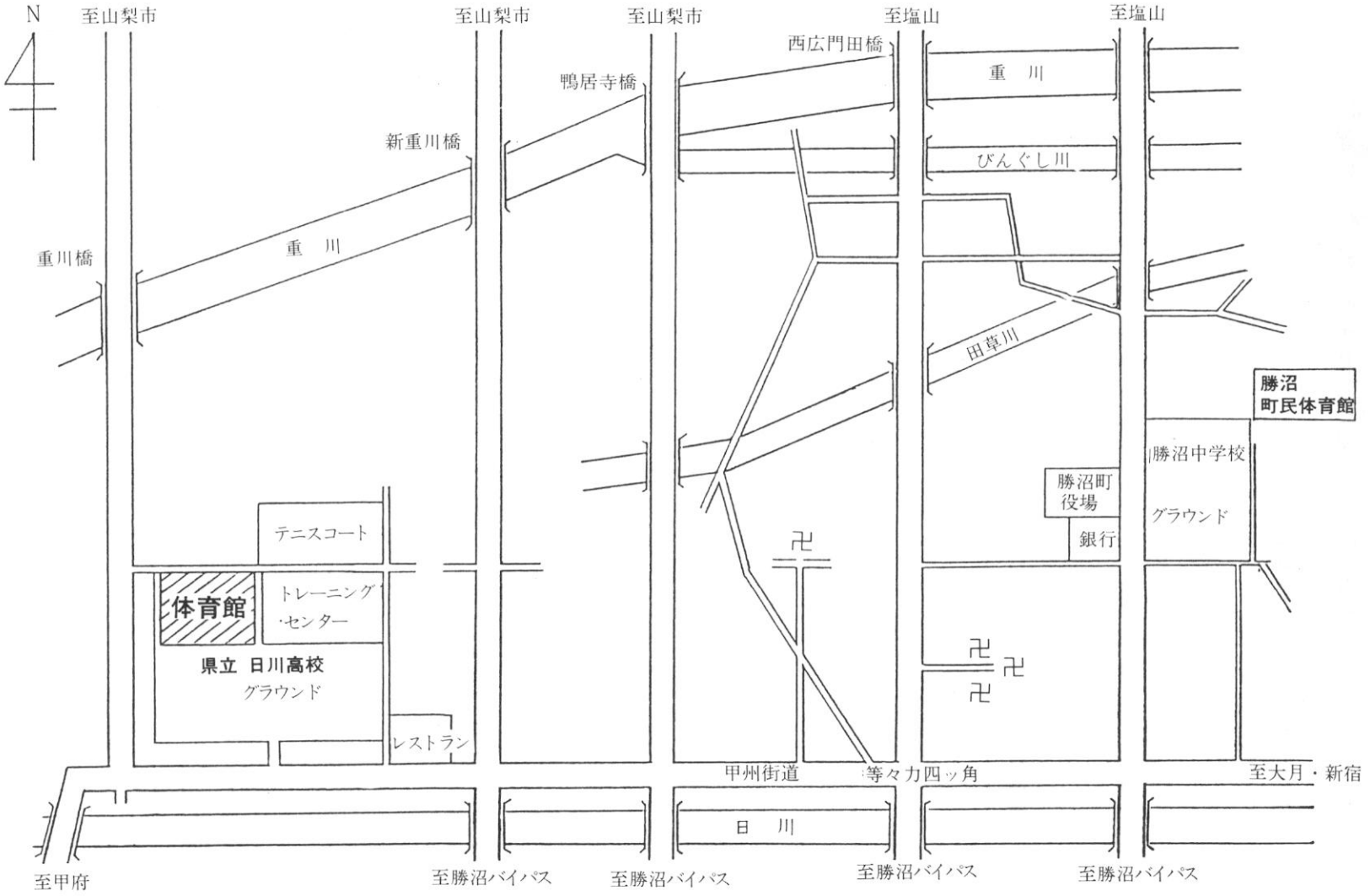
# 練習会場案内図《④祝小学校体育館》



# 練習会場案内図《⑤東雲小学校体育館》



# 練習会場案内図《⑥県立日川高校体育館》



# (財)日体協・文部省・都道府県本部宿舎一覧表

**▼財団法人日本体育協会・文部省**

| 団体名 | 宿舎名 | 所在地 | 電話 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 市外局番 | 局番 | 番号 |
| 財団法人<br>日本体育協会 | 古名屋ホテル | 甲府市中央1丁目7—15 | 0552 | 35 | 1122 |
| 文部省 | 談露館 | 〃　丸の内1丁目19—16 | 〃 | 37 | 1331 |

**▼都道府県本部**

| 番号 | 都道府県名 | 宿舎名 | 所在地 | 電話 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 市外局番 | 局番 | 番号 |
| 1 | 北海道 | ホテルふじ | 東八代郡石和町川中島192 | 05526 | 2 | 4524 |
| 2 | 青森 | 〃 | 〃　〃　〃　〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 3 | 岩手 | 〃 | 〃　〃　〃　〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 4 | 宮城 | 〃 | 〃　〃　〃　〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 5 | 秋田 | 〃 | 〃　〃　〃　〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 6 | 山形 | 〃 | 〃　〃　〃　〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 7 | 福島 | 〃 | 〃　〃　〃　〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 8 | 茨城 | ホテル竹むら | 〃　〃　八田490 | 〃 | 〃 | 4138 |
| 9 | 栃木 | 〃 | 〃　〃　〃　〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 10 | 群馬 | 〃 | 〃　〃　〃　〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 11 | 埼玉 | 糸柳 | 〃　〃　松本1183 | 〃 | 〃 | 3141 |
| 12 | 千葉 | 〃 | 〃　〃　〃　〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 13 | 東京 | 〃 | 〃　〃　〃　〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 14 | 神奈川 | 〃 | 〃　〃　〃　〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 15 | 山梨 | 甲運亭 | 甲府市川田町977 | 〃 | 〃 | 5525 |
| 16 | 新潟 | 石和観光温泉ホテル | 東八代郡石和町市部822 | 〃 | 〃 | 2161 |
| 17 | 長野 | 〃 | 〃　〃　〃　〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 18 | 富山 | 〃 | 〃　〃　〃　〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 19 | 石川 | 〃 | 〃　〃　〃　〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 20 | 福井 | 〃 | 〃　〃　〃　〃 | 〃 | 〃 | 〃 |

| 都道府県名 | | 宿舎名 | 所在地 | 電話 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 市外局番 | 局番 | 番号 |
| 21 | 静岡 | 石和観光温泉ホテル | 東八代郡石和町市部822 | 005526 | 2 | 2161 |
| 22 | 愛知 | 〃 | 〃 〃 〃 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 23 | 三重 | 〃 | 〃 〃 〃 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 24 | 岐阜 | 〃 | 〃 〃 〃 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 25 | 滋賀 | ホテル古柏園 | 〃 〃 〃 822 | 〃 | 〃 | 5890 |
| 26 | 京都 | 〃 | 〃 〃 〃 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 27 | 大阪 | ホテル甲子園 | 〃 〃 〃 977—7 | 〃 | 3 | 3211 |
| 28 | 兵庫 | 〃 | 〃 〃 〃 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 29 | 奈良 | ホテル石庭 | 〃 〃 窪中島587 | 〃 | 2 | 4155 |
| 30 | 和歌山 | 〃 | 〃 〃 〃 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 31 | 鳥取 | 〃 | 〃 〃 〃 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 32 | 島根 | 〃 | 〃 〃 〃 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 33 | 岡山 | 〃 | 〃 〃 〃 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 34 | 広島 | 〃 | 〃 〃 〃 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 35 | 山口 | 〃 | 〃 〃 〃 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 36 | 香川 | 石和グランドホテル | 〃 〃 〃 977 | 〃 | 〃 | 2211 |
| 37 | 徳島 | 〃 | 〃 〃 〃 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 38 | 愛媛 | 〃 | 〃 〃 〃 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 39 | 高知 | 〃 | 〃 〃 〃 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 40 | 福岡 | 〃 | 〃 〃 〃 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 41 | 佐賀 | 〃 | 〃 〃 〃 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 42 | 長崎 | 〃 | 〃 〃 〃 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 43 | 熊本 | 〃 | 〃 〃 〃 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 44 | 大分 | 〃 | 〃 〃 〃 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 45 | 宮崎 | 〃 | 〃 〃 〃 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 46 | 鹿児島 | 〃 | 〃 〃 〃 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 47 | 沖縄 | 〃 | 〃 〃 〃 〃 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 48 | 南米 | ホテルかげつ | 〃 〃 川中島385 | 〃 | 〃 | 4526 |

# 役員・監督・選手宿舎一覧表

**▼役　員**

| 団体名 | 宿舎名 | 宿舎番号 | 所在地 | 電話番号 |
|---|---|---|---|---|
| 競技役員 | 展望園 | 8 | 勝沼2,864 | 4－0243 |
| | 川口園 | 9 | 勝沼2,997 | 4－2061 |

**▼監督・選手**

| 都道府県名 | | 種別 | 宿舎名 | 宿舎番号 | 所在地 | 電話番号 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 北海道 | 成年男子 | 大善寺 | 1 | 勝沼3,559 | 4－0027 |
| | | 成年女子 | 内田幸明 | 61 | 菱山1,337 | 4－0992 |
| | | 少年男子 | 大善寺 | 1 | 勝沼3,559 | 4－0027 |
| | | 少年女子 | 三枝初太郎 | 15 | 深沢3,494 | 4－1621 |
| 2 | 青森 | 成年男子 | 岩崎荘 | 10 | 下岩崎869 | 4－0849 |
| | | 少年男子 | 岩崎荘 | 10 | 下岩崎869 | 4－0849 |
| | | 少年女子 | 丹沢英一 | 40 | 下岩崎1,752 | 4－0735 |
| 3 | 岩手 | 成年男子 | 岩崎荘 | 10 | 下岩崎869 | 4－0849 |
| | | 少年女子 | 内田利房 | 36 | 下岩崎2,012 | 4－0306 |
| 4 | 宮城 | 少年女子 | 野呂青峰 | 37 | 下岩崎1,945 | 4－2388 |
| 5 | 秋田 | 少年女子 | 雨宮巌 | 35 | 下岩崎2,016 | 4－0554 |
| 6 | 山形 | 成年女子 | 内田良裕 | 39 | 下岩崎1,863 | 4－0533 |
| | | 少年男子 | 岩崎荘 | 10 | 下岩崎869 | 4－0849 |
| | | 少年女子 | 早川定雄 | 38 | 下岩崎70 | 4－1040 |
| 7 | 福島 | 成年女子 | 石原一美 | 46 | 藤井937－1 | 4－2024 |
| | | 少年女子 | 川崎哲哉 | 41 | 上岩崎289 | 4－0032 |
| 8 | 茨城 | 少年女子 | 河村隆昌 | 50 | 休息1,421 | 4－0537 |
| 9 | 栃木 | 成年男子 | 鈴木園 | 2 | 勝沼3,275 | 4－0319 |
| | | 少年女子 | 中山仁 | 51 | 休息1,025内1 | 4－1531 |
| 10 | 群馬 | 成年男子 | 鈴木園 | 2 | 勝沼3,275 | 4－0319 |

| 都道府県名 | | 種別 | 宿舎名 | 宿舎番号 | 所在地 | 電話番号 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 10 | 群馬 | 少年女子 | 平山朝秀 | 58 | 小佐手314 | 4－0484 |
| 11 | 埼玉 | 成年女子 | みゆき荘 | 11 | 等々力1,317 | 4－1075 |
| | | 少年男子 | 鈴木園 | 2 | 勝沼3,275 | 4－0319 |
| | | 少年女子 | 堀内喜雄 | 52 | 休息1,430 | 4－0716 |
| 12 | 千葉 | 少年女子 | 大槻澄好 | 59 | 小佐手2,161 | 4－1400 |
| 13 | 東京 | 成年女子 | みゆき荘 | 11 | 等々力1,317 | 4－1075 |
| | | 少年女子 | 佐藤常男 | 25 | 勝沼3,036 | 4－0092 |
| 14 | 神奈川 | 少年男子 | 鈴木園 | 2 | 勝沼3,275 | 4－0319 |
| | | 少年女子 | 丹沢正彦 | 53 | 休息1,472 | 4－0879 |
| 15 | 山梨 | 成年男子 | 大善寺 | 1 | 勝沼3,559 | 4－0027 |
| | | 成年女子 | 大善寺 | 1 | 勝沼3,559 | 4－0027 |
| | | 少年男子 | 大善寺 | 1 | 勝沼3,559 | 4－0027 |
| | | 少年女子 | 大善寺 | 1 | 勝沼3,559 | 4－0027 |
| 16 | 新潟 | 成年女子 | 大松 | 7 | 勝沼3,012 | 4－0107 |
| | | 少年女子 | 芦沢恵一 | 22 | 勝沼3,087 | 4－0578 |
| 17 | 長野 | 少年女子 | 佐藤宝治 | 60 | 菱山1,415 | 4－1847 |
| 18 | 富山 | 成年男子 | 鈴木園 | 2 | 勝沼3,275 | 4－0319 |
| | | 成年女子 | 大谷勝 | 64 | 中原727—6 | 4－0377 |
| | | 少年男子 | 清果園 | 3 | 勝沼3,209 | 4－1625 |
| | | 少年女子 | 三枝英僖 | 16 | 深沢3,612 | 4－1598 |
| 19 | 石川 | 成年男子 | 清果園 | 3 | 勝沼3,209 | 4－1625 |
| | | 少年男子 | 清果園 | 3 | 勝沼3,209 | 4－1625 |
| | | 少年女子 | 武藤治良 | 19 | 勝沼3,169 | 4－0061 |
| 20 | 福井 | 少年女子 | 三森年光 | 65 | 中原937 | 4－1487 |
| 21 | 静岡 | 少年女子 | 辻智秀 | 56 | 山1,539—1 | 4－0802 |

| 都道府県名 | | 種別 | 宿舎名 | 宿舎番号 | 所在地 | 電話番号 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 22 | 愛知 | 成年男子 | 清果園 | 3 | 勝沼3,209 | 4−1625 |
| | | 成年女子 | みゆき荘 | 11 | 等々力1,317 | 4−1075 |
| | | 少年男子 | 三国荘 | 4 | 勝沼3,174 | 4−1626 |
| | | 少年女子 | 山口晋吾 | 42 | 上岩崎100 | 4−2266 |
| 23 | 三重 | 少年女子 | 石原和重 | 44 | 下岩崎2,661 | 4−0531 |
| 24 | 岐阜 | 少年女子 | 小川一征 | 45 | 藤井1,010 | 4−1370 |
| 25 | 滋賀 | 成年女子 | たげつ | 12 | 休息1,873−3 | 4−0472<br>4−2333 |
| | | 少年男子 | 文化荘 | 5 | 勝沼1,491 | 4−1309 |
| | | 少年女子 | 石黒久保 | 30 | 勝沼2,969 | 4−1474 |
| 26 | 京都 | 成年男子 | 三国荘 | 4 | 勝沼3,174 | 4−1626 |
| | | 少年女子 | 椚更一 | 26 | 勝沼3,003 | 4−1552 |
| 27 | 大阪 | 成年男子 | 三国荘 | 4 | 勝沼3,174 | 4−1626 |
| | | 成年女子 | たげつ | 12 | 休息1,873−3 | 4−0472<br>4−2333 |
| | | 少年男子 | 三国荘 | 4 | 勝沼3,174 | 4−1626 |
| | | 少年女子 | 小林昌嘉 | 24 | 勝沼3,059 | 4−1362 |
| 28 | 兵庫 | 少年女子 | 五味一男 | 27 | 勝沼761 | 4−0632 |
| 29 | 奈良 | 少年女子 | 鈴木隆治 | 62 | 菱山2,122 | 4−0358 |
| 30 | 和歌山 | 少年女子 | 飯島賢治 | 63 | 中原642 | 4−2099 |
| 31 | 鳥取 | 成年男子 | 文化荘 | 5 | 勝沼1,491 | 4−1309 |
| | | 成年女子 | ワンス・モア | 13 | 小佐手2,336−5 | 4−2612 |
| | | 少年男子 | 文化荘 | 5 | 勝沼1,491 | 4−1309 |
| | | 少年女子 | 佐藤宏 | 20 | 勝沼3,225 | 4−1652 |
| 32 | 島根 | 少年女子 | 天野王雄 | 23 | 勝沼3,085 | 4−0617 |
| 33 | 岡山 | 成年男子 | 文化荘 | 5 | 勝沼1,491 | 4−1309 |
| | | 成年女子 | ワンス・モア | 13 | 小佐手2,336−5 | 4−2612 |

| 都道府県名 | | 種別 | 宿舎名 | 宿舎番号 | 所在地 | 電話番号 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 33 | 岡山 | 少年女子 | 小林常盛公 | 29 | 勝沼762—2 | 4—1380 |
| 34 | 広島 | 少年女子 | 山下増美 | 47 | 綿塚116 | 4—0218 |
| 35 | 山口 | 少年男子 | 美鈴荘 | 6 | 勝沼1,582 | 4—0779<br>4—1141 |
| | | 少年女子 | 坂本半 | 48 | 綿塚865 | 4—1447 |
| 36 | 香川 | 成年男子 | 美鈴荘 | 6 | 勝沼1,582 | 4—0779<br>4—1141 |
| | | 成年女子 | 小沢信 | 33 | 等々力1,372 | 4—0004 |
| | | 少年男子 | 美鈴荘 | 6 | 勝沼1,582 | 4—0779<br>4—1141 |
| | | 少年女子 | 上矢幸雄 | 32 | 等々力1,382 | 4—1588 |
| 37 | 徳島 | 少年女子 | 古屋今朝雄 | 49 | 綿塚892—1 | 4—1713 |
| 38 | 愛媛 | 少年女子 | 古屋学而 | 21 | 勝沼3,181 | 4—0121 |
| 39 | 高知 | 少年女子 | 杉田由彰 | 28 | 勝沼422 | 4—1762 |
| 40 | 福岡 | 成年女子 | 大松 | 7 | 勝沼3,012 | 4—0107 |
| | | 少年女子 | 宮慎助 | 31 | 等々力1,646 | 4—0106 |
| 41 | 佐賀 | 少年女子 | 高野本義 | 17 | 勝沼3,547 | 4—0423 |
| 42 | 長崎 | 少年男子 | たげつ | 12 | 休息1,873—3 | 4—0472<br>4—2333 |
| | | 少年女子 | 三科十代蔵 | 54 | 山863 —1 | 4—0473 |
| 43 | 熊本 | 成年男子 | 美鈴荘 | 6 | 勝沼1,582 | 4—0779<br>4—1141 |
| | | 成年女子 | 大松 | 7 | 勝沼3,012 | 4—0107 |
| | | 少年男子 | 大松 | 7 | 勝沼3,012 | 4—0107 |
| | | 少年女子 | 笠原勇 | 34 | 等々力786 | 4—1008 |
| 44 | 大分 | 少年女子 | 三科喜文 | 55 | 山978 | 4—1853 |
| 45 | 宮崎 | 少年女子 | 雨宮省吾 | 43 | 勝沼3,000 | 4—0616 |
| 46 | 鹿児島 | 少年女子 | 平山誠 | 57 | 小佐手306—1 | 4—0826 |
| 47 | 沖縄 | 成年男子 | 大松 | 7 | 勝沼3,012 | 4—0107 |
| | | 少年女子 | 小沢光清 | 18 | 勝沼3,254 | 4—0278 |

# 競技会関係電話番号一覧表

（勝沼市外局番　05534）

| 名称 | | 電話番号 | 使用期間 | 所在地 |
|---|---|---|---|---|
| 実施本部 | 総括 | 4－3160 | 10／9～10／17 | 勝沼町役場別館 |
| | 宿泊本部 | 4－3161<br>4－3162 | 〃 | 〃 |
| 競技会場 | 競技本部 | 4－3163 | 10／11～10／16 | 勝沼町町民体育館 |
| | 記録本部 | 4－3164 | 〃 | 〃 |
| | 総合受付・案内所 | 4－3165<br>4－3166 | 10／9～10／16 | 勝沼町中央公園 |
| | 警備本部 | 4－3167 | 〃 | 〃 |
| | 輸送・駐車場係 | 4－3168 | 〃 | 〃 |
| | 係員・協力員控所 | 4－3169 | 〃 | 〃 |
| 練習会場 | 勝沼中体育館 | 4－3170 | 10／10～10／16 | 競技会場隣り |
| | 勝沼小体育館 | 4－3171 | 〃 | 勝沼町勝沼 |
| | 祝小体育館 | 4－3172 | 〃 | 〃　下岩崎 |
| | 東雲小体育館 | 4－3173 | 〃 | 〃　休息 |
| | 日川高体育館 | 05532—3—2556 | 10／10～10／15 | 山梨市一丁田中 |
| 国鉄勝沼駅案内所 | | 4－3175 | 10／9～10／17 | 勝沼町菱山 |
| 勝沼町役場 | | 4－1111(代) | ——— | 〃　勝沼 |
| 勝沼町中央公民館 | | 4－2100 | ——— | 競技会場隣り |
| 交通機関 | 国鉄勝沼駅 | 4－1234 | ——— | 勝沼町菱山 |
| | 峡東タクシー | 4－0003 | ——— | 〃　勝沼 |
| | 勝沼観光タクシー | 4－1432 | ——— | 〃　〃 |
| | 塩山タクシー | 4－0007 | ——— | 〃　等々力 |

# 期間中の医療救護

## 1. 傷病者が発生したとき

(1) 競技会場でケガ、発病したとき

ア．競技会場には救護所を設置し、町内に待機医院を指定しています。

イ．救護所は赤十字マーク入りの表示板等でその所在を示しています。

ウ．救護所では応急処置、及び軽易な治療を行い、重病者については医療機関に移送します。

(2) 練習会場、駅前案内所でケガ、発病したとき

練習会場および駅前案内所には救護所は設置されてありませんが、救急薬品を備えてありますので係員に連絡してください。

(3) 宿舎で発病したとき

宿舎提供者が最寄りの医療機関に連絡・照会することになっています。

**▼待機医院**

| 月　日 | 医療機関名 | | 住　所 | 電話番号 |
|---|---|---|---|---|
| 10月13日(月) | 昼夜 | 吉田医院 | 勝沼町勝沼3122 | 4－2170 |
| 10月14日(火) | 〃 | 池田医院 | 〃　〃 2961 | 4－0613 |
| 10月15日(水) | 〃 | 阿部医院 | 〃　下岩崎1052 | 4－1131 |
| 10月16日(木) | 〃 | 町立勝沼診療所 | 〃　勝沼950 | 4－1161 |

**▼待機歯科医院**

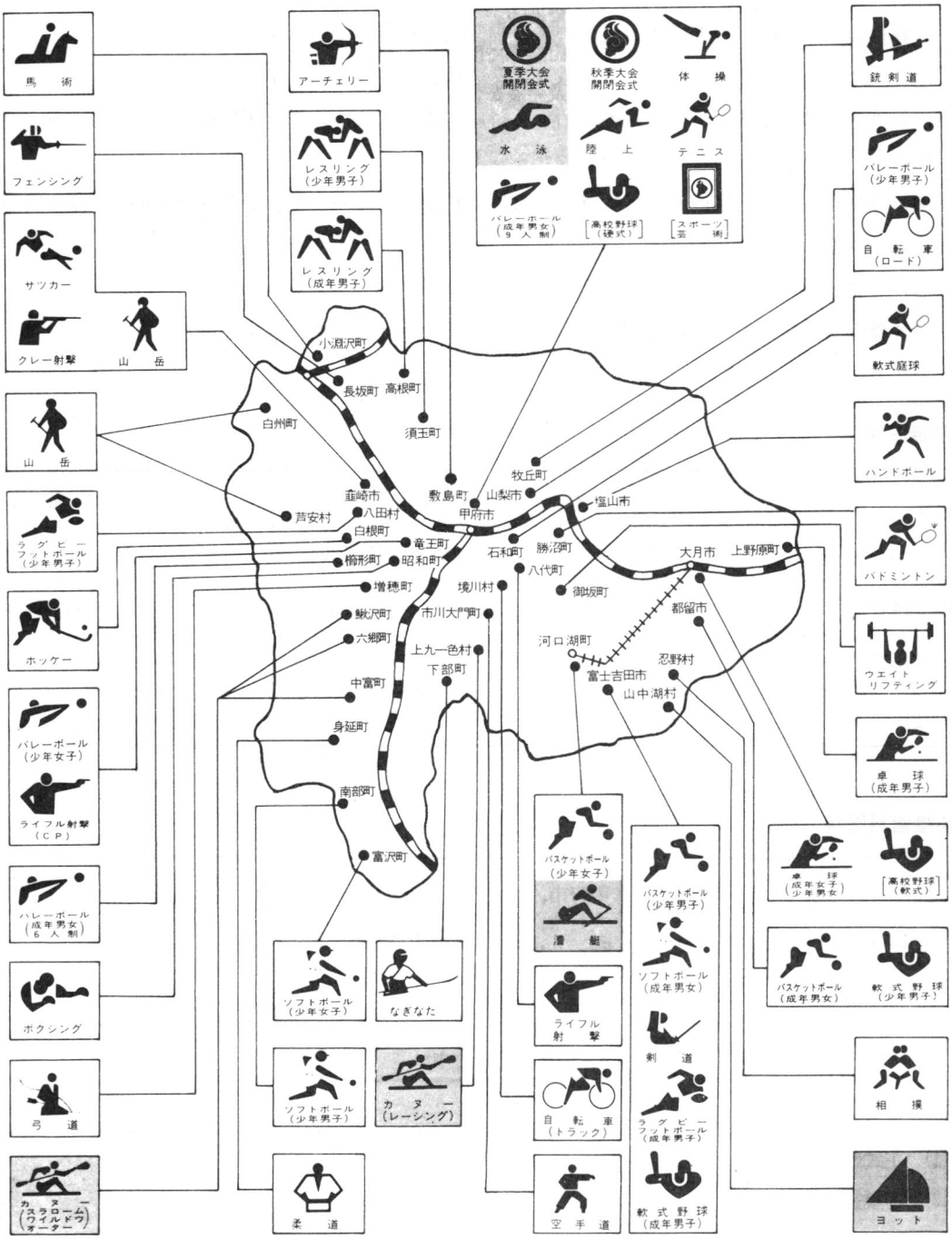
| 月　日 | 医療機関名 | 住　所 | 電話番号 |
|---|---|---|---|
| 10月13日(月) | 近藤歯科医院 | 勝沼町勝沼3100 | 4－0174 |
| 10月14日(火) | 〃 | 〃　〃　〃 | 〃 |
| 10月15日(水) | 三沢歯科医院 | 〃　等々力182 | 4－0037 |
| 10月16日(木) | 〃 | 〃　〃　〃 | 〃 |

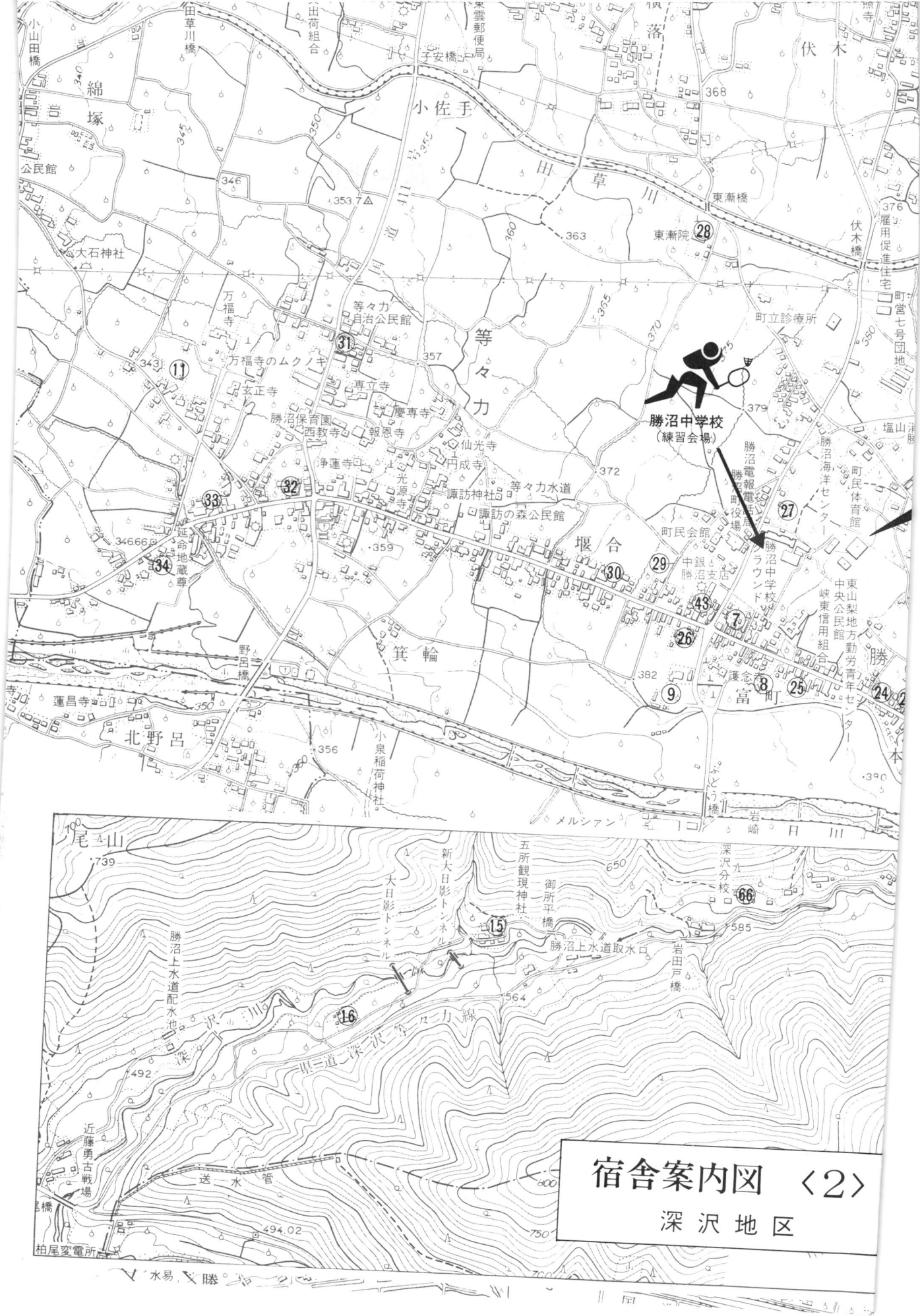
# 夏・秋季大会競技別会場地一覧図

夏季大会　昭和61年９月７日～10日

秋季大会　昭和61年10月12日～17日

［　］は、公開競技

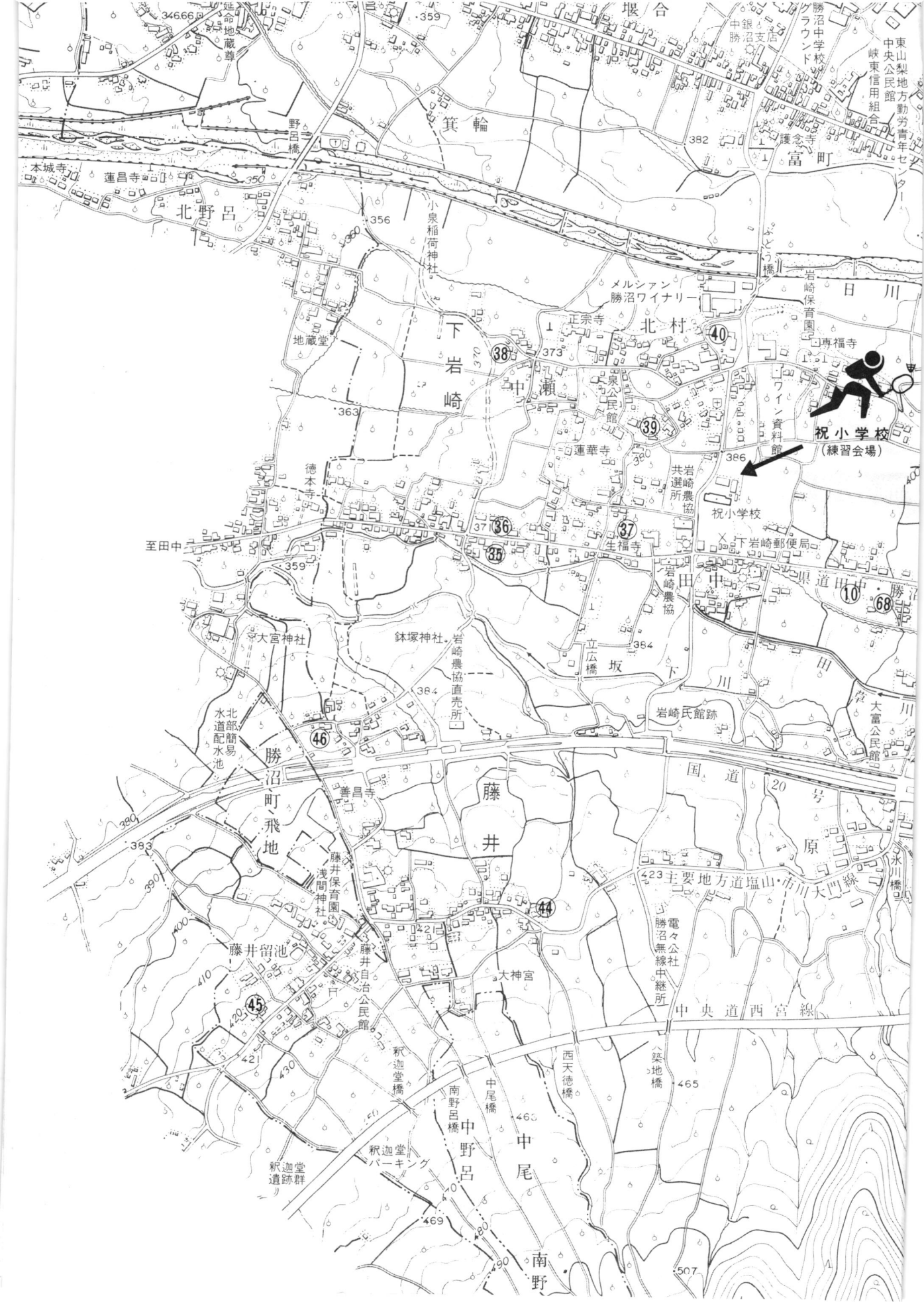


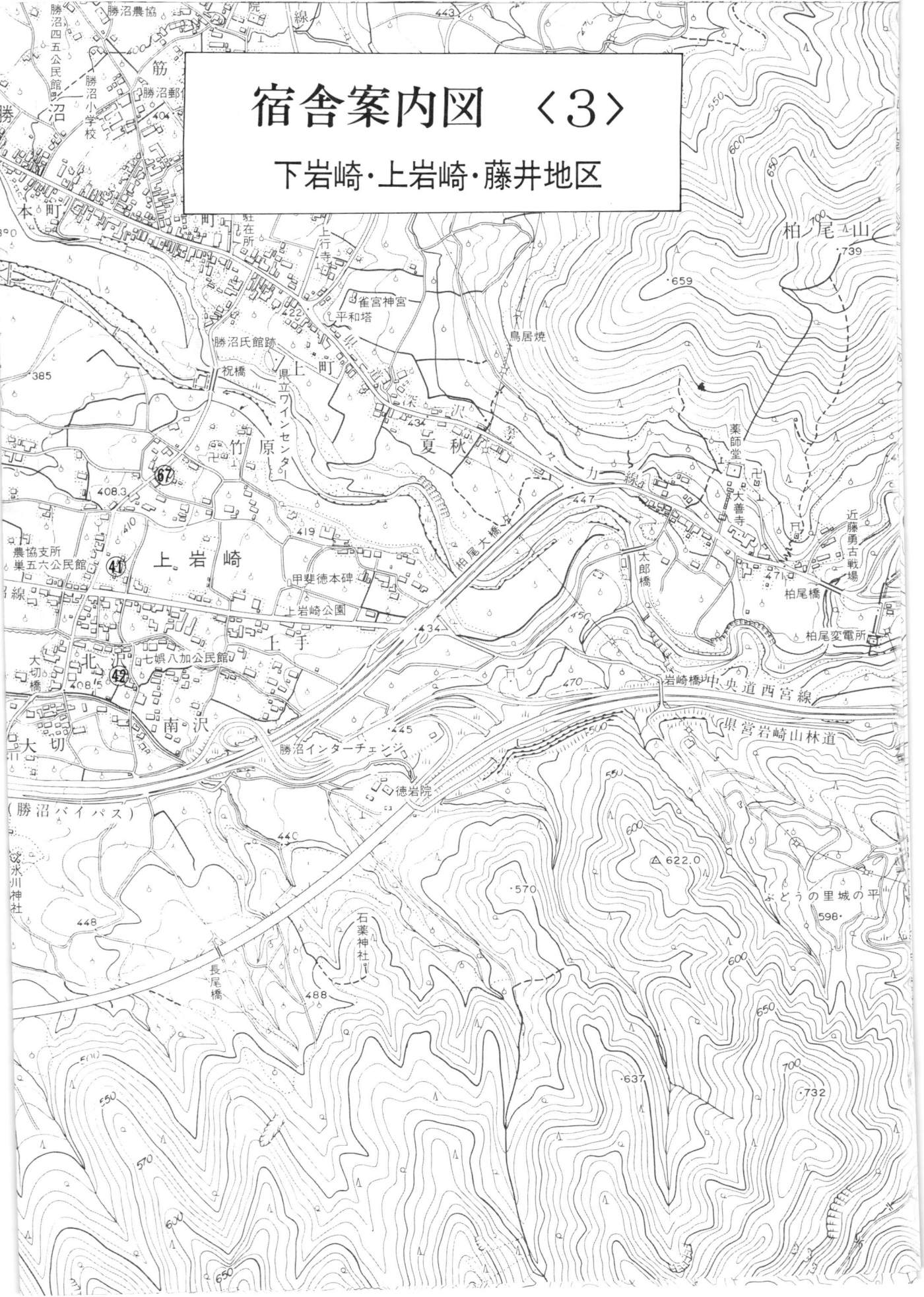

勝沼中学校
（練習会場）
宿舎案内図 〈2〉
深沢地区

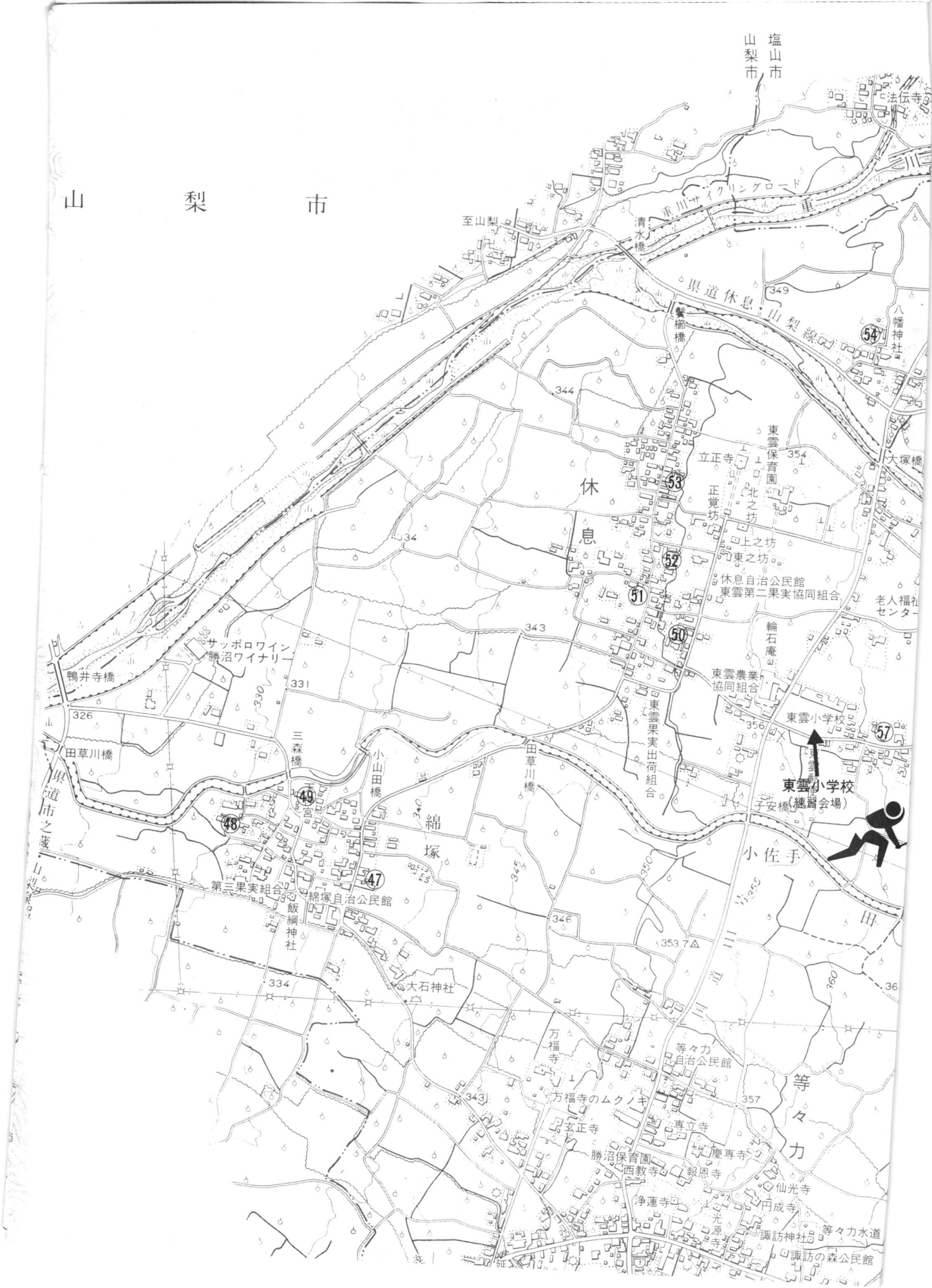
# 宿舎案内図 〈1〉

## 勝沼・等々力地区



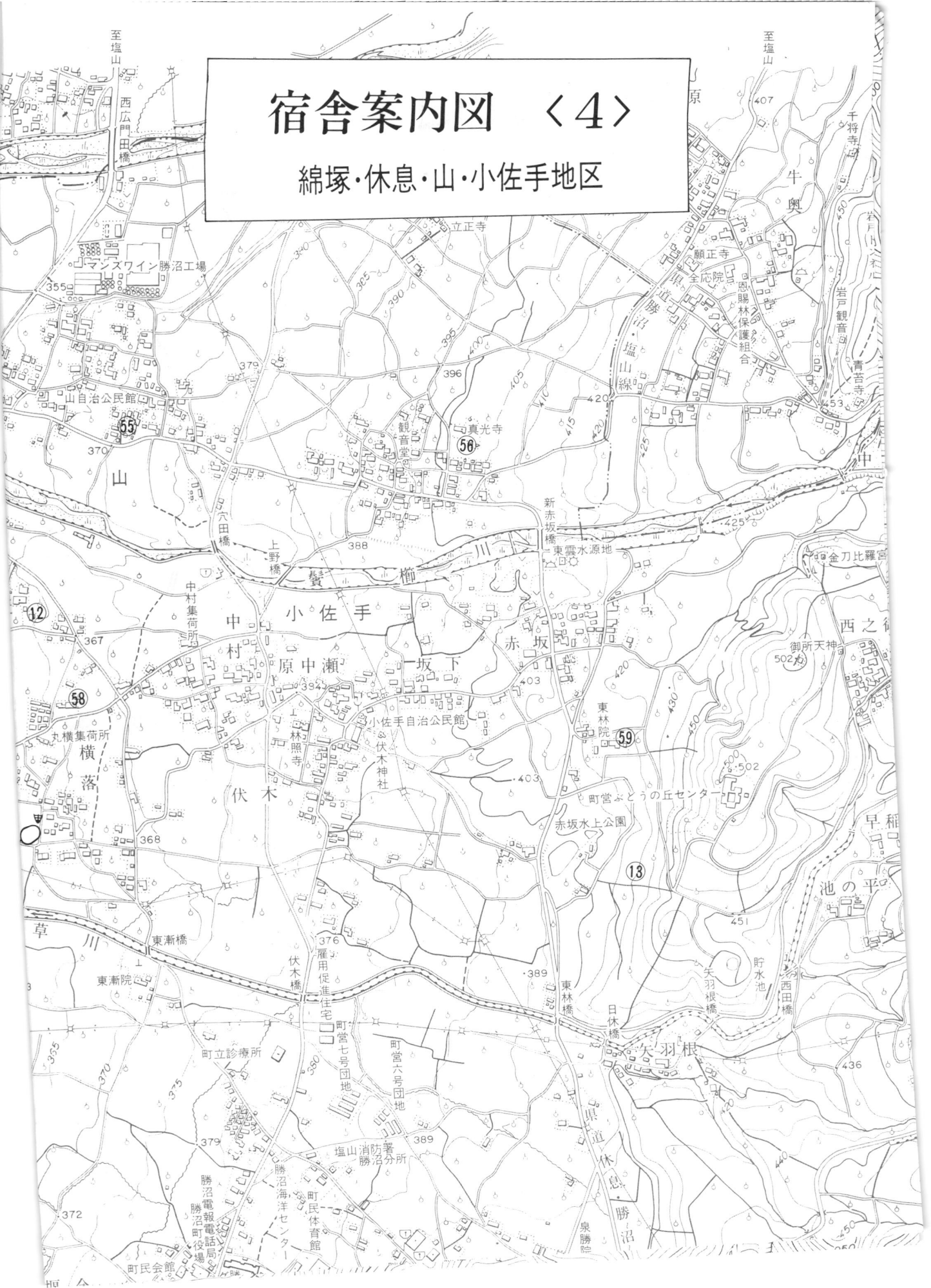

祝小学校
（練習会場）
祝小学校
下岩崎郵便局
岩崎農協共選所
岩崎農協直売所
岩崎保育園
岩崎民館跡
メルシァン勝沼ワイナリー
ワイン資料館
泉公民館
中銀勝沼支店
勝沼中学校グラウンド
東山梨地方勤労青年センター
中央公民館
峡東信用組合
富町
堀合
箕輪
北野呂
下岩崎
中瀬
北村
中田
藤井
勝沼町飛地
藤井留池
中野呂
中尾
南野
大富公民館
電々公社勝沼無線中継所
主要地方道塩山・市川大門線
中央道西宮線
国道20号
県道田中・勝沼
日川
下川田
原川
立広橋
ぶどう橋
氷川橋
西天徳橋
中尾橋
南野呂橋
釈迦堂橋
釈迦堂パーキング
釈迦堂遺跡群
大神宮
藤井自治公民館
藤井保育園
浅間神社
善昌寺
鉢塚神社
大宮神社
北部簡易水道配水池
延命地蔵尊
地蔵堂
小泉稲荷神社
野呂橋
本城寺
蓮昌寺
徳本寺
蓮華寺
専福寺
正宗寺
護念寺
生福寺
至田中
346.66
359
356
350
382
373
363
386
384
421
423
465
469
507

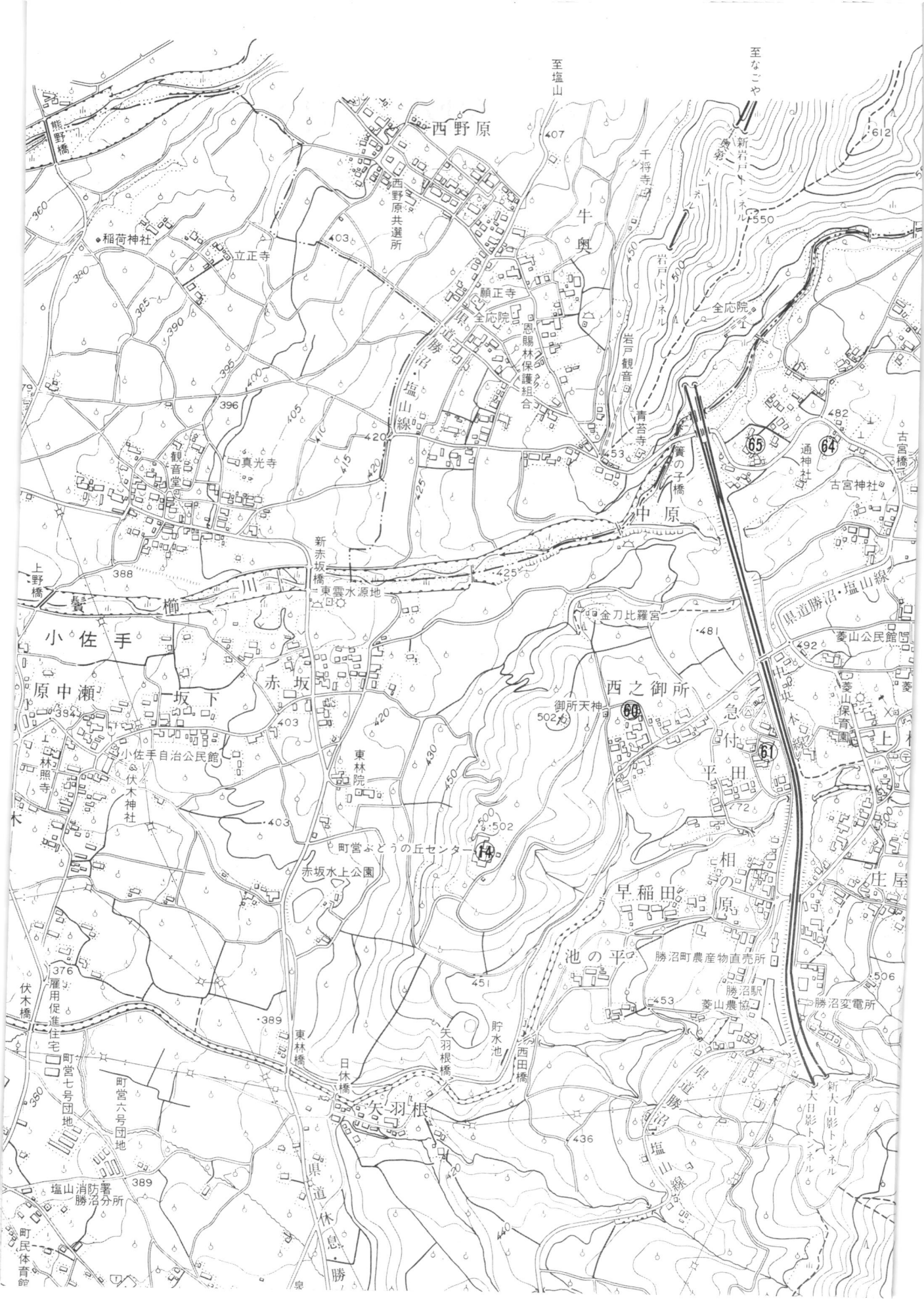

宿舎案内図 〈3〉
下岩崎・上岩崎・藤井地区
勝沼農協
勝沼四五公民館
勝沼小学校
勝沼郵便局
筋
沼
勝
本町
駐在所
上行寺
雀宮神宮
平和塔
勝沼氏館跡
祝橋
県立ワインセンター
上町
竹原
夏秋
鳥居焼
柏尾山
739
659
700
550
600
650
385
408.3
410
419
434
447
471
450
470
500
445
440
448
488
570
637
732
598
622.0
薬師堂
大善寺
近藤勇古戦場
柏尾橋
柏尾大橋
太郎橋
柏尾変電所
農協支所
巣五六公民館
上岩崎
甲斐徳本碑
上岩崎公園
上手
北沢
七娯八加公民館
大切橋
南沢
大切
岩崎橋
中央道西宮線
県営岩崎山林道
勝沼インターチェンジ
徳岩院
(勝沼バイパス)
氷川神社
石薬神社
長尾橋
ぶどうの里城の平
67
41
42

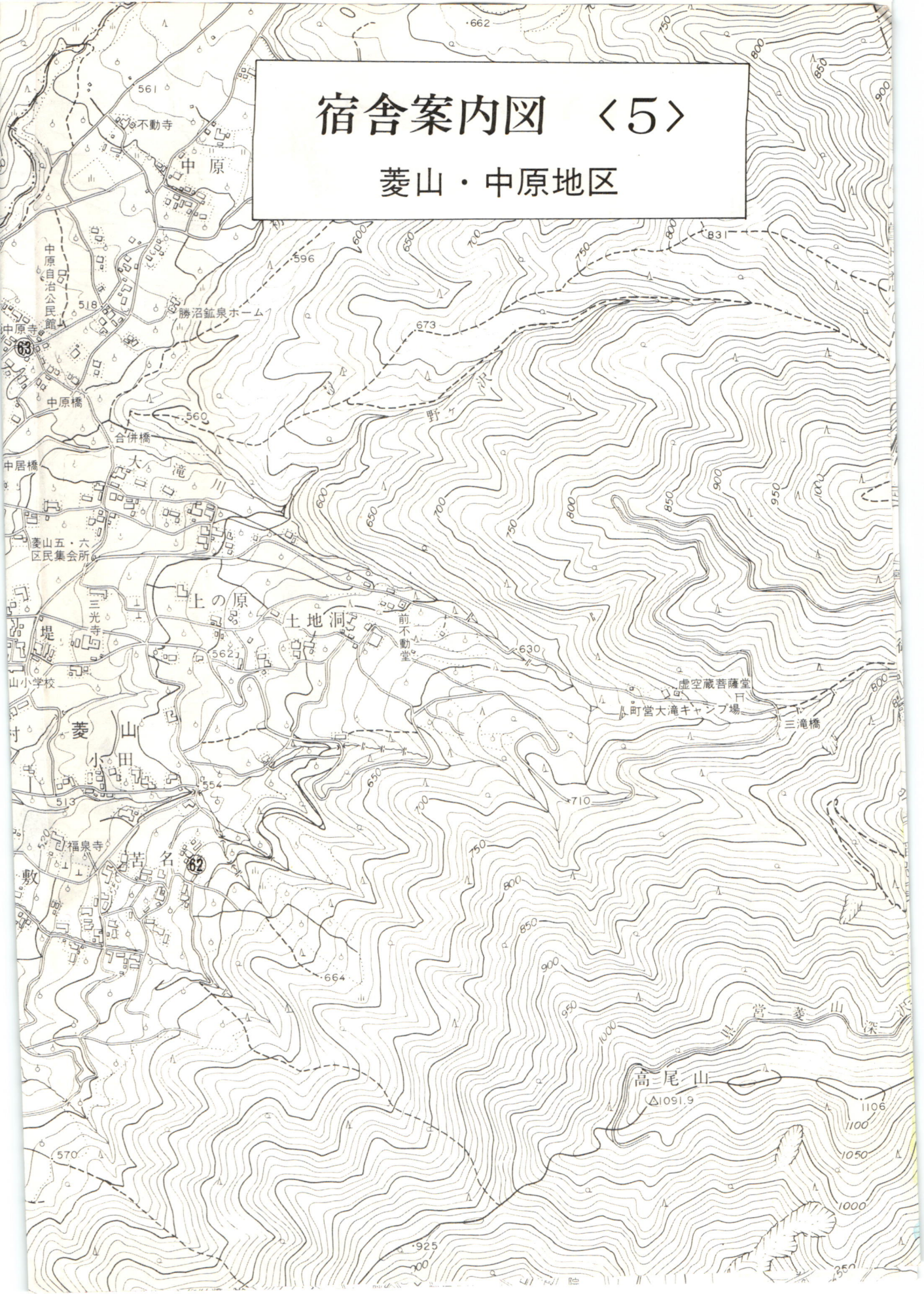

山梨市
塩山市
山梨市
法伝寺
重川サイクリングロード
至山梨
清水橋
県道休息・山梨線
349
八幡神社
54
餐櫛橋
344
東雲保育園
354
立正寺
大塚橋
53
正覚坊
北之坊
上之坊
東之坊
休息
52
休息自治公民館
東雲第二果実協同組合
51
老人福祉センター
50
343
輪石庵
サッポロワイン勝沼ワイナリー
鴨井寺橋
331
330
東雲農業協同組合
326
東雲果実出荷組合
356
東雲小学校
57
三森橋
小山田橋
田草川橋
田草川橋
東雲小学校
(練習会場)
子安橋
県道市之蔵山
49
宮
48
綿
340
塚
小佐手
47
第三果実組合
綿塚自治公民館
飯綱神社
345
346
353.7△
大石神社
334
万福寺
等々力自治公民館
万福寺のムクノキ
343
357
等々力
玄正寺
専立寺
勝沼保育園
慶専寺
報恩寺
西教寺
仙光寺
浄蓮寺
円成寺
光源寺
諏訪神社
等々力水道
諏訪の森公民館

# 宿舎案内図 〈4〉

## 綿塚・休息・山・小佐手地区




至塩山
至なごや
西野原
牛奥
千将寺
新岩戸トンネル
岩戸トンネル
岩戸観音
青苔寺
全応院
恩賜林保護組合
顕正寺
西野原共選所
稲荷神社
立正寺
観音堂
真光寺
勝沼・塩山線
熊野橋
上野橋
新赤坂橋
東雲水源地
川
櫛
小佐手
原中瀬
坂下
赤坂
中原
養の子橋
通神社
古宮橋
古宮神社
金刀比羅宮
県道勝沼・塩山線
菱山公民館
西之御所
御所天神
急行
中央本線
菱山保育園
上平田
相の原
早稲田
庄屋
池の平
勝沼町農産物直売所
勝沼駅
菱山農協
勝沼変電所
小佐手自治公民館
林照寺
伏木神社
東林院
町営ぶどうの丘センター
赤坂水上公園
伏木橋
雇用促進住宅
町営七号団地
町営六号団地
東林橋
日休橋
矢羽根橋
貯水池
西田橋
矢羽根
県道休息・勝
塩山消防署勝沼分所
町民体育館
大日影トンネル
新大日影トンネル
県道勝沼塩山線


宿舎案内図 〈5〉
菱山・中原地区
中原
不動寺
中原自治公民館
勝沼鉱泉ホーム
中原寺
中原橋
合併橋
中居橋
大滝川
菱山五・六区民集会所
上の原
土地洞
前不動堂
三光寺
堤
菱山小学校
菱山
小田
福泉寺
苫名
敷
虚空蔵菩薩堂
町営大滝キャンプ場
三滝橋
野ヶ沢
町営菱山深
高尾山
△1091.9
662
596
673
831
710
664
570
925
561
518
562
554
513
530
63
62

さわやかな風にのって
歩いてみませんか――

# かつぬま散歩



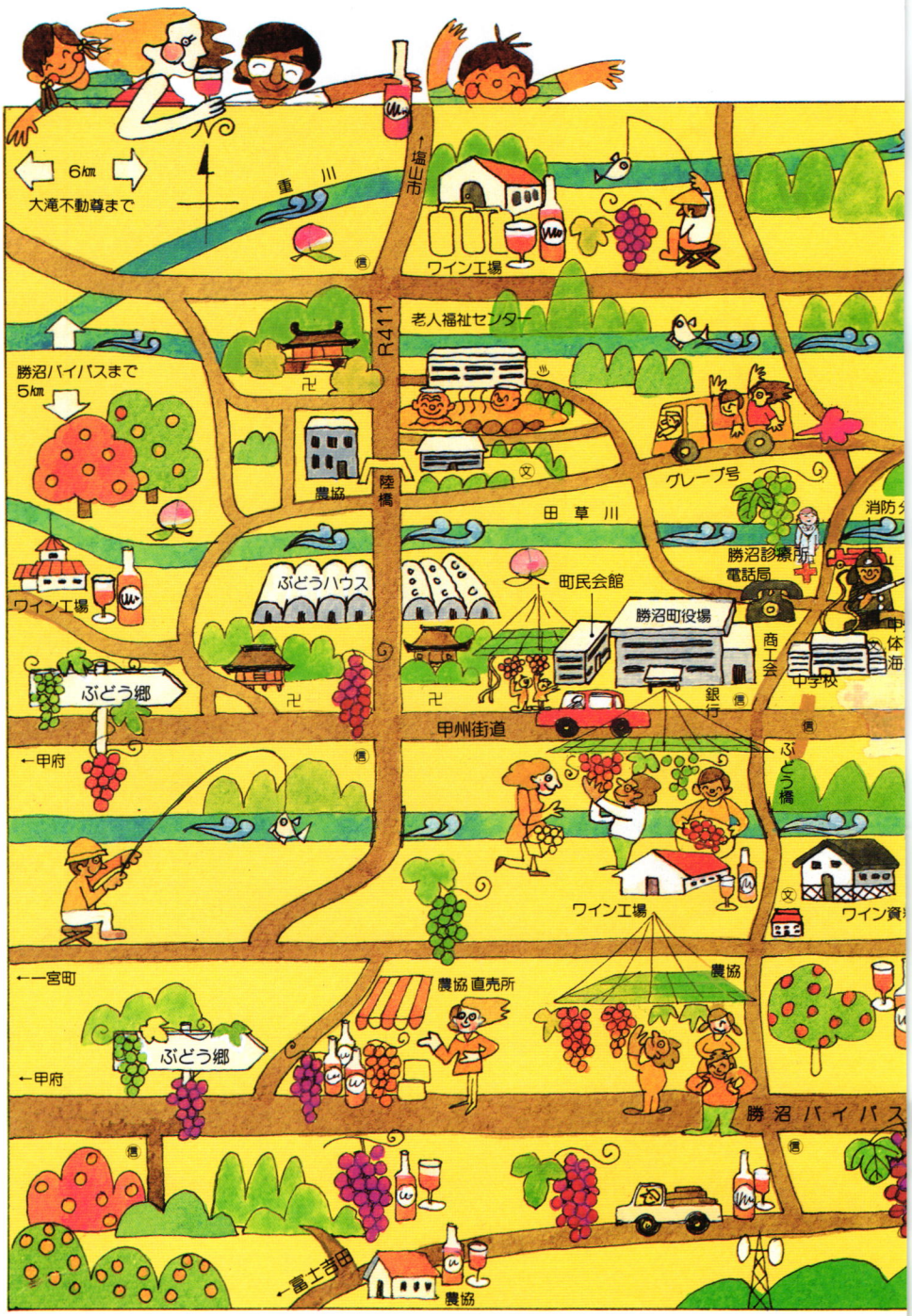


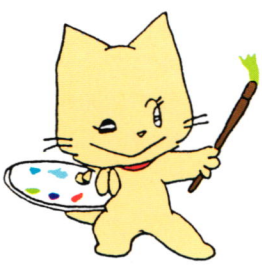
わたしたちが生まれ育った勝沼町、日本一のぶどうとワインの産地なんです。どこが日本一かって？――質と量、それに歴史があるんです。ぶどうは1,200年余りも昔から、ワインは110年ほど前から造られているんですよ。四季おりおりに変化する一面のブドウ畑を眺めていると〝この町に生まれてよかったな〟って思います。さあ、いっしょに歩いてみませんか――。

大好きな

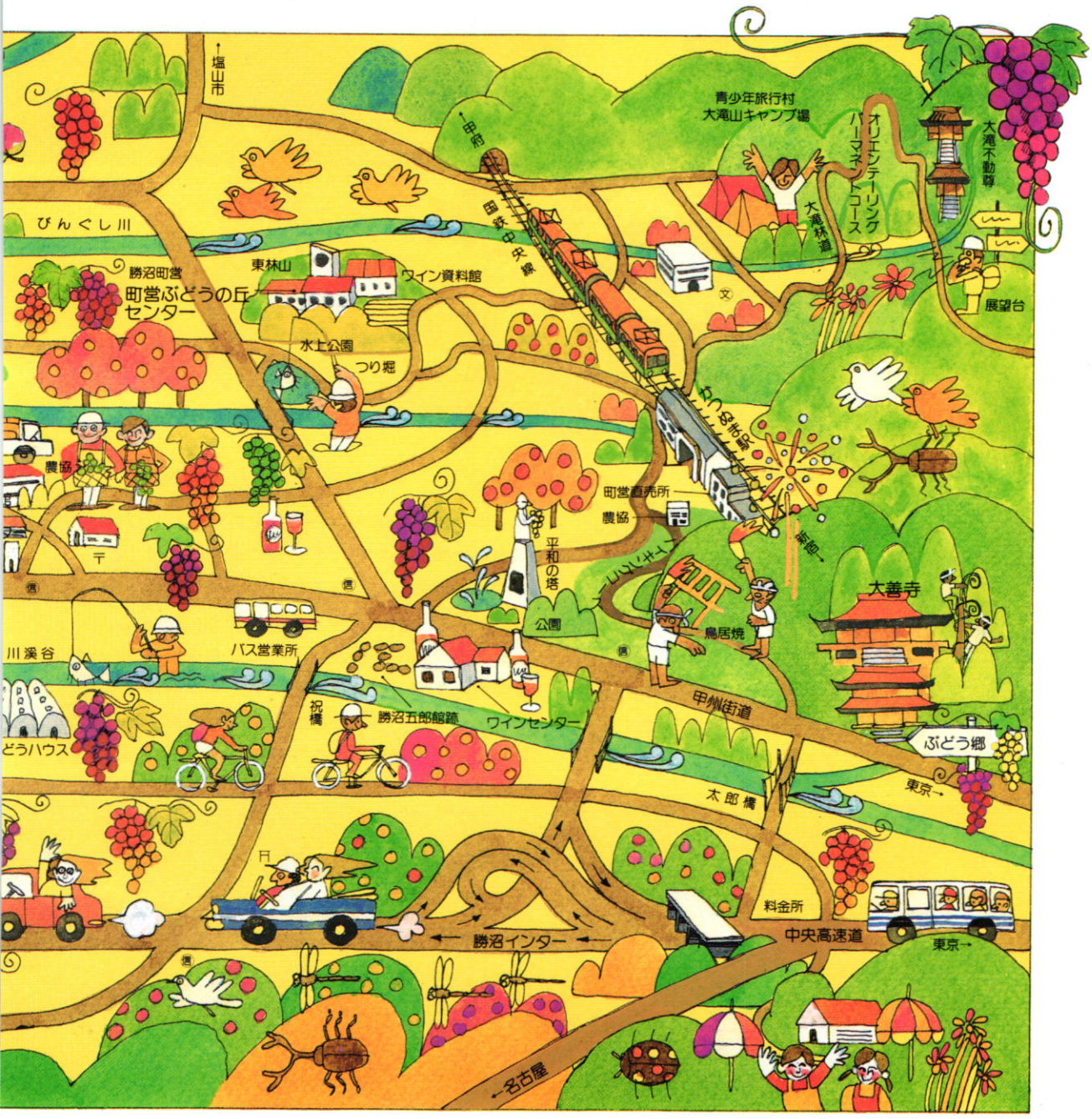
# 勝沼

イラスト・マップに
描いてみたら……






塩山市
青少年旅行村
大滝山キャンプ場
オリエンテーリング
パーマネントコース
大滝不動尊
大滝林道
展望台
甲府
甲斐中牧駅
びんぐし川
勝沼町営
町営ぶどうの丘
センター
東林山
ワイン資料館
水上公園
つり堀
農協
町営直売所
農協
平和の塔
公園
鳥居坂
大善寺
鳥居焼
川渓谷
バス営業所
祝橋
勝沼五郎館跡
ワインセンター
甲州街道
どうハウス
ぶどう郷
東京→
太郎橋
料金所
勝沼インター
中央高速道
東京→
名古屋

トンネルを抜けると、もう
そこは「ぶどうの国」。
西の空には南アルプス
何かいいことありそう。

町の玄関口

## 国鉄中央本線 勝沼駅






アルプス連峰、八ヶ岳、富士山など車窓に映る山々が魅力的な国鉄中央線。各駅停車で新宿を出て2時間ほど、トンネルをいくつも抜けると、一面に甲府盆地の広々としたブドウ畑が開けます。電車はすぐに小さな駅のホームに滑りこみます。山すそにあるこの駅が、わたしたちの町の玄関口——勝沼駅です。

降りた電車が遠去かり、ふと気がついてみるとホームにいるのはわたしたちだけ。ポツンとたたずむわたしたちの目に飛び込んでくるのは、西の空に連なる南アルプスの稜線です。視線を手前に、ゆっくり移すと、なだらかなブドウ畑の起伏が、わたしたちを包みこんでくれます。改札口を出てもこの景観は変わりません。しゃれた駅舎と雄大な自然、わたしの好きな場所の一つです。





## ワインパブで憩いのひととき

勝沼駅には町営のワインパブがあります。駅舎の一画に設けられたこのパブには、町産ワインがズラリ。おみやげに買うこともできますし、もちろんその場で飲むこともできます。ほかにコーヒーや軽い食事もとれる憩いのコーナーです。




電車を待つ間にちょっと一杯



勝沼料金所

もう一つの玄関口

中央自動車道

## 勝沼インターチェンジ

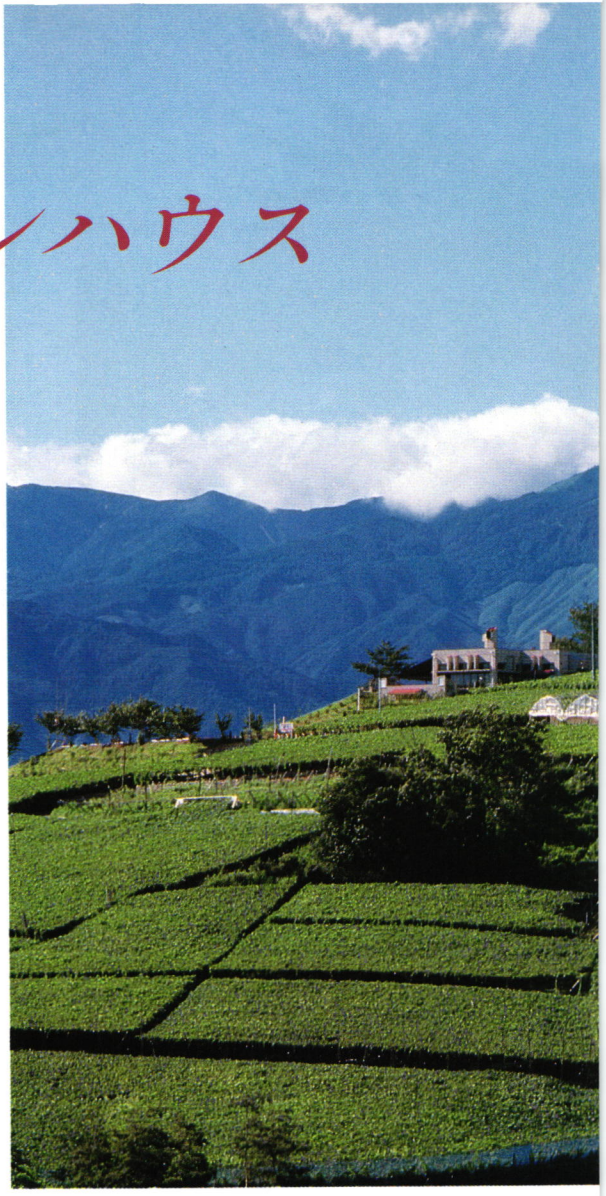
新宿↔96km、名古屋↔270km

勝沼のもう一つの玄関は、中央自動車道の勝沼インターチェンジです。新宿から96キロメートル。昔に比べ、グーンと近くなりました。名古屋までは270キロメートル、4時間ほどの距離です。車社会の今では、こちらを利用する人の方が多いようです。中央自動車道は、典型的な山岳ハイウェー、山々の緑がドライバーの目をいやしてくれます。でもカーブが多いので、景色ばかりに目を奪われないで、安全運転をしてくださいね。



ゆるやかな曲線を描いて延びる中央自動車道

# 丘の上にワインハウス



## ズラリそろった町産ワイン
## さて、どれにしようかな——

### 町営ぶどうの丘センター

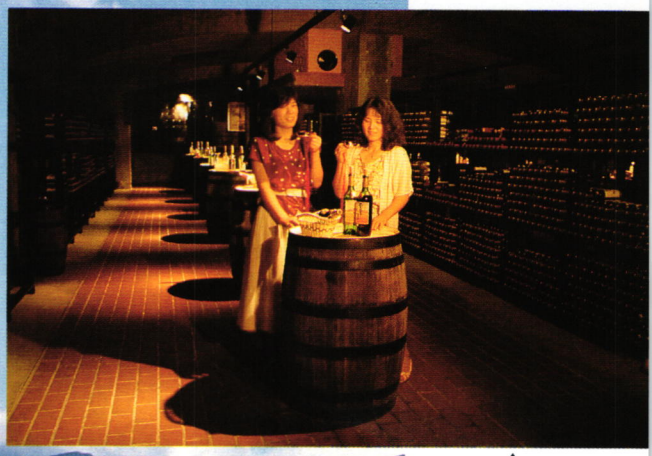
勝沼駅のホームに立つと、南アルプスの山なみとともに、正面の小高い丘に建つ白壁の建物が、目に飛び込んできます。これがワインの里・勝沼のシンボル、町営ぶどうの丘センターです。



地下のワインセラーできき酒

### 道草しながら、のんびり歩こう

電話をかければ迎えに来てくれるけど、どうせなら、ぶどう畑の間をのんびり歩きたいもの。ゆっくりと道草しながら歩いても、駅からは20分もあれば充分です。なだらかな坂を登りつめると、ぶどう畑の合間から、レンガ色の屋根と白い壁が見えてきます。正面玄関の階段を上がると、ロビーには圧搾機や破砕機など昔の醸造器具が展示され、訪れる人に勝沼のワインの歴史を語りかけてきます。資料展示室の奥へ地下通路で行けば、日本で



▲ワインカーブ（地下貯蔵庫）





ワインレストラン

はここしかないワインカーブ（地下庫）があります。町内の10数社のワイン約100銘柄が一堂に集まり、試飲しながら買い求めることができます。ここに納められたワインには、すべてに町推奨のシールが貼ってあります。年２回の審査会でパスしたものしか売ってはいけないのです。地下とは別に販売コーナーもあり、またワインレストランに足を運べば、窓いっぱいに広がる甲府盆地の景色を眺めながら食事を楽しむことができるんですよ。



ワイン先覚者の顕彰碑



バーベキュー・ガーデン



甲府盆地の夜景

## 碑に刻まれた歴史
## ロマンと味わいが、より深く

レストランで食事をとり、見晴らしのよい広場に出ると、ワインの酔いで、ほんのり桜色になったほほに、盆地を渡るそよ風がここちよく感じます。西側の一画、ぶどう畑を見おろす位置に、変わった形の大きな碑があるのに気がつきます。これが「ワイン先覚者顕彰碑」です。

明治の初め、ワイン造りを学ぶため、フランスへ留学した町内の２人の青年を賛え、渡航から100年めにあたる昭和52年に建てられたものです。ワイングラスと２人の姿を形取った碑です。日本一の産地に発展したふるさとを、碑は温かく見守っています。広場のすぐ下が、300人が一度に入れるバーベキューガーデンです。盆地の夜景を眺めながら味わうワインとバーベキューの味は、最高ですよ。



……こんな碑もありますよ……




「ぶどうの国」の歌碑

ペギー葉山さんの歌声が流れる歌碑 **ぶどうの国**

ぶどうの丘センターには、ワイン顕彰碑のほかに２つの碑があります。ひとつは『ぶどうの国』の歌碑、前に立つと歌手のペギー葉山さんの歌声が自動的に流れてきます。もうひとつは『永遠の友』の碑、国体バドミントン競技が開かれたことを記念して、参加した選手・監督の名まえが刻まれています。

かいじ国体バドミントンの選手名を刻む **永遠の友**

ぶどうの丘センター



## ワインの前にひと汗流そう——
## 緑のスロープで芝スキー

ぶどうの丘センターでは、スキーも楽しめるんです。といってもスノースキーではありません。キャタピラ付きのローラーで滑る芝スキーなんです。まだ日本ではマイナーなスポーツですが、ヨーロッパでは夏のレジャーとして、すごく人気があるそうです。ショートパンツとTシャツでスキー、とても壮快ですよ。

ぶどうの丘センターでは宿泊もできます。どの部屋からも盆地の眺望がきき、料金も格安。勝沼めぐりの基点として、あなたも泊まってみてはいかが——。

### ご案内　1泊大人は3,000エン

お問い合わせは ☎05534-4-2111まで

●**宿泊**（食事は別）　大人（中学生以上）1人3,000円、子供（小学生まで）1人2,500円 ●**お食事**　おもれなべ（みそだれを使った勝沼風スキヤキ）1,400円、バーベキュー1人1,000円～2,000円、勝沼ワインゼリー250円などいろいろ ●**ワインカーブ**（貯蔵庫）　入口で試飲カップ（1,000円）を購入すれば、自由に試飲ができます。

## ちょっと歩けば大自然
## 町営大滝山キャンプ場

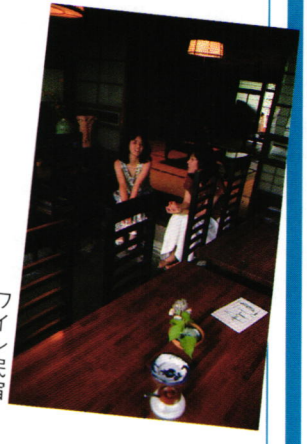


中央管理棟

勝沼駅から東へ20分も歩くと、木立ちの間から清流のせせらぎが聞こえてきます。山あいの小道をちょっと登った所が町営の大滝山キャンプ場です。澄み切った小川、鮮やかな緑のなかで過ごすキャンプは最高です。7月下旬から8月まで開設、入山料は1泊300円（テント別）。お問い合わせは ☎05534—4—2100まで。

## 民宿・ペンションは13軒

アットホームな宿
ゆっくりくつろいで



ワイン民宿

町内には12軒の民宿とペンションが1軒あります。どの民宿も、ぶどうとワインを中心に、家庭的な雰囲気でゆっくりとくつろげます。春は桃の花見、夏と秋はぶどう狩り、冬はこたつを囲んで鍋をつつきながら、冷やしたワイン——四季を通じて楽しめます。お尋ねは町民宿組合事務局 ☎05534—4—1111まで。

## 甲州ぶどうのルーツを探る

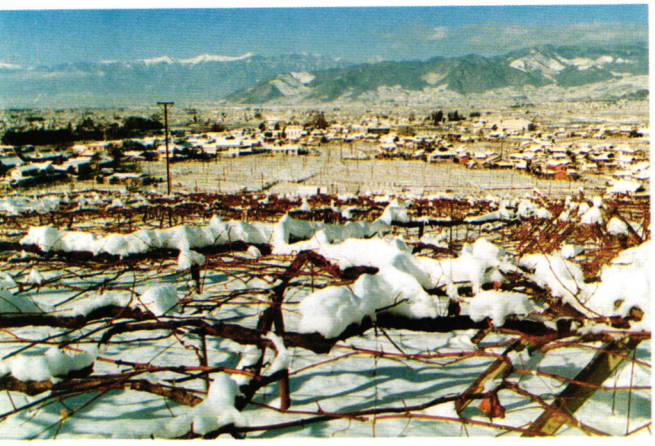



### 勝沼はシルクロードの終点

日本のオリジナル品種――甲州種ぶどうは、国産の原料ぶどうの中では最もワイン醸造に適していると言われます。それもそのはず、甲州種は血統正しい欧州系の品種なのです。原産地は小アジアのコーカサス地方と言われ、紀元前２世紀ごろ、シルクロードを越えて中国に伝わり、日本へは仏教の伝来とともにもたらされたといいます。国内では薬師信仰とともに広がったそうですが、気候的に適した勝沼の地で、日本の品種として定着したと言われています。

## ぶどうの四季

### 冬



#### 丹念に樹々を整えて

ぶどう作りの一年は、木枯らしが吹くなかでの剪定作業から始まります。収穫を終えた安らぎのなかで〝冬眠〟している樹々を、丹念に切り整え、ぶどう樹の生命が伸び伸びと育つことを願って、ときには雪の中でも作業が続けられます。

### 春



#### ふくらむ新芽に生命が

春、甘さを含んだそよ風に誘われて、新しい芽がふくらみ始めます。綿毛をかぶり、雫を抱いた姿から〝生命の賛歌〟が聞こえてきそうです。ビニールハウスの中は、外界とは別世界、ひと足早い春の訪れに農家の人も忙しそうです。

## 発祥をめぐる2つの伝説

### ◀薬師如来の手にぶどう〈大善寺伝説〉

養老2年(718年)、諸国を行脚していた僧行基が勝沼の柏尾に立ち寄り、日川渓谷の大きな岩の上で静座して修業していたところ、満願の日、右手にぶどう、左手に宝印を持った薬師如来が霊夢となって現れました。行基は喜び、大木を切って夢に見た同じ姿の薬師如来を刻んで安置したといいます。これが大善寺の始まりで、行基は法薬であるぶどうの作りかたを村人に教えたということです。

### 山ぶどうを苦心改良▶〈雨宮勘解由伝説〉

文治2年(1186年)、上岩崎に住む雨宮勘解由が、石尊山の祭りの日、付近の山「城の平」で山ぶどうの変生種を見つけました。ひと目見て、これは将来よいぶどうになると思い、持ち帰って苦心改良して育てたところ、5年目に30余房の優良な甲州ぶどうを収穫することができました。それ以来、村人にも苗を分け、普及に努めました。また源頼朝に献上し、おほめの言葉を賜ったといわれます。



夏

### *デラブドウの収穫が始まる*

初夏、緑色の輝きが、ぶどう畑の起伏に光を放ち始めます。新梢誘引——すらりと伸びた緑の枝に、太陽の恵みを平等に分け与えようと、人々は、手先を動かせます。ビニールハウスに目をやると、早いところではもう収穫です。

秋

### *涼風にゆれる紫玉の房*

盆地を渡る涼風が、わたしたちの肌をここちよく刺激するころ、甲州ぶどうの摘み取りが始まります。澄み切った青空、すでに収穫を終えた畑の葉が黄色に染まる中で、紫玉の房を手にする人々は、一年の農作業を感慨深げに振り返ります。





# ワイナリーめぐりで、好みのワインを発見する
# 勝沼でなければ、味わえない喜びね——。

もう一つの勝沼

## ワインの地下蔵を訪ねて….



わたしたちの町には、もう一つの勝沼——ワイン貯蔵庫があります。町内には大小合わせて28社のワイナリーがあり、年間で約1万5,000キロリットルのワインを造っています。全国生産量のじつに5割近くを勝沼町で占めていることになります。ワイナリーは町内各地に点在しています。大手資本の工場から、家族だけでしぼる工場、農家が共同で経営する工場まで、それぞれが個性的なワインを造っています。いくつかのワイナリーをめぐり、各社自慢のワインを試飲しながら、好みに合ったワインを発見する——。これは日本の〝ワインの首都〟と言われる勝沼でなければ味わえない喜びですね。

ひんやりした酒庫

## ちょっときき酒を

ブドウ畑に沿った小道を歩けば、小さなワイナリーがぽつんと建っています。「ちょっと寄ってみようかな」——。地下貯蔵庫の一画にある試飲室に案内され、オリジナルワインをきき酒させてもらいます。ロウソクの炎に映し出される赤ワインの輝き、その香りと厚みのある味わい——。ワインが持つ奥深い魅力に身も心も酔いしれてしまいます。



地下庫の一室で味わうワインはまた格別



高野正誠(左)と土屋龍憲(右)



▲現存する
100年前のワイン

日本のワイン造りは勝沼から

## 明治10年、留学生が仏へ

日本にワインが初めて入ったのは、安土桃山時代と言われていますが、実際に本格的な醸造が始まったのは、明治になってからのことでした。明治10年、祝村（現勝沼町）の有志が集まり、大日本山梨葡萄酒会社を設立、２人の青年を本場フランスへ派遣しました。高野正誠（当時25歳）と土屋龍憲（当時19歳）は、技術を修得して２年後に帰国、日本のワイン造りの先駆者となりました。

## 町産の甲州種100%で醸造

### ——勝沼町原産地認証ワイン

「よいワインは、よいぶどうから」「ワインはその土地の風土文化の産物」——とよく言われます。やっぱりワインは、産地のロマンを醸し出さなければ〝真のワイン〟と言えないのでしょう。勝沼のワインの最高峰に立つ原産地認証ワイン——。原料は勝沼産の甲州種100パーセント、そのうちとくに優れているワインに、町の認証委員会が称号を与えたワインです。これなら中身も保証つき、まさに日本のワインの〝顔〟と言えます。




原産地認証ワイン

勝沼町原産地
認証マーク

史跡めぐり…①

DAI ZEN JI
大善寺

# 甲州ぶどう発祥のロマンを秘めて…





寺の歴史が、そのままぶどうの歴史につながる柏尾山大善寺(だいぜんじ)——。勝沼に住むわたしたちにとっては、心のふるさと、文化のルーツを秘めたお寺です。養老２年（718年）に僧行基が創建したと伝えられ、町の東端、甲州街道沿いの山腹に、落ち着きのある風格を見せています。薬師如来を本尊に、1,200年余りも前から法薬として甲州ぶどうが栽培されていたと言われます。今でもお寺の周りにはぶどう畑がいっぱい。〝ぶどう寺〟の情緒をかもし出しています。





## ◀庭を眺めて、いっときの安らぎ

客殿の広間に上がると、奥の廊下越しに庭園があるのに気がつきます。江戸初期に造られたと言われ、山梨県指定の名勝になっています。西側にある巨石を中心に、多くの石を自然に組み合わせて滝を表わし、池の中央に亀頭石を配した全体の構図は、翼を広げた鶴を表現しているということです。江戸初期といえば、世の中が安定するころ、庭を眺めていると、ゆったりと心が落ち着いてきます。

山門をくぐり、急な石段を登りつめると、国宝の薬師堂の姿が視界いっぱいに広がります。あふれる力強さに、檜皮(ひわだ)ぶきの優美な曲線が調和する関東最古の鎌倉建築です。歴代の天皇、幕府の祈願所であった大善寺は、武田家からも厚い保護を受けました。武田勝頼が落ちのびるとき、夜を明かしたという堂内には、薬師三尊（重要文化財）が安置され、ぶどうの里を温かく見守っています。

## ▼中世の魅力を教えてくれる——国宝の薬師堂





◀重要文化財——薬師如来像

*史跡めぐり……②*

# 武田の悲話、宿場町のにぎわい そしてワイン史の幕あけ

●**現存する日本最古の醸造場**…日川に架かるぶどう橋の近くに，明治25年に建てられた醸造場が、当時のままの姿で残っています。今では、ワインメーカーが所有するワイン資料館として、わたしたちに昔のワイン造りのようすを教えてくれます。展示された木製の醸造器具を眺めていると、先駆者たちの苦心の跡がしのばれます。

●**土屋龍憲セラー**…ワイン資料館からちょっと歩くと、ぶどう畑の地下を利用したワインセラーがあります。明治の初め、フランスで醸造技術を学んだ土屋龍憲が、帰国後造ったもので、彼の名がつけられています。



明治時代のワイン工場は、今は資料館



100年ほど前に造られた土屋龍憲セラー

●**大滝山不動尊**…大滝山キャンプ場をさらに登ると、1,000年余り前から続いているという大滝山不動尊の奥宮が建っています。100メートルもの高さから流れ落ちる雄滝と雌滝、雄大な景観を背に、神秘的な雰囲気です。

●**勝沼氏館跡**…武田信玄のおじにあたる勝沼五郎信友が館を構えていた所です。隣りの県立ワインセンターの近代的な建物とは対照的に、中世の趣を感じます。

●**甲州街道の面影**…元和4年(1618)に甲州街道が開かれました。勝沼宿は街道一の賑わいを見せていたといわれ、今も残る古い家並みが往時をしのばせます。





▲大滝山不動尊と雄滝

▼武田五郎信友の館跡






▲等々力の寺町界わい

▼宿場町の面影を伝える家



# ぶどうまつり

## 祭り…PART Ⅰ

甲州ぶどうの甘ずっぱい香りに包まれるころ——10月１日は、ぶどうまつりです。収穫の喜びを町民だけでなく、すべての人々と分かち合おうと、町中がお祭りムードに浸ります。役場の前庭も、この日ばかりは、催し場に早変わり。ワインの飲み放題やワイン市場、ぶどうの食べ放題のコーナーに、たくさんの人々が集まります。ほろ酔い気分で街へ繰り出せば、秋風がいっそうさわやかです。

### 秋の夜空を焦がす「鳥居焼」

甲州街道やお祭り広場では、大人みこしや子供みこしが練り歩きます。きれいに飾られたワイン馬車も登場して、祭り気分を盛り上げます。やがて、甲州ぶどう太鼓の勇壮なリズムに乗って、秋の夜空を焦がす「鳥居焼」が、東の山肌に赤々と燃え出すとき、祭りはクライマックスを迎えます。





◀祭りのクライマックス＝「鳥居焼」



甲州ぶどう太鼓



ワインは飲み放題




ぶどうも食べ放題

祭り…PART II

# 藤切り祭り



奇祭「藤切り祭り」は、毎年５月８日柏尾山大善寺の境内で行われます。大善寺ができたころ、1,200年以上も前から続いているという古いお祭りです。修験道の開祖・役の小角が金峯山で大蛇を退治し、土民を災いから救ったという故事にちなんで始まったといわれます。大蛇に仕立てられた藤づるは、持ち帰ると無病息災、運が開けると伝えられ、若者たちが勇壮な争奪戦を繰り広げます。



## 勇ましい奪い合いに
## 境内は興奮のるつぼ




## スポーツ・イベント

# ぶどう郷マラソン

晩秋のぶどう郷を舞台に健脚を競うＮＴＴ勝沼ぶどう郷マラソン。ぶどう畑のスロープの中をひた走るユニークなコースです。記録よりふれあいをモットーに親子でなかよく走る３kmファミリーコースから、町内を一周する20kmコースまで、年齢や体力に応じて楽しめる４コースがあります。ぶどうとワインを中心に、町をあげての歓迎行事も盛りだくさんです。さあ、あなたもいっしょに走りませんか。

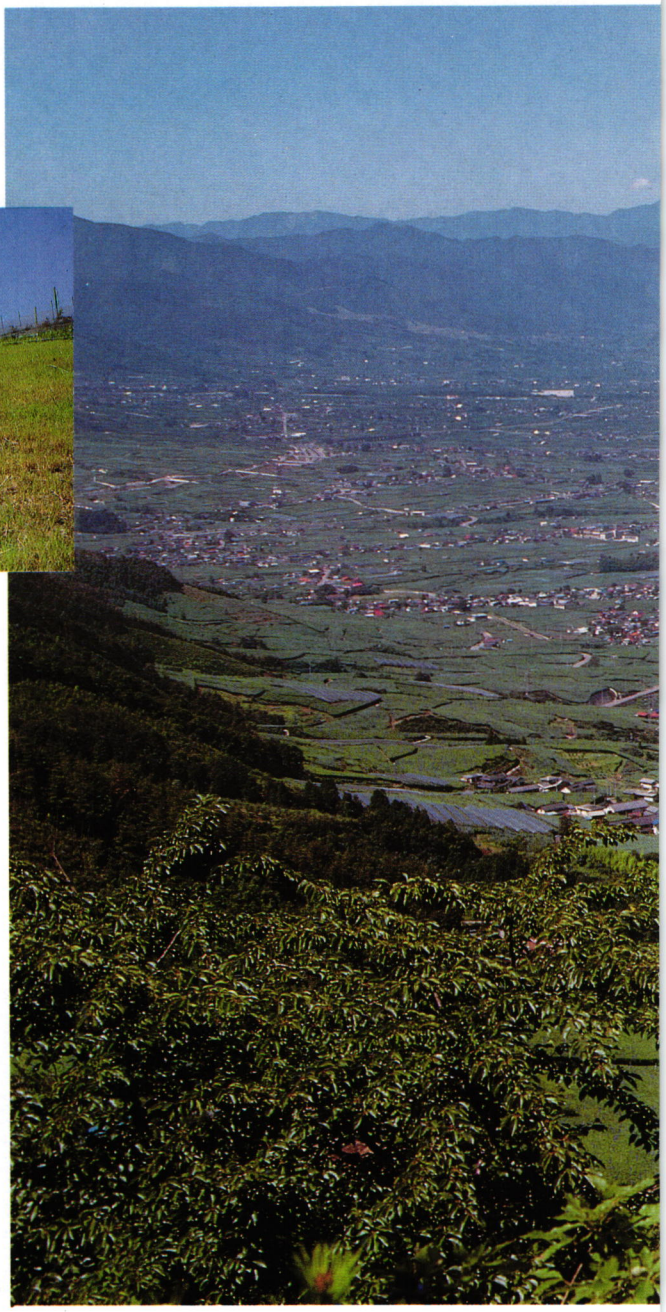
**ぶどう畑のスロープ**
**のんびりマイペース**



# ぶどう文化を支えに

## 訪れる人すべてを
## 温かく包みながら…





甲府盆地の東端に開けた勝沼町——。この地に住みついた人々は、天と地の恵みを最大限に活用して、ぶどう畑のジュータンを、いく代にもわたって織り広げてきました。勝沼に住む人間にとって、ぶどうは単に農産物だけではありません。心のルーツを秘めた文化所産として、人生を豊かにするワインの源泉として、奥深い価値のある存在であることを、わたしたちは知っています。

1,200年余りも前から、脈々と受け継がれてきたこの〝ぶどう文化〟を心の支えに、わたしたちは今、21世紀に向かってはばたこうとしています。町民だけでなく、訪れる人すべてを温かく包み、産業、文化、自然が調和し、ハーモニーを奏でる街へと、一歩一歩、歩んでいます。

# 21世紀へはばたく

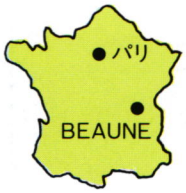


# 世界のカツヌマへ

## フランス・ボーヌ市と姉妹都市交流

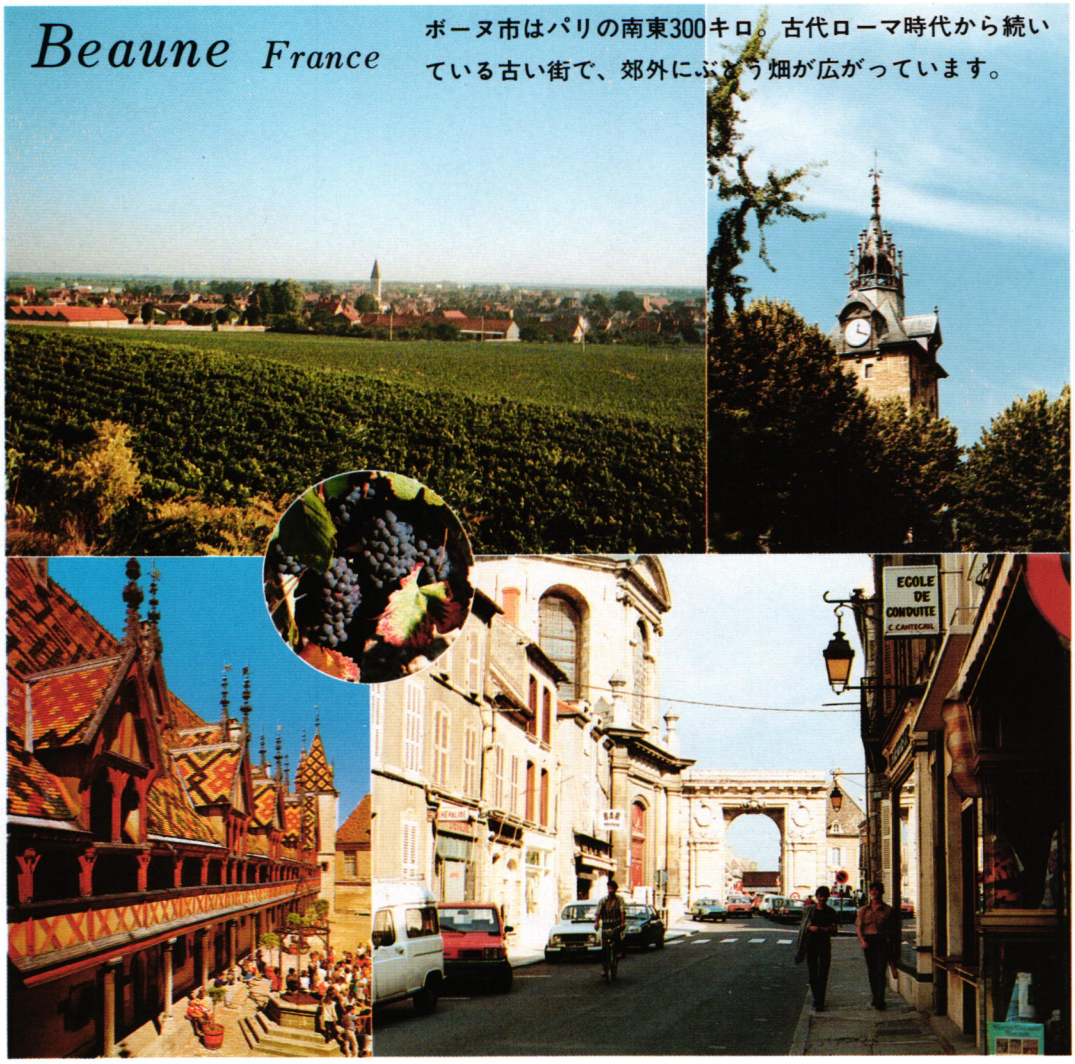


ボーヌ市の旗




パリの南東300キロ
ブルゴーニュ地方

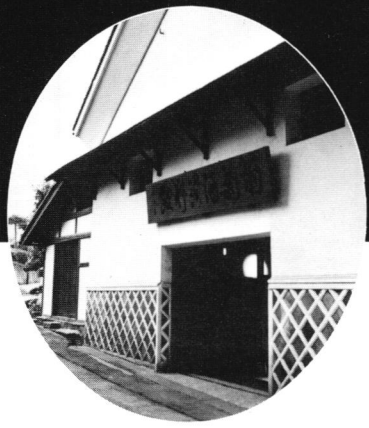
勝沼は、国内ばかりでなく、世界に向けても開かれた町です。昭和51年９月、フランスの銘醸地、ブルゴーニュ地方のボーヌ市と、姉妹都市になりました。ボーヌ市は小さな城下町ですが、〝ブルゴーニュワインの首都〟と呼ばれるように、歴史と気品のある街です。はるかな国境を越えて、ワインが結ぶこの友情をわたしたちは大切に育てています。



Sanraku

# 日本のワイン発祥の地、メルシャン勝沼ワイナリー。

甲州勝沼の秋　それはさながら、ぶどうたちの披露宴のようです。ずっしりと見事に熟したぶどうの房々は、まるで大地がそのままぶどうであるかのように人間の視界をおおってしまいます。メルシャン勝沼ワイナリーでは、いま皆様に自然の中でワインと親しんでいただくために、世界に誇るワイン、メルシャンが生まれるまでのすべてをお見せしています。ワインのできるまでをご覧になりながら、散策に、ご家族そろってのピクニックに、いい一日をお過しください。



ワイン資料館

**ご見学のご案内**

●メルシャン勝沼ワイナリー
●ワイン資料館
●ワイナリーパーク宮光園

**ご見学時間**：午前9時～午後4時まで。

**休業日**：4月～11月は、夏休み（7月下旬）、盆休み（8月中旬）を除き無休。

**交通**：自動車＝中央高速勝沼インターより勝沼バイパスを甲府方面へ向かい、下岩崎交差点（2つ目の信号）右折、約3分。

**電車・バス**＝中央本線塩山駅（急行停車）または勝沼駅（ぶどうシーズンは急行停車）下車、山梨交通バス（塩山駅～勝沼駅）で勝沼病院前下車、徒歩約10分。

信頼される日本のブランド
メルシャンワイン
三楽株式会社

# 新しいマンズワインのライン・アップ。
# 日本ならではのワインづくりと
# うまくて手頃なワインづくりで生まれた、
# 「飲んで納得の行く」ワイン揃い。
# ぜひ、お楽しみください。

■マンズワイン・古酒 甲州、マンズワイン・甲州、マンズワイン・善光寺は、国産ぶどう一〇〇%使用のワインです。




●古酒 甲州(白)
一九七五年収穫の甲州葡萄を一〇〇%使用。一〇年余の熟成期間を経た、美しいブーケとまるみのある豊かな風味を持つ甘口ワインの逸品。三、五〇〇円。




●甲州(白)
甲州種特有の、上品な香りと柔らかな風味を、マンズワイン独自の醸造法で十分に生かしました。一、〇〇〇円。




●善光寺(白)
善光寺種ならではの繊細な香気と清冽な風味を、マンズワイン独自の醸造法で十分に生かしました。一、〇〇〇円。

■マンズワイン・ハーベストは、輸入ワイン・国内産ワイン使用のワインです。




●ハーベスト(赤)
日本人好みのまろやかな口当たりの赤ワインです。じっくり熟成させたワインのうまみが味わえます。一、〇〇〇円。




●ハーベスト(白)
すっきりした口当たりと爽やかな酸味で、どんな料理にもマッチします。一、〇〇〇円。




●ハーベスト(ロゼ)
フレッシュでさっぱりした飲み口が評判です。深味のあるバラ色と味・香りの華やかさが魅力。一、〇〇〇円。

■マンズワイン・バラードは、輸入ワイン・国内産ワイン使用のワインです。




●バラード(赤)
ほど良く熟成したマイルドな味わいの赤ワインです。口当たりが非常にまろやかでテーブル・ワインに最適。八五〇円。




●バラード(白)
バランスのとれた落ち着いた風味のやや甘口のワイン。食事のほかワインだけを楽しみたい時にもお薦め。八五〇円。

価格はすべて七二〇mlびんの小売見込価格です。

マンズワイン
Distributed by KIKKOMAN

# 山梨県産甲州種ぶどう 100%




ぶどう郷山梨の大地に根づき、たわわに結実した
甲州種ぶどうのみを使用しました。
繊細な香り、フルーティーで切れのよい
飲み口をお楽しみください。

サッポロワイン・ポレール

## 甲州〈山梨〉

国産ぶどう100%使用

720mℓ(白)1,000円(標準的小売価格)

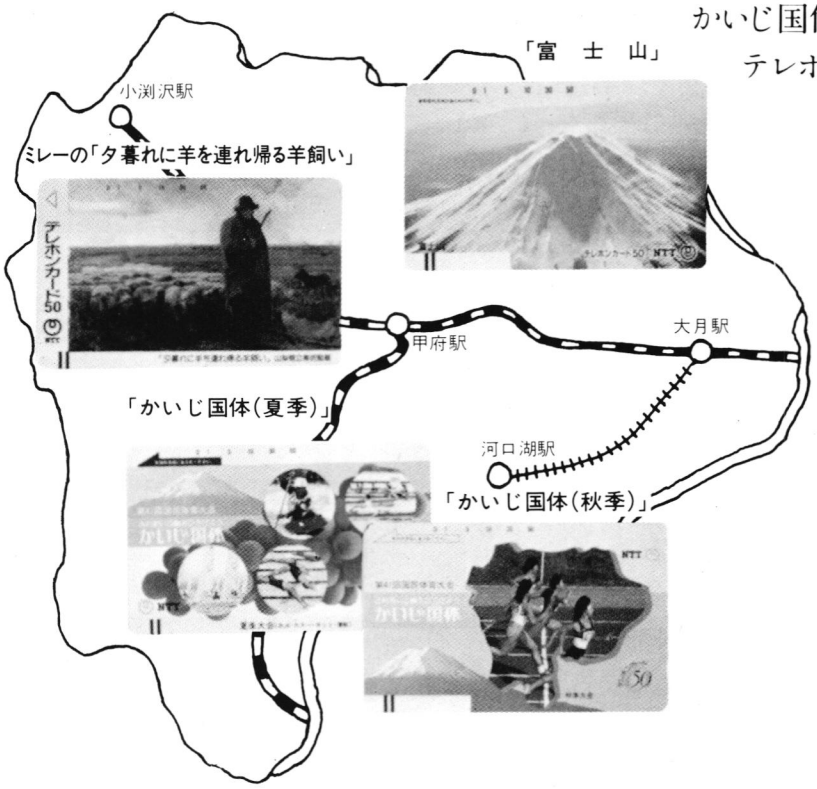
SAPPORO WINE
POLAIRE
★サッポロビール株式会社

# 国際興業グループ各社一覧

| | | | |
|---|---|---|---|
| 国際興業㈱ | 〒104 | 東京都中央区八重洲2—10—3 | ☎03(273)1111 |
| 北海道いすゞ自動車㈱ | 〒064 | 札幌市中央区宮の森2条1丁目2番55号 | ☎011(631)2141 |
| 札樽自動車運輸㈱ | 〒060 | 札幌市中央区北1条東15丁目140番地 | ☎011(231)5511 |
| 北海道貨物急送㈱ | 〒060 | 札幌市中央区北1条東15丁目140番地 | ☎011(231)5511 |
| 東光運輸㈱ | 〒060 | 札幌市中央区北1条東15丁目140番地 | ☎011(231)5511 |
| 東光モータース工業㈱ | 〒003 | 札幌市白石区中央1条7丁目7番24号 | ☎011(864)0325 |
| 札幌団地タクシー㈱ | 〒063 | 札幌市西区発寒15条13丁目1番50号 | ☎011(661)5656 |
| 十和田観光電鉄㈱ | 〒034 | 青森県十和田市大字三本木字下平25 | ☎0176(23)3131 |
| 十和田観光タクシー㈱ | 〒034 | 青森県十和田市大字三本木字下平25 | ☎0176(23)3588 |
| ㈱十和田電鉄観光社 | 〒034 | 青森県十和田市大字三本木字下平25 | ☎0176(23)3131 |
| ㈱ホテルサンプラザ | 〒034 | 青森県十和田市東三番町1—6 | ☎0176(22)7111 |
| 十鉄ターミナルビル㈱ | 〒034 | 青森県十和田市東一番町7番地27 | ☎0176(24)0011 |
| 秋北バス㈱ | 〒017 | 秋田市大館市御成町1—11—25 | ☎0186(42)3535 |
| 秋北タクシー㈱ | 〒017 | 秋田県大館市御成町1—11—25 | ☎0186(42)3535 |
| 秋北観光㈱ | 〒017 | 秋田県大館市御成町1—11—25 | ☎0186(42)3535 |
| 岩手興業㈱ | 〒020 | 岩手県盛岡市盛岡駅前通3—40 | ☎0196(51)2121 |
| ㈱岩手観光バス | 〒020 | 岩手県盛岡市盛岡駅前3—40 | ☎0196(51)3355 |
| ㈱岩手観光ツーリスト | 〒020 | 岩手県盛岡市盛岡駅前通3—40 | ☎0196(51)3355 |
| ㈱シティ商事 | 〒020-01 | 岩手県盛岡市月が丘2—1—3 | ☎0196(47)8282 |
| 盛岡倉庫㈱ | 〒020 | 岩手県盛岡市盛岡駅前通3—39 | ☎0196(23)4471 |
| 花巻温泉㈱ | 〒025-03 | 岩手県花巻市湯本第一地割125 | ☎0198(27)2111 |
| 日本電建㈱ | 〒104 | 東京都中央区八重州2—10—3 | ☎03 (272)0741 |
| 国際不動産㈱ | 〒104 | 東京都中央区八重洲2—10—3 | ☎03 (273)1111 |
| 国際興業エンタープライズ㈱ | 〒104 | 東京都中央区八重洲2—10—3 | ☎03 (273)1111 |
| ㈱国民相互銀行 | 〒101 | 東京都千代田区内神田2—3—4 | ☎03 (254)2311 |
| 紫興業㈱ | 〒278 | 千葉県野田市鶴奉463—1 | ☎0471(24)1155 |
| 富士屋ホテル㈱ | 〒250-04 | 神奈川県足柄下郡箱根町宮ノ下359 | ☎0460( 2 )2211 |
| 山梨交通㈱ | 〒400 | 山梨県甲府市丸の内1—3—3 | ☎0552(37)0131 |
| ㈱山梨交通自動車教習所 | 〒400 | 山梨県甲府市湯田2—16—25 | ☎0552(35)5401 |
| 山交トラベルサービス㈱ | 〒400 | 山梨県甲府市丸の内1—3—3 | ☎0552(35)5855 |
| 第一山交タクシー㈱ | 〒400 | 山梨県甲府市丸の内1—3—3 | ☎0552(37)0131 |
| 山交タクシー㈱ | 〒400 | 山梨県甲府市丸の内1—3—3 | ☎0552(37)0131 |
| ニッポンレンタカー山交㈱ | 〒400 | 山梨県甲府市丸の内1—3—3 | ☎0552(37)0131 |
| 山梨貸切自動車㈱ | 〒400 | 山梨県甲府市中央4—3—22 | ☎0552(37)2211 |
| ㈱山交 | 〒400 | 山梨県甲府市丸の内1—3—3 | ☎0552(37)0111 |
| ㈱山交友の会 | 〒400 | 山梨県甲府市丸の内1—3—3 | ☎0552(37)0111 |
| ㈱昇仙閣 | 〒400 | 山梨県甲府市湯村3—2—30 | ☎0552(52)0361 |
| 大阪交通㈱ | 〒533 | 大阪市東淀川区東淡路5—8—38 | ☎06 (322)5151 |
| ㈱ボウル国際興業 | 〒533 | 大阪市東淀川区東淡路5—8—38 | ☎06 (322)5151 |
| ㈱京屋 | Surfrider Hotel, 2353 Kalakaua Ave., Honolulu, Hawaii 96815 | | ☎808(923)8622 |

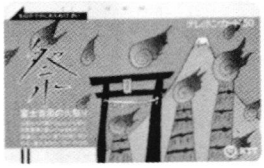
# 山梨のローカル色豊かなテレホンカード販売中

かいじ国体の記念に
テレホンカードをどうぞ!!






「美女とぶどう」


「富士吉田の火祭り」



「乙　女　湯」

## かいじ国体 テレホンサービス

| | |
|---|---|
| 秋陸上、体操 | (0552)33-9955 |
| 秋高校野球、テニス、軟式庭球 | (0552)33-9966 |
| 秋自転車、ボクシング、ウェイトリフティング ライフル射撃、空手道、アーチェリー | (0552)33-9977 |
| 秋軟式野球、剣道、相撲 | (0555)24-2500 |
| 秋レスリング、フェンシング、馬術、山岳 サッカー、クレー射撃 | (0551)22-6661 |
| 秋ハンドボール、バレーボール、銃剣道 バトミントン | (05532)3-2500 |
| 秋なぎなた | (0556)22-5421 |
| 秋弓道 | (0556)22-6421 |
| 秋バスケットボール、卓球 | (0554)22-5533 |
| 秋ラグビー、フットボール、ホッケー | (05528)3-4990 |
| 秋柔道、ソフトボール | (05566)2-3399 |
| 秋ふれあいのかいじ大会(身障者スポーツ大会) | (0552)33-9955 |

## 甲府ハローダイヤル

ミナ　ハロー
**甲府(0552)37-8600**
NTT甲府VANSテレホンセンター
こんな情報がラインアップ
- 観光・おみやげ
- ホテル・旅館
- ショッピング



**営業時間**
(平日)午前9:00～午後6:00
(土)　午前9:00～午後3:00
日曜・祝日は休ませていただきます。

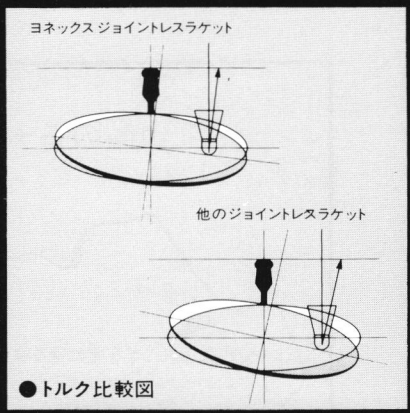
気軽にテレホン……
お待ちしております。

秋季大会10月12日～10月17日　　ふれあいのかいじ大会(身スポ大会)10月25日～10月26日

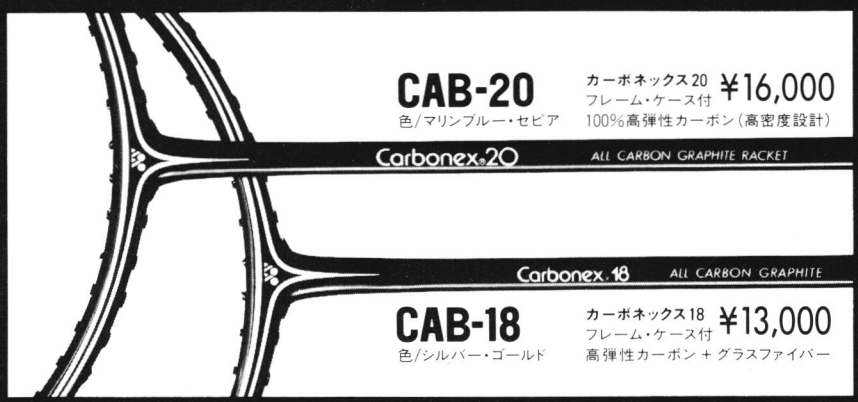
NTT

# またここに、世界特許T型ジョイントを内蔵し、なかからハイパワーを引き出します。凄いことはいつもヨネックスから。

高密度設計といわれる100%高弾性カーボンを使用したCAB-20。そして高弾性カーボンとグラスファイバーを採用したCAB-18。共通していることは、世界から注目されているヨネックス独自のT型ジョイント内蔵ということです。この技術のなによりの特長は、かってないほど最小限にラケットのトルクを押え、ラケット面を安定させ、そのうえ広いスウィートスポットが得られるというもの。ちなみに、他のジョイントレスラケットに比べると、CAB-20はなんと38%、CAB-18は25%もフレームのねじれ(トルク)をきっちり押えてあります。つまりこの違いが、他に類を見ない強烈なスイングパワーと安定したコントロール性を生み出します。これぞヨネックスならではの技術です。今、ジョイントレスラケットは新しい、とはいえ真のジョイントレスラケットはどれかといえば、まさにこのシリーズ。世界一流プレイヤーからはもちろん、バドミントンをされるすべての方から、熱い視線を浴びる理由は、ここにあり。



●トルク比較図




**CAB-20**
色/マリンブルー・セピア
カーボネックス20 フレーム・ケース付 100%高弾性カーボン(高密度設計) ¥16,000

**CAB-18**
色/シルバー・ゴールド
カーボネックス18 フレーム・ケース付 高弾性カーボン+グラスファイバー ¥13,000

BUILT-IN T-JOINT(内蔵T型ジョイント)
PAT. No./アメリカ:4575084 ベルギー:900154 南アフリカ:84/5176
特許・実用新案申請中/日本、イギリス、インドネシア他世界12ヶ国




# ここが違う。だんぜん違う。

YONEX

PRO KENNEX
PRESENTED BY GOSEN



最高のクオリティで、極限のコストに挑戦！
高弾性パワーラケットの決定版です。

# CARBON PRO787




'86台北オープン優勝
1962年9月10日生れ
(23歳)

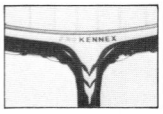
**100%高密度グラファイトカーボン採用。**




グラファイトカーボンの中で抜群の高強度・高弾性を誇るハイモジュラス(高密度)カーボンを採用し、軽さと耐久性の相反するテーマをクリアーしました。

**ジョイントレス構造がパワー発揮。**

プロケネックス独自のジョイントレス構造により、比類ないレスポンスを実現しました。




**ガットホールは、最小限に縮小。**

ガットホールを縮小することで、フレームの強度を維持し、ガットをも保護します。






**人気のロングカバー付き。**

耐久性に優れた素材を使用しました。

**フレームショルダーは、セミスクエア形状。**

フレームのひずみを防止し、ハイテンションにも柔軟に対応するセミスクエア形状のフレームショルダー。フレーム耐圧テストでは、従来の2倍の強度が実証されています。



# ハイコストパフォーマンス

¥9,900(フレーム価格)
ハイモジュラスカーボン100%
ジョイントレス(カバー付)
シャフトを保護するラケットカバー　耐久性に優れた素材を使用。シックな色使いも人気です

CARBON PRO 787、BORON 858 IIは、ガットホールが小さくなっていますので、ガットを張る場合には必ずガットストッパーをご使用ください。他の新素材系ラケットにもご使用することをおすすめします。

ゴーセン　ガットストッパー

## GUT STOPPER




A-58　3,600円

スピーディな張り上げ！
ガットにキズがつかない！
※ガットストッパーは横糸を張り上げる際にご使用ください。(ガット張り機を使用する時は縦糸にも使えます)

## あなたが作る思い出のページ

記念スタンプや寄せ書きなど
ご自由にお使いください。

ふれあいの輪をひろげよう
61年 かいじ国体

## あなたが作る 思い出のページ

記念スタンプや寄せ書きなど
ご自由にお使いください。

ぶどうとワインのふるさと

かつぬま

また、いつの日か……



思い出の地、かつやまへ。